



PORTATONE

# PSR-E413

取扱説明書



JA

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

# 警告

## 電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。  
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの (PA-3C またはヤマハ推奨の同等品) を使用する。  
(異なった電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。  
感電やショートのおそれがあります。



禁止

電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

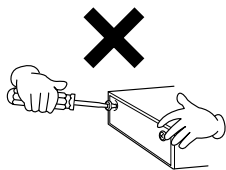
## 分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



## 水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

## 火に注意



禁止

本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。  
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

## 異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおい煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

# 注意

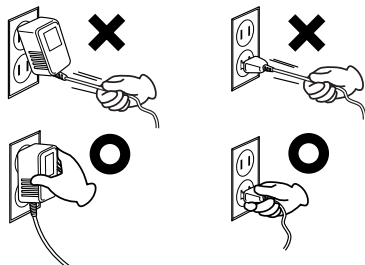
## 電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

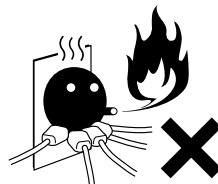
長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしなさい。  
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



## 乾電池



必ず実行

乾電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入ると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。失明や化学やけどなどのおそれがあります。

## 設置



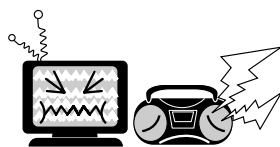
禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをした原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

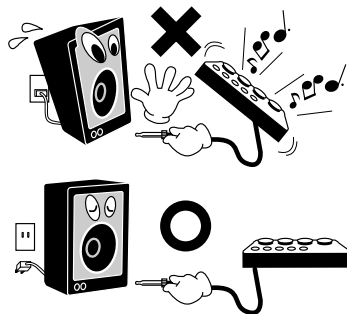
指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

## 接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。感電または機器の損傷の原因になることがあります。



## 手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布をご使用ください。

## 使用時の注意



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



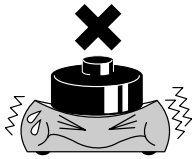
禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。



## データの保存

### 作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

パネル設定など一部のデータは、保存しないで電源を切ると消えてしまいます。保存しておきたいデータはレジストレーションメモリー (80 ページ) に保存してください。また、保存したデータは、故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください。(90 ページ)

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態 (電源スイッチが「(STANDBY)」の状態) でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

### 音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

## 著作権について

内蔵ソングの1曲については権利者から適正な許諾を得て使用しています。

曲名 : Against All Odds  
作曲者名 : Collins 0007403  
Copyright Owner's Name : EMI MUSIC PUBLISHING LTD AND HIT & RUN MUSIC LTD

All Rights Reserved, Unauthorized copying, public performance and broadcasting are strictly prohibited.

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

## ロゴ



### GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



### XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



### USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。



### ステレオサンプリングピアノ

最新のAWM (Advanced Wave Memory) 技術を使ってサンプリングしたグランドピアノの音色を内蔵、リアルで重厚な響きを実現しました。



### タッチレスポンス

鍵盤を弾く強さで、タッチを変えられます。



### スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。

## ごあいさつ

このたびはヤマハ PSR-E413をお買いもとめいただき、  
まことにありがとうございます。

PSR-E413のさまざまな機能を十分に活用するために、  
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

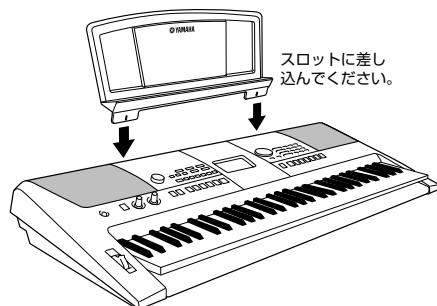
なお、読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、  
保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

## 付属品(お確かめください)

PSR-E413本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

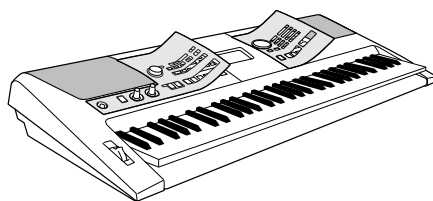
- ・ 取扱説明書(本書)
- ・ 和文シート
- ・ CD-ROM
- ・ 電源アダプター (PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)
- ・ 譜面立て
- ・ 保証書

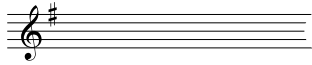
### ●譜面立ての取り付け方



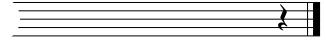
### ●和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。



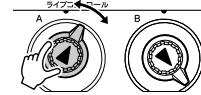


## PSR-E413のおすすめ機能



### ■音色をつくる ▶ 18ページ

2つのノブを回すことで、音に歪みやスイートな響きを加え、まったくちがう印象に仕立て上げることができます。ノブにアサインできるパラメーターは、エフェクト、フィルター、エンベロープジェネレーターなど。耳で確かめながら、リアルタイムで音づくりできます。



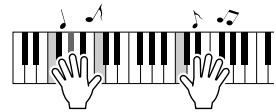
### ■アルペジオ機能 ▶ 14ページ

シンセサイザーなどでおなじみの機能ですが、鍵盤を押さえるだけで、分散和音が自動演奏されます。押さえる鍵盤を変えたり、アルペジオタイプを変えることでさまざまなアルペジオ演奏が楽しめます。



### ■パフォーマンスアシスタント ▶ 23ページ

この機能をオンにして、ソングを鳴らします。そして鍵盤を弾くと…？ どの鍵盤を弾いても外れた音が鳴りません！ 両手をじゃんけんのパーの形にして右手と左手で交互に鍵盤をおさえても、なんだかオリジナルの曲を演奏しているように聞こえます。気をつけることといえば、ソングのリズムに合わせて弾くことだけ。両手を使って、ピアニスト気分演奏しましょう。



### ■いろいろな楽器音で弾く ▶ 28ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハーブなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、またちがった味わいを楽しめるように、楽器音を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



### ■スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く ▶ 33ページ

賑やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、ユーロトランスなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができるので、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。





# もくじ

著作権について	6
ロゴ	6
付属品(お確かめください)	7
PSR-E413のおすすめ機能	8
<b>演奏の準備</b>	<b>10</b>
電源の準備	10
ヘッドフォン/外部出力端子について	11
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子)	11
コンピューターとの接続(USB端子)	11
電源を入れる	11
<b>各部の名称</b>	<b>12</b>
フロントパネル	12
リアパネル	13
<b>クイックガイド</b>	
<b>アルペジオでフレーズをつくらう!</b>	<b>14</b>
<b>自分だけの音をつくらう!</b>	<b>18</b>
ノブに効果を割り当てる	18
ノブを使う	21
<b>ピアニスト気分を満喫しよう!</b>	<b>23</b>
両手で華やかに弾いてみよう	23
ソングのテンポを変えたい場合は	27
<b>いろいろな楽器音で弾いてみよう</b>	<b>28</b>
楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう	28
2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう	29
右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く	30
グランドピアノの音で弾いてみよう	31
<b>面白い音を鳴らそう</b>	<b>32</b>
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう	32
おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう	32
<b>スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう</b>	<b>33</b>
スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう	33
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう	34
コードの押さえ方	38
<b>ソングの使い方</b>	<b>39</b>
ソングを選んで聞いてみよう	39
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには	40
ソングの種類	42
<b>曲を選んでレッスンしてみよう</b>	<b>43</b>
レッスン1	43
レッスン2	46
レッスン3	47
くり返し練習しよう	48
<b>弾きたい曲に合った設定にしよう—ミュージックデータベース</b>	<b>49</b>
<b>ソングの雰囲気を変えてみよう</b>	<b>50</b>
イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く	50
イージーソングアレンジャー機能を使う	50
<b>自分の演奏を録音しよう</b>	<b>52</b>
録音の手順	52
ユーザーソングの消去(ソングクリア)	55
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)	55
<b>バックアップと初期化</b>	<b>56</b>
バックアップ	56
初期化	56
<b>基本操作と画面表示</b>	<b>57</b>
基本操作	57
画面の表示について	59

## リファレンス

<b>効果をつけて演奏してみましょう</b>	<b>60</b>
ハーモニー効果をつける	60
リバーブ効果をかける	61
コーラス効果をかける	62
<b>演奏するときの便利な機能</b>	<b>63</b>
メトロノームを鳴らそう	63
拍子の数と1拍の音符を設定する	64
メトロノームの音量を設定する	64
タップスタート	65
鍵盤を弾く強弱で音量を変える	65
ピッチベンドを使ってみよう(PITCH BEND)	66
楽器のピッチ(音の高さ)を変える	66
鍵盤を弾く強弱でアルペジオの音量を変える	67
ワンタッチで最適な楽器音を設定(OTS)	68
ハーモニー音量を変える	69
最適な音で聞く	69
<b>スタイル(自動伴奏)に関する機能</b>	<b>70</b>
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)	70
スタイル音量の設定	72
スプリットポイントの設定	72
リズムなしでコード音を鳴らす	73
スタイルファイルのロード	74
コードについて	75
コード辞書でコードを調べる	77
<b>ソングの再生に関する設定</b>	<b>78</b>
ソング音量の設定	78
ソングの一部をくり返して聞く	78
ソングの一部をミュート(消音)する	79
メロディー音色を変える	79
<b>好みのパネル設定を記憶させよう</b>	<b>80</b>
レジストレーションメモリーに記録する	80
記録したレジストレーションメモリーを呼び出す	81
<b>スリープモードの設定</b>	<b>82</b>
<b>機能設定(FUNCTION)</b>	<b>83</b>
機能設定の仕方	83
<b>コンピューターと接続してお使いになりたい方へ</b>	<b>86</b>
MIDIとは	86
コンピューターと接続する	87
演奏情報を受受信する	88
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)	89
楽器とコンピューターとのあいだでファイルを受受信する	90
<b>CD-ROMインストールガイド</b>	<b>92</b>
CD-ROMについて	92
CD-ROMの内容	93
ソフトウェアの動作環境	94
ソフトウェアのインストール	94
<b>資料</b>	
困ったときは	99
楽譜	100
楽器リスト	106
ドラムキットリスト	110
スタイルリスト	112
アルペジオタイプリスト	113
ミュージックデータベースリスト	114
CD-ROM内のソング	116
エフェクトタイプリスト	117
MIDIインプリメンテーション・チャート	118
MIDIデータフォーマット	120
仕様一覧	121
さくいん	122
保証とアフターサービス	125



# 演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

## 電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

### ■家庭用コンセントから電源をとるときは

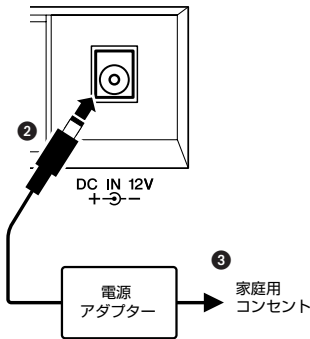
- 1 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。
- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 12V (電源アダプター接続)端子にさし込みます。
- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。



・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。



・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

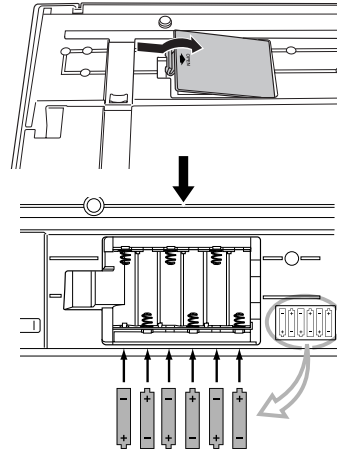


### ■乾電池を使うときは

- 1 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池ボックスを開きます。
- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせ、向きを間違えないように入れてください。
- 3 電池ボックスを閉めます。

#### NOTE

・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。



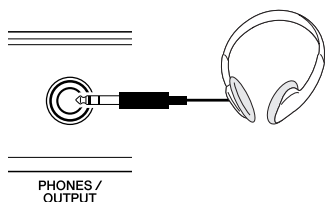
乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなったら、必要なデータを保存(56ページ)したあとで、以下のことに注意して、ただちに乾電池を交換してください。必要に応じてバックアップ(56ページ)を行なってください。



- ・乾電池はマンガン電池かアルカリ電池を使用してください。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。フラッシュメモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータの読み出しができなくなるおそれがあります。
- ・乾電池はすべて+/−の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ・乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- ・長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。
- ・フラッシュメモリーにデータを転送する場合は、電源アダプターをご使用ください。乾電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。フラッシュメモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータが失われますので、ご注意ください。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

## ヘッドフォン/外部出力端子について



接続すると自動的にPSR-E413のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-E413の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

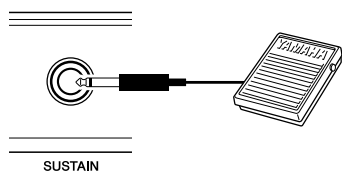


・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



・PSR-E413を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

## フットスイッチの接続 (SUSTAIN端子)

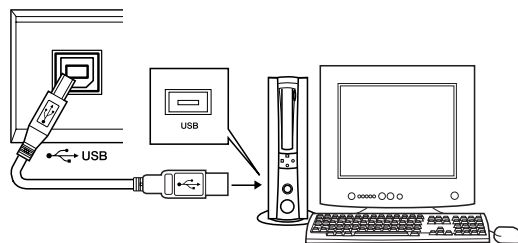


別売りのフットスイッチ (FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

### NOTE

- ・フットスイッチを使用するときは、SUSTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れてください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

## コンピューターとの接続 (USB端子)



この楽器のUSB端子を使うと、お使いのコンピューターとこの楽器のあいだで演奏情報やソングファイルのやりとりができます (87ページ)。そのためには以下の操作が必要です。

- ・MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB端子を、ABタイプのUSBケーブルを使って接続する
- ・コンピューターに「USB-MIDIドライバー」をインストールする

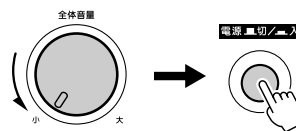
「USB-MIDIドライバー」のインストール方法は94ページをご参照ください。

### NOTE

- ・USBケーブルは楽器店、電気店などでお買い求めください。

## 電源を入れる

[全体音量] (MASTER VOLUME)を左に回し、音量を最小にしておいてから、[電源 切/入] (STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。もう一度押すと電源が切れます。



この楽器では電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータ (56ページ)があれば、そのデータを読み込みます。電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータがなければ各バックアップ項目は初期値になります。



- ・[電源 切/入] (STANDBY/ON)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

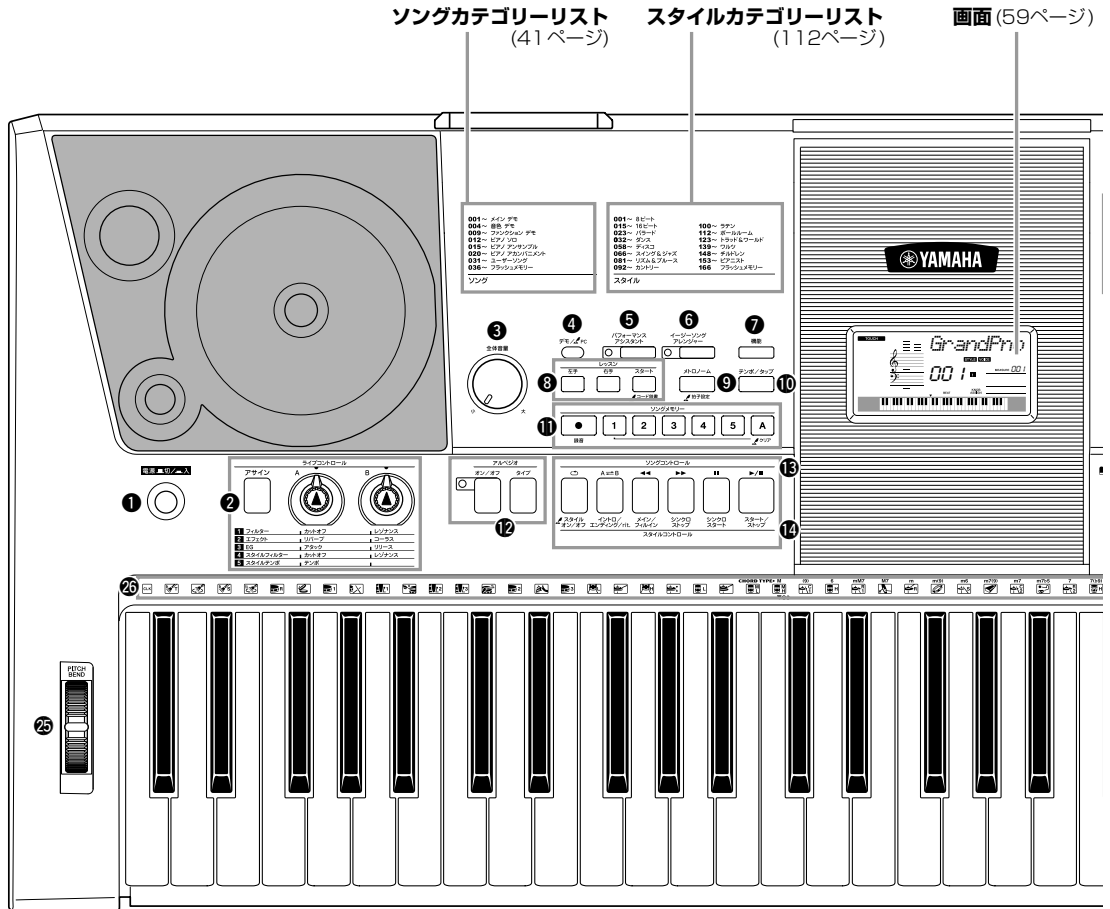


- ・書き込み中は、電源を切らないでください。本体内のデータが失われるおそれがあります。



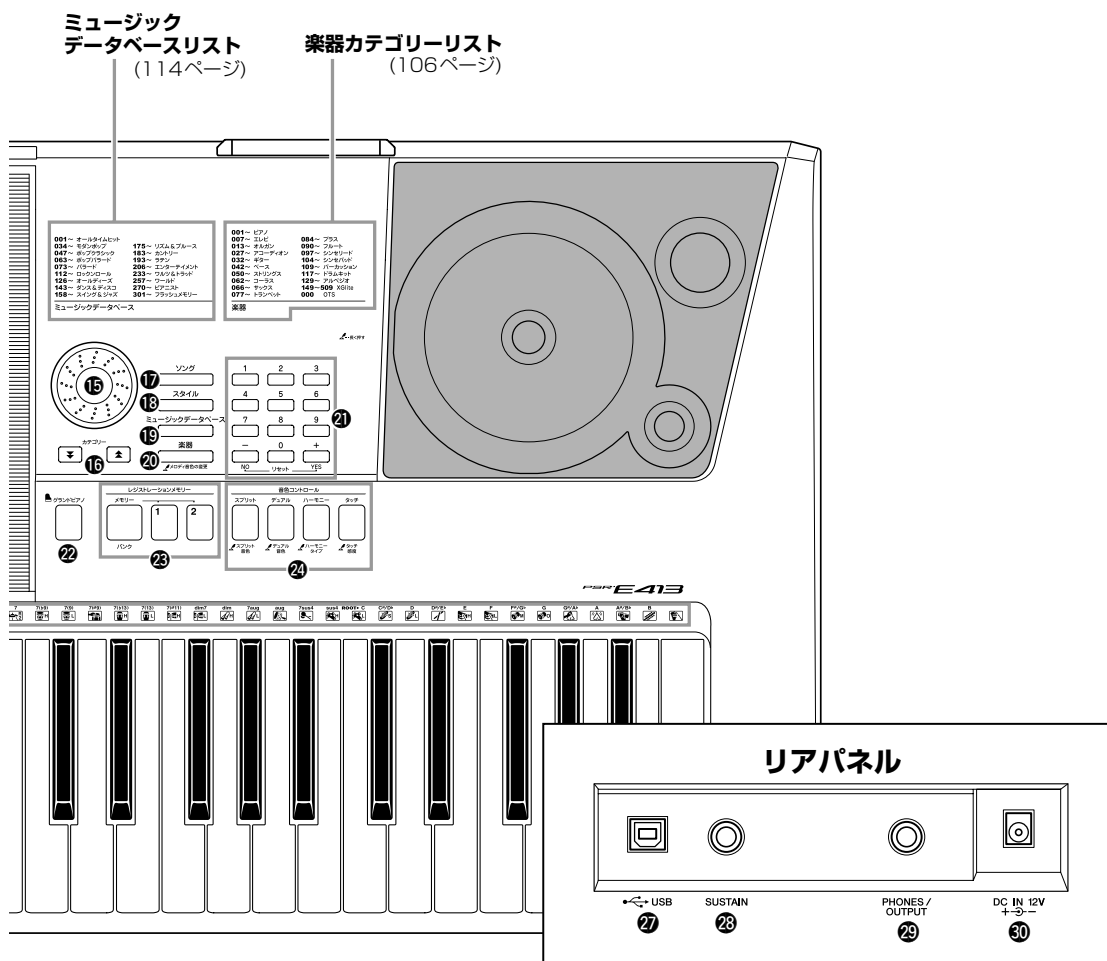
# 各部の名称

## フロントパネル



### フロントパネル

- ① [電源 切/入] (STANDBY/ON) スイッチ..... 11ページ
- ② ライブコントロール  
[アサイン] (ASSIGN) ボタン ..... 18ページ  
[A]、[B] ノブ ..... 21ページ
- ③ [全体音量]  
(MASTER VOLUME) コントロール.. 11、57ページ
- ④ [デモ/PC] (DEMO/PC) ボタン ..... 40ページ
- ⑤ [パフォーマンスアシスタント]  
(PERFORMANCE ASSISTANT) ボタン .. 23ページ
- ⑥ [イージーソングアレンジャー]  
(EASY SONG ARRANGER) ボタン ..... 50ページ
- ⑦ [機能] (FUNCTION) ボタン ..... 83ページ
- ⑧ レッスン  
[左手] (L)、[右手] (R) ボタン ..... 44ページ  
[スタート] (START) ボタン ..... 44ページ
- ⑨ [メトロノーム] (METRONOME) ボタン ..... 63ページ
- ⑩ [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタン ..... 27ページ
- ⑪ ソングメモリー [録音] (REC)、  
[1]~[5]、[A] ボタン ..... 52ページ
- ⑫ アルペジオ  
[オン/オフ] (ON/OFF) ボタン ..... 14ページ  
[タイプ] (TYPE) ボタン ..... 15ページ
- ⑬ ソングコントロール  
[↺] (くり返し練習) ボタン ..... 48ページ  
[A⇌B] (A-B リピート) ボタン ..... 78ページ  
[◀◀] (巻戻し) ボタン ..... 40ページ  
[▶▶] (早送り) ボタン ..... 40ページ  
[||] (一時停止) ボタン ..... 40ページ  
[▶/■] (スタート/ストップ)  
ボタン ..... 40、58ページ
- ⑭ スタイルコントロール  
[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF)  
ボタン ..... 34ページ  
[イントロ/エンディング/rit.]  
(INTRO/ENDING/rit.) ボタン ..... 71ページ  
[メイン/フィルイン] (MAIN/AUTO FILL)  
ボタン ..... 71ページ  
[シンクロストップ] (SYNC STOP)  
ボタン ..... 71ページ



- [シンクロスタート](SYNC START) ボタン ..... 70ページ
- [スタート/ストップ](START/STOP) ボタン ..... 33、58ページ
- 15 ダイヤル ..... 58、83ページ
- 16 カテゴリーボタン [▲]、[▼] ..... 58、83ページ
- 17 [ソング](SONG) ボタン ..... 39ページ
- 18 [スタイル](STYLE) ボタン ..... 33ページ
- 19 [ミュージックデータベース] (MUSIC DATABASE) ボタン ..... 49ページ
- 20 [楽器](VOICE) ボタン ..... 28ページ
- 21 [0]～[9] ボタン、[+] ボタン、[-] ボタン ..... 58、83ページ
- 22 [グランドピアノ] (PORTABLE GRAND) ボタン ..... 31ページ
- 23 レジストレーションメモリー [メモリー/バンク](MEMORY/BANK)、[1]、[2] ボタン ..... 80ページ

- 24 音色コントロール
    - [スプリット](SPLIT) ボタン ..... 30ページ
    - [デュアル](DUAL) ボタン ..... 29ページ
    - [ハーモニー](HARMONY) ボタン ..... 60ページ
    - [タッチ](TOUCH) ボタン ..... 65ページ
  - 25 ピッチベンド(PITCH BEND) ホイール ..... 66ページ
  - 26 ドラムキット ..... 32ページ
- スタンダードキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストです。

- リアパネル**
- 27 USB端子 ..... 11、87ページ
  - 28 SUSTAIN端子 ..... 11ページ
  - 29 PHONES/OUTPUT端子 ..... 11ページ
  - 30 DC IN 12V端子 ..... 10ページ

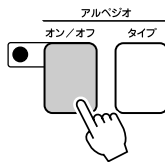


# アルペジオでフレーズをつくろう!

アルペジオ機能とは、鍵盤を押さえるだけで、分散和音が自動演奏される機能のこと。たとえばコード(和音)のドミソを押さえると、ド、ミ、ソの音を使ってさまざまな分散和音がフレーズのように生成されます。アルペジオのタイプを変えたり、押さえる鍵盤の数や種類(和音)を変えることで、さまざまなパターンのフレーズが生成できます。音楽制作やパフォーマンスでの心強い味方となるでしょう!

## 1 アルペジオ[オン/オフ](ON/OFF)ボタンを押して、アルペジオをオンにします

機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



### ●楽器音とアルペジオ機能

この楽器では、楽器音(ボイス)を選ぶことで、鍵盤を弾いたときに鳴る音を変えられます。129~148の楽器音は、選ぶだけでアルペジオ機能が自動的にオンになり、アルペジオ演奏がすぐ楽しめます。それ以外の楽器音を選ぶとアルペジオ機能はオフになります。

#### NOTE

・いろいろな楽器音で弾いてみよう(28ページ)

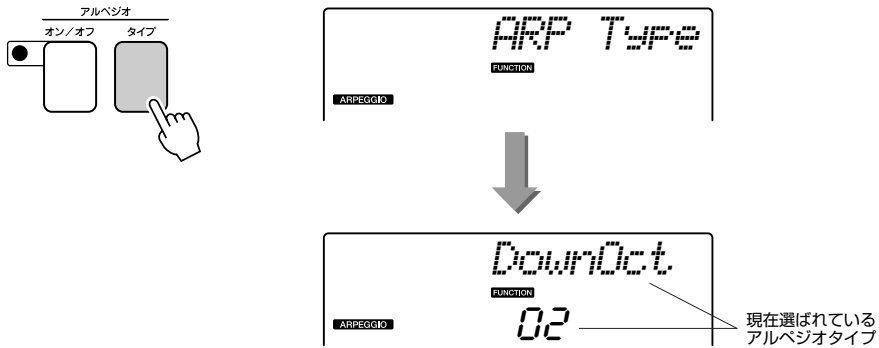
楽器音129~148を使って通常の鍵盤演奏を行ないたい場合は、アルペジオ[オン/オフ](ON/OFF)ボタンを押して機能をオフにしてください。

### ●アルペジオ機能がオンになる楽器音

楽器番号	楽器音	楽器番号	楽器音
129	コンチェルト	139	レゲエ オルガン
130	ピチカート ストリングス	140	ハープ アルペジオ
131	ピアノ バラード	141	サルサ ピアノ
132	シンセ シーケンス	142	アナログ シーケンス
133	ギタリスト	143	ソートゥース
134	ポールズ ベース	144	ピアノ アルペジオ
135	トランス ベース	145	ギター アルペジオ
136	シンセ コード	146	クラブビート
137	アシッド ベース	147	R&B ループ
138	ファンキー クラビ	148	クラブアズ

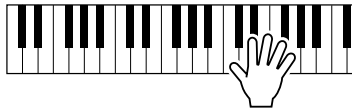
## 2 アルペジオタイプを選びます

アルペジオタイプは、楽器音を選ぶだけで最適なタイプが自動的に選ばれますが、好きなアルペジオタイプを選ぶこともできます。



アルペジオ[タイプ](TYPE)ボタンを押すと、現在選択されているアルペジオタイプが画面に表示されます。画面を見ながらダイヤルを回して、好きなアルペジオタイプを選びます。アルペジオタイプは113ページのリストをご参照ください。

## 3 鍵盤を押さえてみましょう



押さえる鍵盤の数や位置を変えると、生成される分散和音も変わります。このときの楽器の設定を記録しておく、あとでもう一度同じ演奏をしたときに、すぐ設定を呼び出して便利です(80ページ)。演奏は録音することもできます(52ページ)。

アルペジオ機能はメイン、デュアルボイスだけに有効で、スプリットボイスには効きません。また、ハーモニー機能と一緒に使うことはできません。

### NOTE

- ・鍵盤を押さえたまま、アルペジオのオン/オフを切り替えないでください。

## 4 演奏が終わったらアルペジオ[オン/オフ](ON/OFF)ボタンを押して、アルペジオをオフにします

## ポップスソングをつくろう！

スタイルを鳴らして左手でコードを指定しながら、右手でアルペジオ演奏をすることもできます。ちょっとしたBGMみたいな仕上がりが楽しめます。

### 1 鍵盤の音(ボイス)を選びます(28ページ参照)

ここではグランドピアノの音を使いたいので、[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押しましょう。このボタンを押すと、手早く鍵盤音をグランドピアノの音に変えられて便利です。



### 2 アルペジオをオンにしたあと、アルペジオタイプを選びます(前ページの手順1、2を参照)

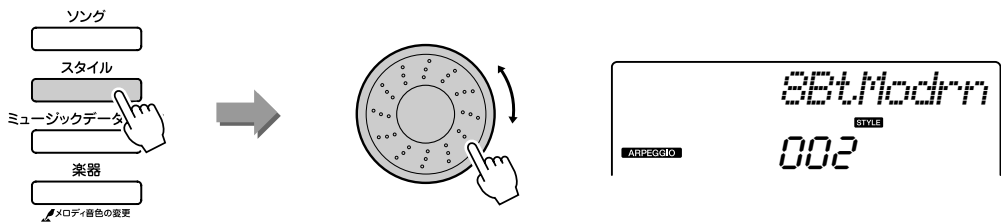
ここでは「02 DownOct」を選びましょう。  
これで、アルペジオ演奏の用意ができました。

### 3 アルペジオ演奏と一緒に鳴らすスタイルを選びます

スタイルとはリズムパターンの自動演奏のことです。

[スタイル](STYLE) ボタンを押すと現在選ばれているスタイル名が画面に表示されますので、画面を見ながらダイヤルを回して、好きなスタイルを選びます。

ここでは「002 8BtModrn (8ビートモダン)」を選びます。

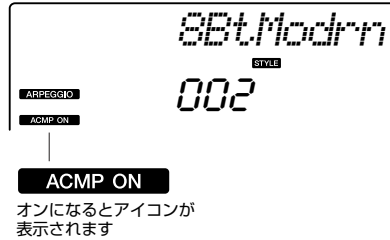


#### NOTE

・スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう(33ページ)



#### 4 [スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押してスタイル(自動伴奏)をオンにします



スタイルがオンになると、鍵盤の左側が、コード(和音)だけを認識する特殊な状態になります。

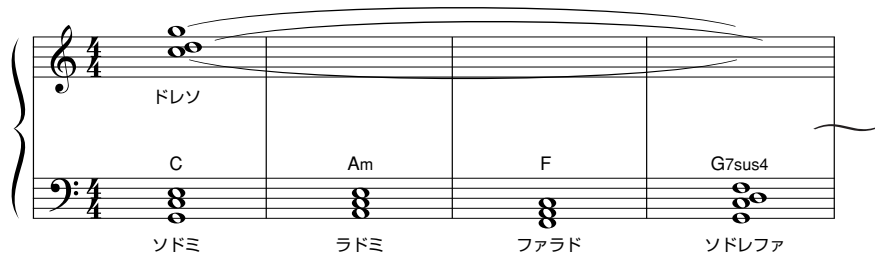
##### NOTE

・スタイルがオンになると…? (34ページ)

#### 5 [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押します

リズムがスタートします。

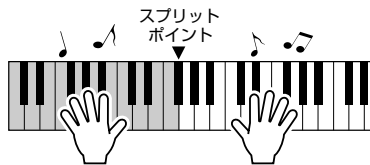
#### 6 演奏をはじめます



スタイルのリズムをよく聞いて、リズムの頭で譜面のように鍵盤を押さえてみてください。アルペジオ演奏とスタイルが同時に始まります。

左手でコードを押さえるたびにスタイルの表情が変わります! もちろん、右手は押さえる鍵盤を変えてもいいのです。

右手の演奏がちょっと苦手な方は、パフォーマンスアシスタント機能(23ページ)を使うとよいでしょう。この機能がオンのときは、右手でどの鍵盤を押さえてもちゃんとした音が鳴ります。



スタイルを鳴らしながら両手で演奏するときは、スプリットポイント(30ページ)を境に右手は右側、左手は左側で演奏します。

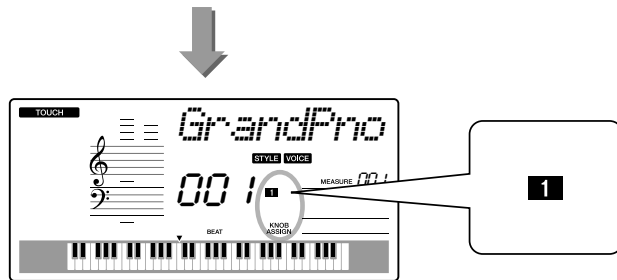
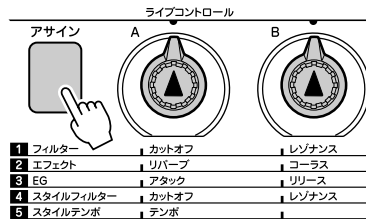


# 自分だけの音をつくらう!

楽器のパネル面左下にある2つのノブを回すことで、演奏音にさまざまな効果をかけ、まったく印象のちがう音を鳴らすことができます。2つのノブにはフィルターやエンベロープジェネレーターなどの効果を割り当てられます。ノブへの効果の割り当て方と、音づくりのポイントをご紹介します。

## ノブに効果を割り当てる

[アサイン](ASSIGN)ボタンを押すたびに、2つのノブに割り当てられる効果は**1**→**2**→**3**→**4**→**5**→**1**…の順番で切り替わります。今どの効果が割り当てられているかは、画面上の数字で確認できます。



番号/効果	ノブA	ノブB
<b>1</b> フィルター	フィルター カットオフ	フィルター レゾナンス
<b>2</b> エフェクト	リバース レベル	コーラス レベル
<b>3</b> EG	アタック タイム	リリース タイム
<b>4</b> スタイル フィルター	フィルター カットオフ	フィルター レゾナンス
<b>5</b> スタイル テンポ	テンポ	なし

ノブに割り当てられる機能の組み合わせは上記のように決まっているため、ちがう機能を組み合わせて割り当てることはできません。

**1**～**3**はメイン、デュアルボイスだけに有効で、スプリットボイスには効きません。またスタイル/ソングにも効きません。

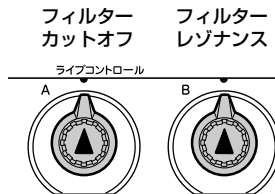
**4**～**5**はスタイルにしか効きません。

## 1 FILTER(フィルター)

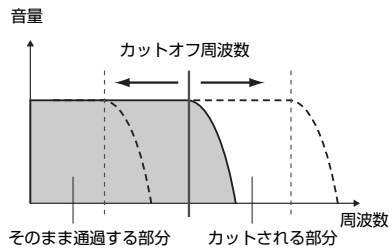
フィルターとは特定の周波数帯域だけを通過させ、他の周波数帯域の信号をカットすることによって音質を変化させる機能です。フィルターを使って、シンセサイザーのような電子的なサウンドを作り出すこともできます。

\* フィルターを使うと、ベース(低音)が歪む場合があります。

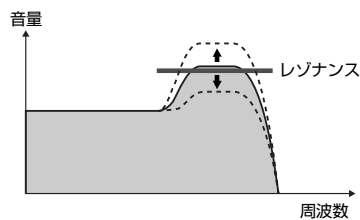
フィルターを使ったおすすめの方法を22ページで紹介します。



**ノブA**はフィルターのカットオフ周波数(どの周波数帯の信号以上をカットするか)を設定して、音の明るさを調整します。

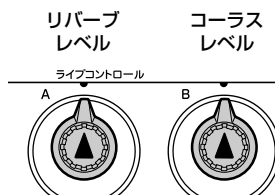


**ノブB**はレゾナンス(カットオフ周波数近くの信号を持ち上げ、音にクセをつける)効果を増減します。



## 2 EFFECT(エフェクト)

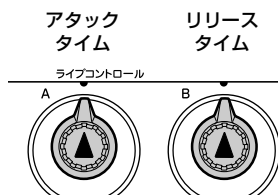
リバーブは、コンサートホールやライブハウスで演奏しているような臨場感を得ることができます。コーラスは同時に複数のパートを演奏しているような厚みを得ることができます。



**ノブA**で演奏音にかけるリバーブの深さ、**ノブB**で演奏音にかけるコーラスの深さを調節します。

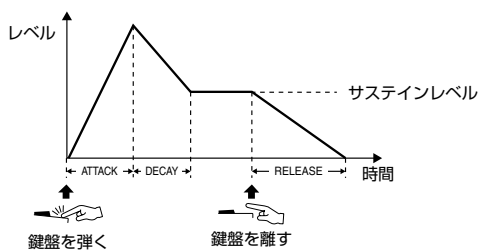
### 3 EG(エンベロープジェネレーター)

EG (エンベロープジェネレーター)により、時間経過の中でどのように音量が変化していくかを設定できます。これにより、「音の立ち上がりが早い」(パーカッションなど)や、「余韻が長い」(ピアノなど)といった生楽器が持つさまざまな音の特性を作り出すことができます。

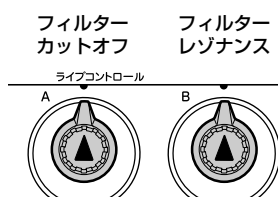


**ノブA**でアタックタイム(鍵盤を弾いた瞬間から最大音量に達するまでの時間)を設定します。

**ノブB**でリリースタイム(鍵盤から指を離したあと、音が減衰して消えていくまでの時間)を設定します。

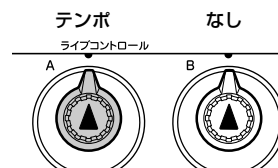


### 4 STYLE FILTER (スタイル フィルター)



スタイルに対する設定です。**ノブA**、**ノブB**の効果は**1** FILTER(フィルター)と同じです。

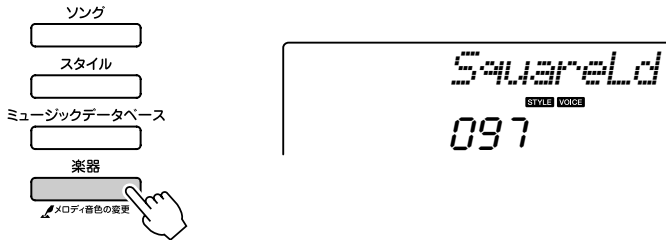
### 5 STYLE TEMPO (スタイル テンポ)



**ノブA**でスタイルやアルペジオのテンポを設定します。右に回すと早くなり、左に回すと遅くなります。中央に合わせると初期設定のテンポになります。**ノブB**に割り当てられる効果はありません。

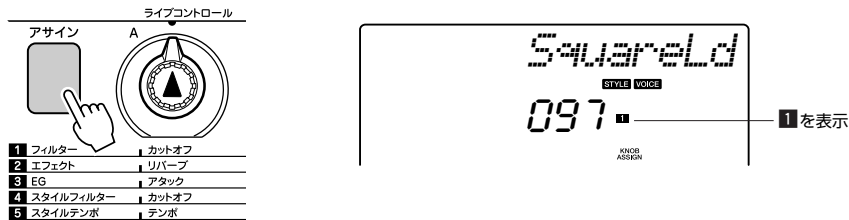
## ノブを使う

### 1 鍵盤で鳴らす楽器音を選びます



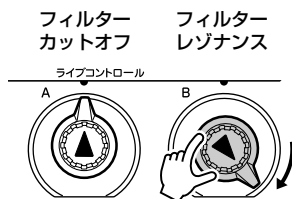
[楽器] (VOICE) ボタンを押すと、画面に現在選ばれている楽器音が表示されますので、**ダイヤル**を回して、好きな楽器音を選びます。ここではシンセリード系の楽器音を使いたいので、97 SquareLd (スクエアリード) を選びましょう。

### 2 [アサイン] (ASSIGN) ボタンを何度か押して **1** FILTER を選びます (画面に **1** を表示させます)



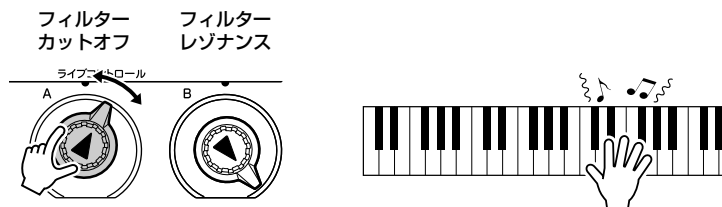
これで、**ノブA**にはフィルター カットオフ、**ノブB**にはフィルター レゾナンスが割り当てられました。

### 3 ノブBを最大まで回します



大きな音量でノブを右に回した場合、音が歪むことがあります。その場合は音量を下げてください。

## 4 ノブAを左手で回しながら、右手で演奏してみましょう



このとき楽器音を変更すると、ノブの設定はリセットされて、選ばれた楽器音に最適な設定に戻ります。同様に、ノブに割り当てた効果が **4** スタイルフィルターのときは、スタイルを変更するとノブの設定はリセットされます。自分でつくったお気に入りの設定は、レジストレーションメモリーに記録しておきましょう(80ページ)。お気に入りの設定ができれば、この音を使った演奏を録音することもできます(52ページ)。

下の表でそれぞれの効果についておすすめの使い方をご紹介していますので、ご参照ください。

割り当てる効果を変えただけでは、演奏音に変化はつきません。**ノブ**を回してはじめて設定値の変化が反映されます。

### ●おすすめの使い方

番号/効果	おすすめの使い方
<b>1</b> FILTER (フィルター)	楽器音にシンセ系リードやパッドを選びます(106ページ参照)。ノブBを最大に回し、演奏しながらノブAを自由に回します。 浮遊感のある80年代っぽい音が楽しめます。
<b>2</b> EFFECT (エフェクト)	もともとリバーブやコーラスがかかっているかのような響きの楽器音を選び、ノブA、ノブBを最小に回すことで素の音にできます。逆にノブA、ノブBを最大に回すことで迫力を増したり、甘い響きを加えられます。
<b>3</b> EG (エンベロープ ジェネレーター)	楽器音にピアノを選び、ノブBは最大、ノブAは3時の方向に合わせます。 鍵盤を弾くと、教会のオルガンのような荘厳な音色に変化しています。アタックタイム(音の立ち上がりまでの時間)が長いので、音が出るまでじっくり鍵盤を押さえられるスローな曲の演奏に適しています。
<b>4</b> STYLE FILTER (スタイル フィルター)	スタイルに39 ユーロトランスを選びます。ACMPをオンにしてスタイルをスタートさせます(34ページ参照)。ノブBを3時、ノブAは8時の方向に合わせます。 スタイル全体の音がこもる中、ドラムの響きが強調される印象的なサウンドが楽しめます。
<b>5</b> STYLE TEMPO (スタイル テンポ)	スタイルやアルペジオ(14ページ参照)を鳴らし、ノブAを回して好きな速さに設定します。



# ピアニスト気分を満喫しよう!

この楽器にはパフォーマンスアシスタントという機能が内蔵されています。ソングを鳴らしながらこの機能を使えば、どんな風に弾いても外れた音が出ません。でたために弾いても、きれいな和音やフレーズのような音が鳴ります。ピアノが弾けなくても、譜面が読めなくても大丈夫。さあ、やってみましょう!

パフォーマンスアシスタント機能を使ってうまく弾くコツは、25ページにあります。

## 両手で華やかに弾いてみよう

### 1 [パフォーマンスアシスタント] (PERFORMANCE ASSISTANT) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



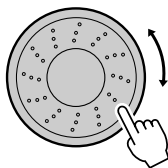
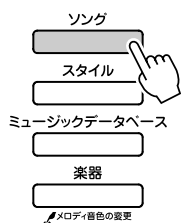
[パフォーマンスアシスタント] (PERFORMANCE ASSISTANT) ボタンを押すたびに、オン/オフが切り替わります。

### 2 ソングを選びましょう

[ソング] (SONG) ボタンを押すと、ソング名とソング番号が画面に表示されます。画面を見ながらダイヤルを回し、好きなソングを選びます。ここでは「010 アベ・マリア」を選んでみましょう。

**NOTE**

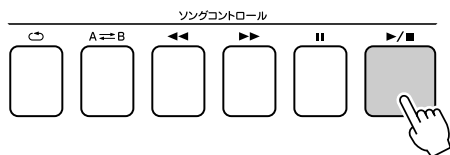
・ソングの使い方(39ページ)



#### ●ソングとは…?

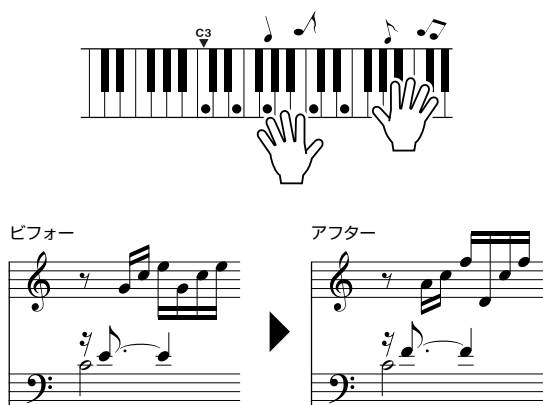
通常は「歌」を指しますが、この楽器では曲データのことです。聞いて楽しむだけでなく、レッスンに使ったり、いろいろな機能と組み合わせることができます(39ページ)。

### 3 [▶/■](スタート/ストップ) ボタンを押します



ソングの再生が始まります。  
基本のパターンがくり返されますので、4小節分聞いて、基本パターンのイメージをしっかりとつかめます。次の小節からは、あなたがこのパートを演奏してください！

### 4 鍵盤を弾いてみましょう



曲に合わせて、両手で左側の楽譜を弾いてみましょう。弾く鍵盤はずっと同じ「ドミソドミソドミ」でかまいません。すると…？ 弾く鍵盤は同じなのに、曲がすすむにつれて、どんどん音が変わっていきます。これがパフォーマンスアシスタント機能です！

**NOTE**

・アベ・マリアの楽譜は102ページにあります。

曲の途中で[▶/■](スタート/ストップ)ボタンを押すと、ソングはストップします。



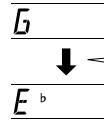
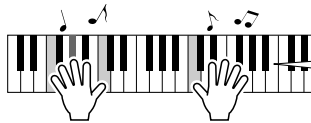
## 5 [パフォーマンスアシスタント](PERFORMANCE ASSISTANT) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

アベ・マリアの楽譜は102ページにあります。

—パフォーマンスアシスタントを使って—

### それっぽく弾きこなしたい！

まずは、ソングのリズムを感じてください。両手をじゃんけんのパーの形にして、ソングのリズムに合わせて、そのまま交互に鍵盤を押さえて音を鳴らしてください。押さえる鍵盤はどこでもかまいません。

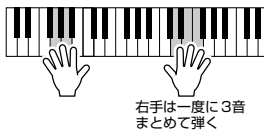


画面に表示されるコードが変わるたびに、同じ鍵盤を弾いていても、鳴る音がちがってきます！

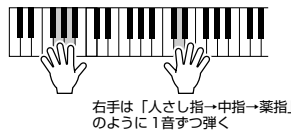
どうでしょう？どこを弾いても外れた音が鳴りませんね。これが『パフォーマンスアシスタント機能』です！

次は、以下の3通りの弾き方を試してみてください。弾き方がちがうと鳴る音も変わります。

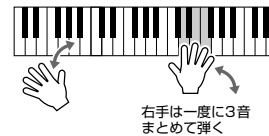
●左手と右手を同じタイミングで弾く(1)



●左手と右手を同じタイミングで弾く(2)



●左手と右手を交互に弾く

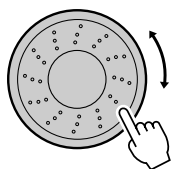


慣れてきたら、左手は和音、右手は単音で弾くなど、いろいろな弾き方で楽しみましょう！

パフォーマンスアシスタントを使うには、必ず「コード情報」が含まれたソングを鳴らす必要があります。コード情報を含んでいるソングは、再生時に画面右にコードが表示されます。(59ページ)

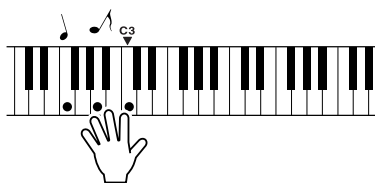
今度はショパンの夜想曲 第2番で試してみましょう。

- 1 手順はアベ・マリア(23～25ページ)のときとまったく同じです。ソングは、「011 夜想曲 第2番 (Nocturne)」を選びます



- 2 8小節分聞いて、次の小節からはあなたが演奏してください！

弾く鍵盤はイラストのとおりです。左手ですっと「ファラド」を弾いていると、曲がすすむにつれて、鳴る音がどんどん変わってきます。慣れてきたら、「パフォーマンスアシスタントを使ってそれっぽく弾きこなしたい！」を参考に、右手演奏も入れてみましょう！



- 3 [パフォーマンスアシスタント](PERFORMANCE ASSISTANT) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

**NOTE**

・夜想曲 第2番の楽譜は104ページにあります。

## ソングのテンポを変えたい場合は

パフォーマンスアシスタント機能を使っている場合などに、ソングのテンポが速すぎる(遅すぎる)と感じたら、ソングのテンポを変えてみましょう。[テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。画面にテンポが表示されるのでダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字の[0]～[9]ボタンでテンポ(♩ = 11～280)を変更します。



設定前のテンポに戻したいときは[+]、[-]ボタンを同時に押します。

### ●ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせて4つの矢印(4拍子の場合)が点滅します。





# いろいろな楽器音で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。  
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いて  
みましょう。

## 楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう メイン MAIN

鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器音を選びます。ここで選ぶ楽器音のことをメインボイスと呼びます。

### 1 [楽器] (VOICE) ボタンを押します

楽器音の番号と名前が表示されます。

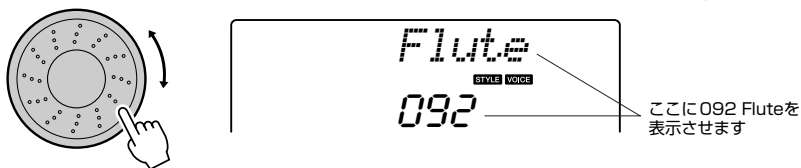


### 2 鳴らしたい楽器音を選びます

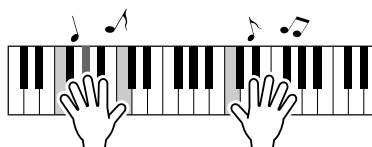
画面を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。  
番号と楽器音が次々に表示されます。表示された楽器音がメインボイスに  
なります。  
ここでは「092 Flute(フルート)」を選んでみましょう。

#### NOTE

・[楽器](VOICE) ボタンを押したあと、カテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押して、各カテゴリーから楽器音を選ぶこともできます。(58ページ)



### 3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しみましょう。

## 2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう デュアル DUAL

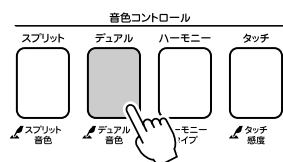
鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。メインボイスに加えて鳴らすこの楽器音をデュアルボイスと呼びます。

### 1 [デュアル](DUAL) ボタンを押します

[デュアル](DUAL) ボタンでデュアルボイスのオン/オフを切り替えます。オンにすると画面にデュアルボイスアイコンが表示されます。鍵盤を弾くと、現在選択されているデュアルボイスが鳴ります。

**NOTE**

・ソングレッスン(43ページ)中はデュアルボイスは使えません。

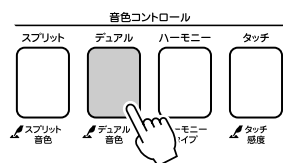


### 2 [デュアル](DUAL) ボタンを1秒以上押して、デュアルボイスの項目「D.Voice」を表示させます

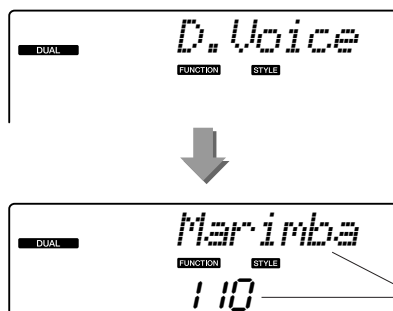
「D.Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているデュアルボイスが表示されます。

**NOTE**

・[機能](FUNCTION)ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、デュアルボイスの項目「D.Voice」に移動し、デュアルボイスを選ぶこともできます。

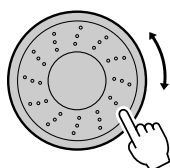


1秒以上押す

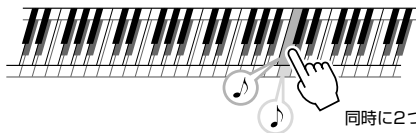


### 3 重ねたい楽器音(デュアルボイス)を選びます

画面を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音がデュアルボイスになります。ここでは「109 Vibraphone(ビブラフォン)」を選んでみましょう。



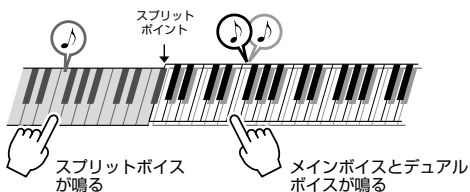
## 4 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな音を変えて楽しみましょう。

## 右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く スプリット SPLIT

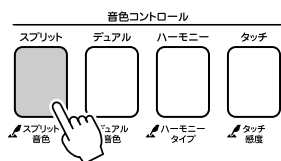
鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器音を鳴らします。右側の鍵盤で鳴る楽器音をメインボイスとデュアルボイスといい、左側の鍵盤で鳴る楽器音をスプリットボイスと呼びます。スプリットポイントの設定は変更できます(72ページ)。



### 1 [スプリット](SPLIT) ボタンを押します

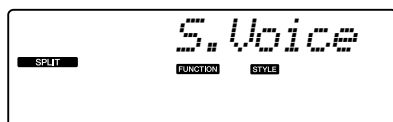
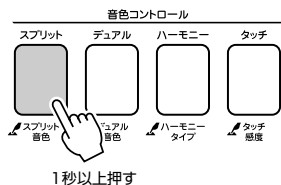
[スプリット](SPLIT) ボタンでスプリットボイスのオン/オフを切り替えます。

オンにすると画面にスプリットボイスアイコンが表示されます。スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、現在選択されているスプリットボイスが鳴ります。



### 2 [スプリット](SPLIT) ボタンを1秒以上押して、スプリットボイスの項目「S.Voice」を表示させます

「S.Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているスプリットボイスが表示されます。



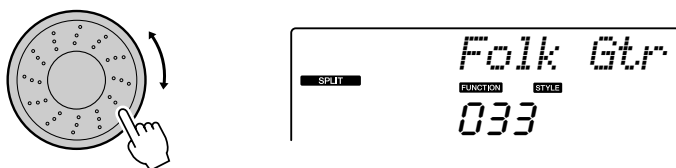
**NOTE**

・[機能] (FUNCTION) ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットボイスの項目「S.Voice」に移動し、スプリットボイスを選ぶこともできます。

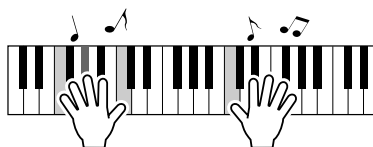
現在選ばれているスプリットボイス

### 3 左側の鍵盤で鳴らしたい音(スプリットボイス)を選びます

画面を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。  
番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音が左側の  
鍵盤の音になります。ここでは「033 Folk Guitar(フォークギター)」を  
選んでみましょう。



### 4 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しみましょう。

## グランドピアノの音で弾いてみよう グランドピアノ PORTABLE GRAND

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

**[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押します**

楽器音が001 グランドピアノの音色になります。



#### NOTE

・[グランドピアノ]  
(PORTABLE GRAND)ボタン  
を押すと、タッチレスボンス  
以外はすべてオフになりま  
す。デュアルやスプリットも  
オフになるので、どの鍵盤を  
弾いてもピアノの音になりま  
す。



# 面白い音を鳴らそう

この楽器には、ドラムキット(打楽器音)や、パーティや余興で使えるユニークな効果音が満載されています。笑い声、小川のせせらぎ、ジェット機の轟音、お化け屋敷のような不気味な扉のきしみ音…。楽しい効果音を使って、パーティを盛り上げましょう！

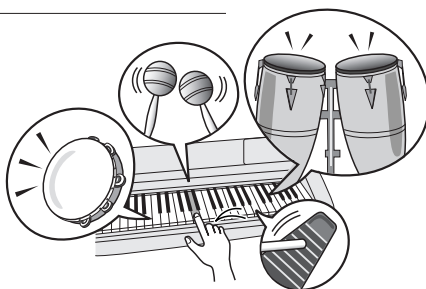
## ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう

ドラムキットとはさまざまな打楽器音の集合体です。メインボイスにバイオリンなど通常の楽器音を選択した場合は、各鍵盤はバイオリンの音しか鳴りませんが、メインボイスにドラムキットを選ぶと、各鍵盤を押したときにそれぞれ異なった打楽器の音が鳴ります。

### ◆ドラムキットを選ぶ手順(28ページ手順1、2参照)

- 1 [楽器](VOICE) ボタンを押します
- 2 ダイヤルを回して「117 Std.Kit1」を選びます
- 3 打楽器音を鳴らしましょう

黒鍵も含めて順に弾いていくと、トライアングルやマラカス、ボンゴやドラムなど、さまざまな打楽器の音が鳴ります。ドラムキット(楽器番号117～128)の詳細については110ページの「ドラムキットリスト」をご覧ください。

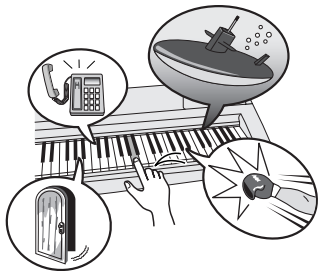


## おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう

効果音(楽器番号127、128)はドラムキットの一部です。楽器音に127や128を選ぶと、各鍵盤を押したとき、さまざまな効果音が鳴ります。

### ◆おもしろい効果音を選ぶ手順(28ページ手順1、2参照)

- 1 [楽器](VOICE) ボタンを押します
- 2 ダイヤルを回して「128 SFX Kit2」を選びます
- 3 効果音を鳴らしましょう



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみてください。海底を潜行する潜水艦の音、電話の呼び出し音、扉のきしむ音、人の笑い声など、さまざまな音が鳴ります。「127 SFX Kit1」を選ぶと、雷雨や水のせせらぎ、嵐、犬の鳴き声などが楽しめます。(効果音が割り当てられていないので、鳴らない鍵盤もあります。) SFXキットの詳細については111ページの「ドラムキットリスト」のSFX Kit1、2の欄をご覧ください。







# スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

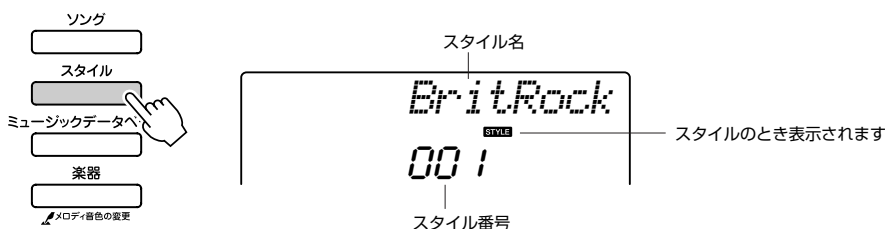
この楽器には、左手でコードを押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが165種類も用意されています。(112ページのスタイルリストをご覧ください)。ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

## スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

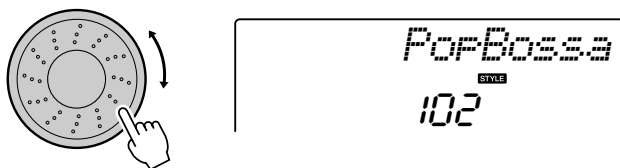
### 1 [スタイル](STYLE) ボタンを押します

画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



### 2 スタイルを選びます

ダイヤルを回して好きなスタイルを選びます。スタイルは、スタイルリスト(112ページ)にのっています。

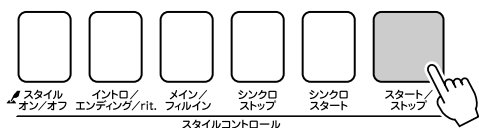


#### NOTE

・コンピューターから楽器内部に転送したスタイルを、スタイル番号166にロードすると、内蔵スタイルと同様に選べます。ファイルの転送については90ページ、スタイルファイルのロードについては74ページをご覧ください。

### 3 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します。



#### NOTE

・141、153~165のスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(34ページ)にした状態で[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

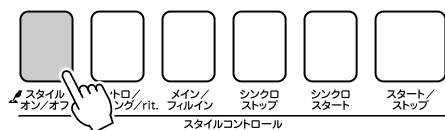
## スタイルを鳴らして自分も演奏しよう

前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えしました。ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

### 1 [スタイル] (STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

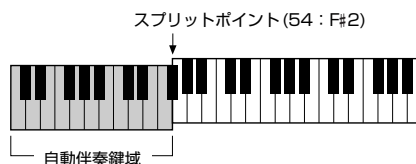
### 2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押します。もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



#### ● スタイルがオンになると…?

スプリットポイント (54 : F#2) より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。

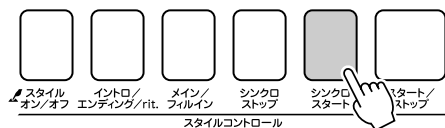


#### NOTE

- ・スプリットポイントは変更できません。変更方法は72ページにあります。

### 3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート] (SYNC START) ボタンを押します。



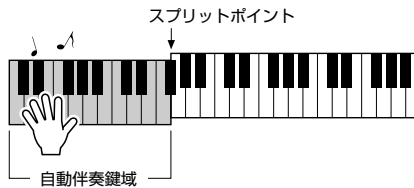
シンクロスタートをオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると同時に、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。もう一度ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

## 4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

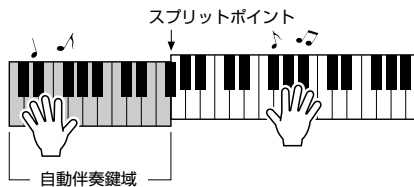
コードを知らない? 大丈夫です。この楽器は、鍵盤を1つ押さえただけで、コードが押さえられた、と認識してくれます。左側の鍵盤を1~3つ、自由に押さえてみましょう。  
ちがう鍵盤を押さえるたびに、スタイルの感じもどんどん変わります。

### おすすめ!

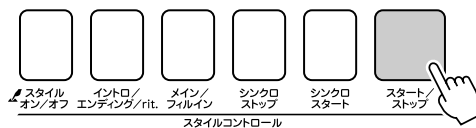
36ページに「コード進行」の楽譜をご用意しました。どのコードをどんな順番で弾けばスタイルがきれいに鳴るかわかります。ぜひご覧ください。



## 5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう



## 6 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すとスタイルがストップします



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。70ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

## コードが分かればスタイルはもっと楽しい!

コードとは、複数の鍵盤を押さえて鳴らす「和音」のことです。このページでご紹介するのは、コードをいくつか連続して押さえていく「コード進行」です。コードは1つ1つ音の響きがちがうため、どのコードをどんな順番で押さえるかによって、生み出される音の印象はまったく変わります。

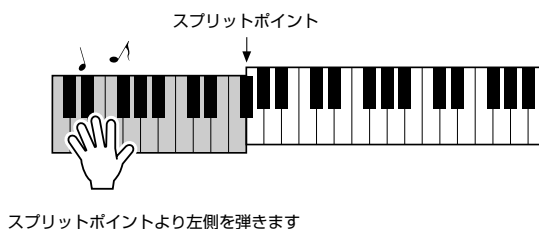
34ページでは、スタイルを華やかに鳴らす方法を覚えましたが、じつはスタイルをうまく使いこなすために不可欠なのがこの「コード進行」です。

このページでは、使いやすいコード進行を3つご用意しましたので、ぜひ、スタイルを伴奏として鳴らしながら演奏してみてください。あなたの押さえるコードでスタイルが制御され、1つの曲ようになります。これは電子楽器特有の大きな楽しみです。

### ■演奏の仕方.....

譜面はすべて左手で弾きます。

譜面を弾く前に34ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」の手順1～3を行なってください。



### おすすめスタイル 039 ユーロトランス

～基本コードでダンスを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

F C G Am

ファラド ドミン ソシレ ラドミ

簡単で、効果的なコード進行です。最後まで弾いたら、また最初に戻って演奏しましょう。終わりたいときは[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押します。エンディングが流れてきれいに終了します。

**おすすめスタイル** 158 ピアノブギ

～3コードでブギウギを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

ドミン      ファラド      ドミン

ソシレ      ファラド      ドミン

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

3つのコードだけでメリハリがつかます。慣れてきたら、C、F、Gのコードの組み合わせや順番を変えてみましょう。

**おすすめスタイル** 101 ボサノバ

～ジャズのコード進行でボサノバを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

レファラ      ソシレファ      ドミソシ      ファラドミ

ラシレファ      ミソ#シレ      ラドミ      ソラド#ミ

ジャズによく使われる「トゥーファイブ」のコード進行です。くり返し演奏しましょう。終わりたいときは、[イントロ/エンディング/rit.] (INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押します。

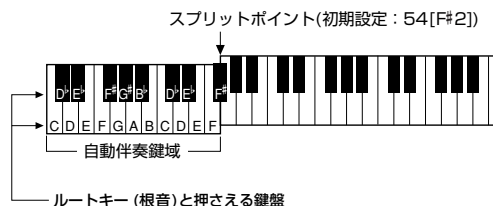
## コードの押さえ方

- 簡単なコードの押さえ方
- 通常のコードの押さえ方

の2種類があります。


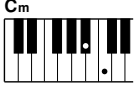

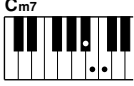
この楽器では、どちらの押さえ方でもコードを自動的に判断します。これをマルチフィンガリングといいます。

[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押して、スタイルをオン(34ページ)にしてください。スプリットポイント(初期設定: 54[F#2])より左の鍵盤が**自動伴奏鍵域**になります。この範囲の鍵盤でコードを弾いてください。



### ■簡単なコードの押さえ方 .....

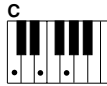

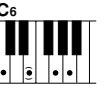
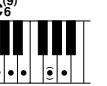
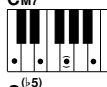

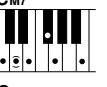
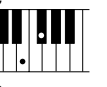




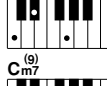


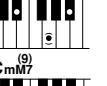
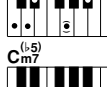





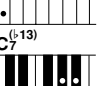
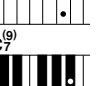



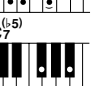


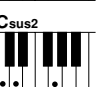

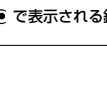
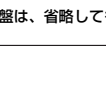
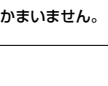
自動伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

	・メジャー (M) コード ルートキー (根音) を押さえてください。
	・マイナー (m) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。
	・セブンス(7)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。
	・マイナーセブンス(m7)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

### ■通常のコードの押さえ方 .....

自動伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出しスタイルが演奏されます。

● C(ド)がルート音の場合の押さえ方

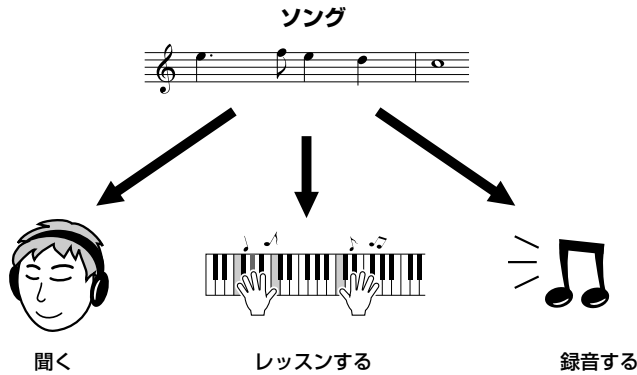
			
			
			
			
			
			
			
			
			

⦿ で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。



# ソングの使い方

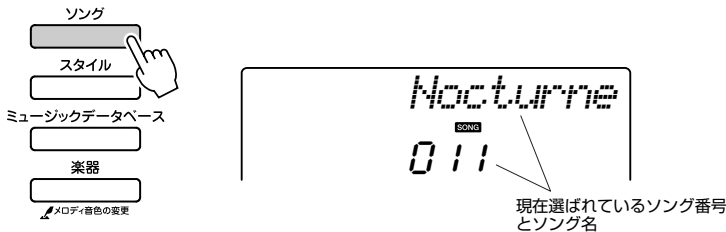
ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソング30曲は、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされていますので、上手に使い分けましょう。ここではソングの選び方と鳴らし方、ソング30曲の特徴を紹介します。



## ソングを選んで聞いてみよう

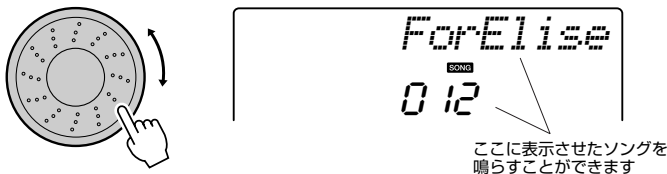
### 1 [ソング] (SONG) ボタンを押します

ソング名とソング番号が表示されます。ダイヤルを使って別のソングを選ぶことができる状態にあります。



### 2 好きなソングを選びます

41ページの内蔵ソングのリストを参考に、ソングを選びます。ダイヤルを回して好きなソングを表示させます。



#### NOTE

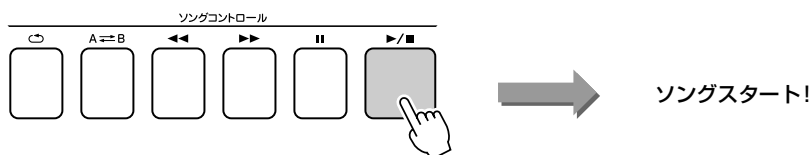
・ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

001～030	内蔵ソング(次ページ参照)
031～035	ユーザーソング(自分の演奏を録音したソング)
036～	コンピューターからPSR-E413へ転送したソング(90～91ページ参照)

### 3 ソングを聞いてみましょう

[▶/■](スタート/ストップ)ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。

もう一度[▶/■](スタート/ストップ)ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



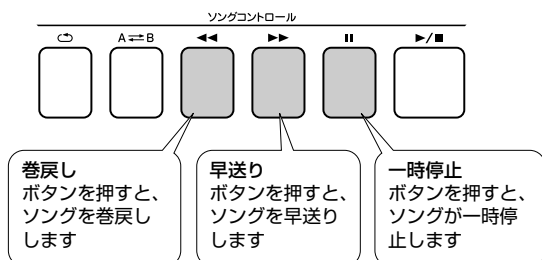
#### ● [デモ/PC] (DEMO/PC) ボタンを使う

[デモ/PC] (DEMO/PC) ボタンを押すと、ソング番号001～008が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。[デモ/PC] (DEMO/PC) ボタンを押したあと、[+]、[-] ボタンを押すと、ソングを選ぶことができます。ストップさせたいときはもう一度ボタンを押します。



## ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[▶▶](早送り)、[◀◀](巻戻し)、[||](一時停止) ボタンでソングの再生をコントロールできます。



#### NOTE

・A-Bリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。



## ●ソングリスト

30曲はそれぞれ、ボイスを効果的に使ったソングや、パフォーマンスアシスタント機能を紹介するソングなど、楽器機能の使い方の参考になるものばかりです。「こんなときにおすすめ」という項目をお読みいただく、使いたい機能に合ったソングが一目でわかります。

カテゴリー	ソング番号	ソング名	こんなときにおすすめ
メイン デモ	1 <b>CHORD</b>	エレメンツ	この楽器の魅力を満載したデモ演奏曲です。聞いてよし、パフォーマンスアシスタント機能で楽しむもよし、の美しい曲です。
	2 <b>CHORD</b>	ジェシカ	
	3 <b>CHORD</b>	チリン	
音色 デモ	4 <b>CHORD</b>	グランドピアノ・デモ	おすすめの楽器音をフィーチャーした曲です。楽器音の魅力を最大に生かしているため、オリジナルの曲想のヒントにもなるでしょう。
	5 <b>CHORD</b>	スイート・テナーサックス・デモ	
	6 <b>CHORD</b>	クール・ローターオルガン・デモ	
	7 <b>CHORD</b>	クール・ギャラクシー・エレピ・デモ	
ファンクション デモ	8 <b>CHORD</b>	モダンハーブ&スイートソプラノ・デモ	本体の持つ機能を体験するための曲です。9はイージーソングアレンジャー機能、10と11はパフォーマンスアシスタント機能を体験できます。
	9 <b>CHORD</b>	ハレルヤ・コーラス	
	10 <b>CHORD</b>	アベ・マリア	
ピアノ ソロ	11 <b>CHORD</b>	夜想曲 第2番	ピアノソロ曲です。レッスンソングにおすすめです。
	12	エリーゼのために	
	13	メイプル・リーフ・ラグ	
ピアノ アンサンブル	14	庭の千草	ピアノアンサンブル曲です。レッスンソングにおすすめです。
	15 <b>CHORD</b>	アメージング・グレース	
	16 <b>CHORD</b>	ローレライ	
	17	ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章	
ピアノ アカンパニメント	18 <b>CHORD</b>	スカボロ・フェア	バックギンパターン(伴奏)練習用ソングです。バンドでキーボード伴奏を頼まれたけど、伴奏のつけ方がわからない…そんなときは、このソングでレッスンしましょう。メロディーとは別に、伴奏部分だけを片手からレッスンできますので、伴奏のつけ方をじっくり学べます。
	19 <b>CHORD</b>	故郷の人々	
	20 <b>CHORD</b>	アコースティック・バラード (Against All Odds: Collins 0007403)	
	21 <b>CHORD</b>	エレクトリックピアノ・バラード	
	22 <b>CHORD</b>	ブギ・ウギ	
	23 <b>CHORD</b>	ロック・ピアノ	
	24 <b>CHORD</b>	サルサ	
	25 <b>CHORD</b>	カントリー・ピアノ	
	26 <b>CHORD</b>	ゴスペル・R&B	
	27 <b>CHORD</b>	ミディアム・スイング	
28 <b>CHORD</b>	ジャズ・ワルツ		
29 <b>CHORD</b>	ミディアム・ボサ		
30 <b>CHORD</b>	スロー・ロック		

**CHORD** : コードデータ付き

これら内蔵ソングの譜面がCD-ROM中のソングブックに入っています。ただしソング番号1~11、20、30は除きます。ソング番号9~11の楽譜はこの取扱説明書の巻末にあります。

内蔵ソングのうち、クラシックやトラディショナルなソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

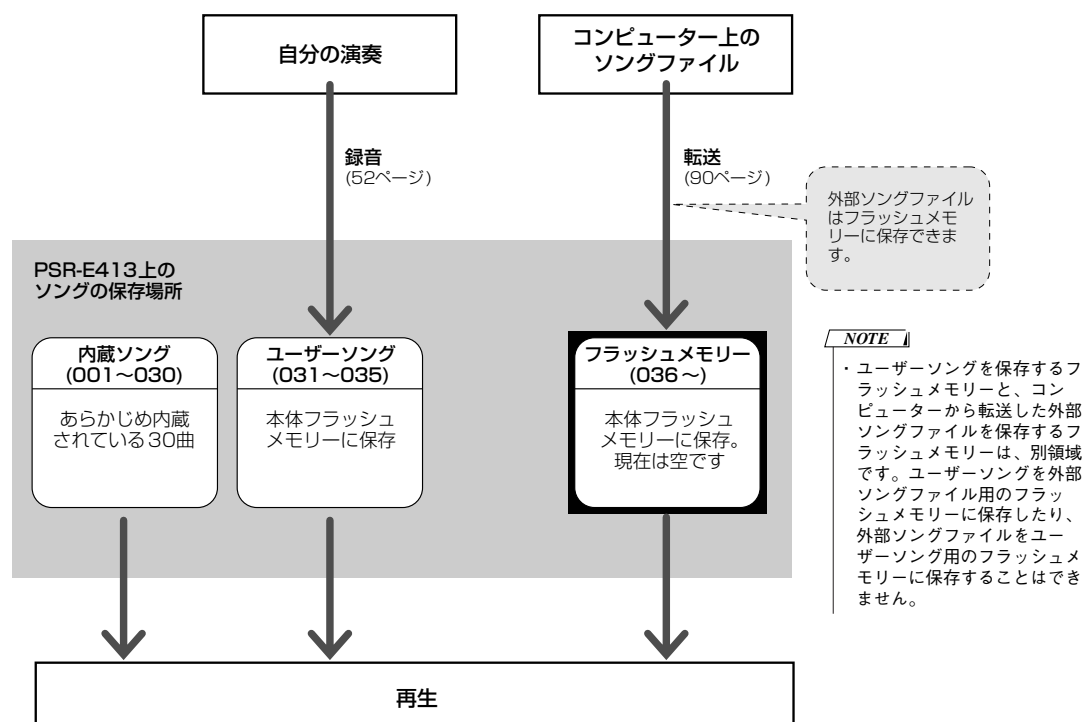
## ソングの種類

ソングには3種類あります。

- **内蔵ソング**(あらかじめ本体に内蔵されているソング30曲) .....ソング番号 001～030
- **ユーザーソング**(自分の演奏を録音したもの).....ソング番号 031～035
- **外部ソングファイル\***(コンピューターから本体へ転送した曲データ) .....ソング番号 036～

\* 付属のCD-ROMには70曲のMIDIソングが入っています。楽器への転送方法は90ページをご覧ください。

下の表は内蔵ソング、ユーザーソング、外部ソングファイルの使い方の流れを表にまとめたものです。





# 曲を選んでレッスンしてみよう

## Yamaha Education Suite

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンができます。

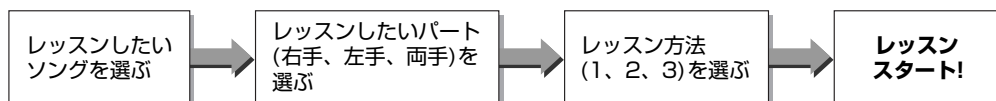
レッスン方法は3段階です。

コンピューターからフラッシュメモリーに転送したSMFフォーマット0のソングデータもレッスンに使えます(90~91ページ参照)。レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。弾く人のテンポに合わせてソングがペースダウンしてくれるので、自分のペースでゆったり練習できます。

さあ、やってみましょう！

レッスン手順は次のとおり！

ピアノソロ、ピアノアンサンブルカテゴリーの曲(012~019)がおすすめです！



レッスン方法

- レッスン1.....正しい鍵盤を押さえる
- レッスン2.....タイミングを合わせて正しい音を弾く
- レッスン3.....仕上げのレッスン

### NOTE

・ソング番号10と11はレッスンできません。

## レッスン1

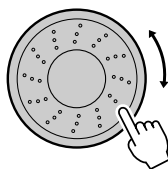
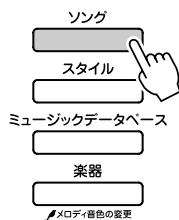
正しい鍵盤を押さえるレッスンです。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。

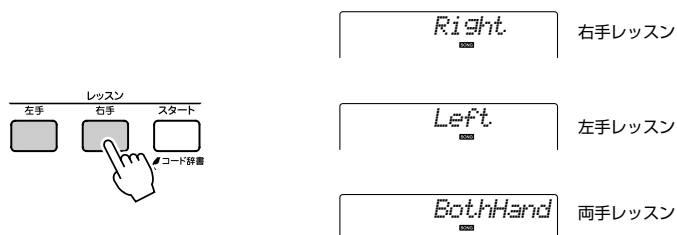
### 1 レッスンしたいソングを選びます

[ソング](SONG)ボタンを押し、**ダイヤル**を回してレッスンしたいソングを表示させます。ソングは42ページのリストにあるようにさまざまなタイプがあります。ここでは「012 エリーゼのために」を選んでみましょう。



## 2 レッスンしたいパート(右手、左手、両手)を選びます

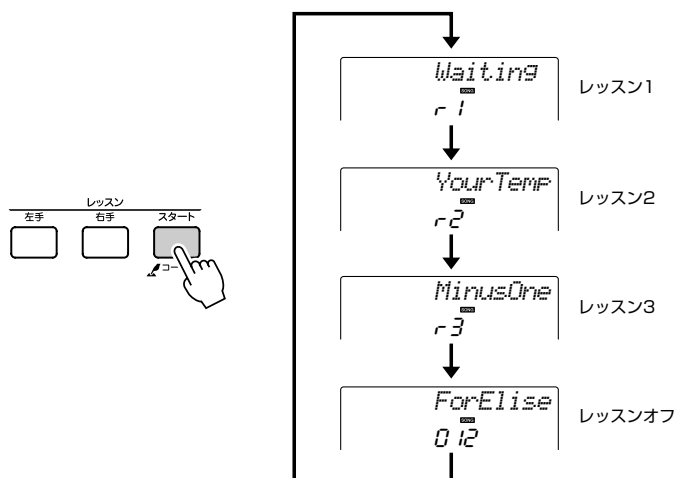
右手のレッスンをしたいときは**[右手](R)**ボタン、左手のレッスンをしたいときは**[左手](L)**ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは**[右手](R)**ボタンと**[左手](L)**ボタンを同時に押します。選択されたパート名は画面表示されます。



## 3 レッスン1を始めましょう

レッスン**[スタート](START)**ボタンを何度か押して、レッスン1を選びます。

レッスン**[スタート](START)**ボタンを押すたびにレッスンモードは「レッスン1」→「レッスン2」→「レッスン3」→「オフ」→「レッスン1」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。



レッスン1を選ぶとソングが自動的にスタートします。



レッスンスタート!



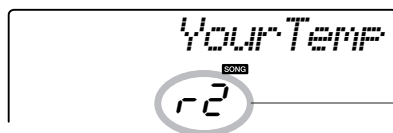
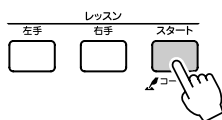
## レッスン2

正しい鍵盤を正しいタイミングで弾くレッスンです。  
弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。  
音を弾き間違えたときはソングのテンポがゆっくりに。自分のペースで練習したい方におすすめです。

### 1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(43、44ページの手順1、2)

### 2 レッスン2を始めましょう

レッスン[スタート](START) ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



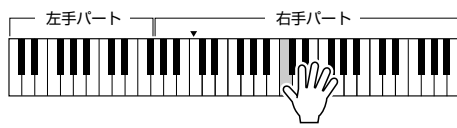
この画面では、右手のレッスン2を意味する「r2」が表示されています

レッスン2を選ぶとソングが自動的にスタートします。



レッスンスタート!

画面に表示された音符を弾いてみましょう。  
音を弾き間違えたりすると、ソングのテンポがゆっくりになりますが、正しい音を正しいタイミングで弾くと、徐々に本来のテンポに戻っていきます。



(右手でレッスンの場合)

### 3 レッスンを終わるには

[▶/■](スタート/ストップ) ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

レッスン2ができるようになったら、次はレッスン3に進みましょう!

## レッスン3

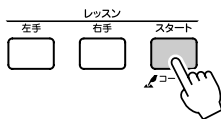
正しい音を正しいタイミングで弾く練習をしましょう。

カラオケのように、あなたの弾くパートだけが鳴らずにソングが進みます。ソングをよく聞いて演奏しましょう。

### 1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(43、44ページの手順1、2)

### 2 レッスン3を始めましょう

レッスン[スタート](START) ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



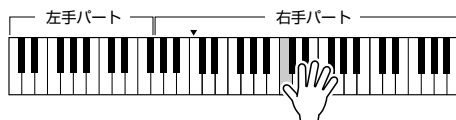
この画面では、右手のレッスン3を意味する「r-3」が表示されています

レッスン3を選ぶとソングが自動的にスタートします。



レッスンスタート!

画面に表示される音符を弾きましょう。




(右手でレッスンの場合)

### 3 レッスンを終わるには

[▶/■](スタート/ストップ) ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

## くり返し練習しよう

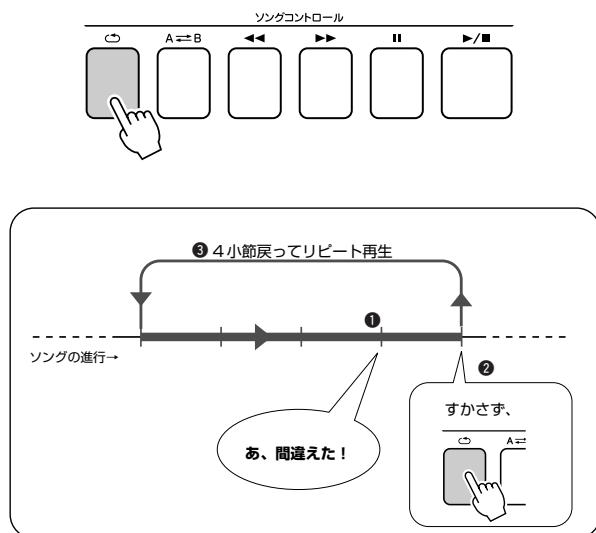
レッスン中に間違ったところを少し手前から弾きなおしたい、苦手なところをくり返して練習したい。こんなときは[  ](くり返し練習)ボタンを使いましょう。

### レッスン中に[ ](くり返し練習)ボタンを押します

押した時点から4小節前まで戻り、1小節カウントしたあと再生されます。押した時点までくると、ソングがまた4小節前まで戻ってくり返し再生するので、「あっ、間違えた」というときにポンと押せば、間違えた部分も含んで何度でも練習できます。

#### NOTE

- ・リピート再生中に[1]~[9]の数字ボタンを押すと、くり返す小節数を変えることができます。



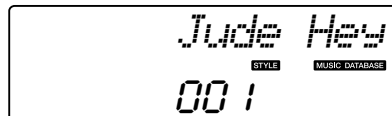
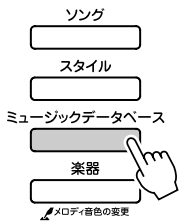




# 弾きたい曲に合った設定にしようーミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

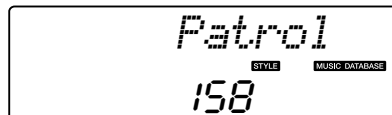
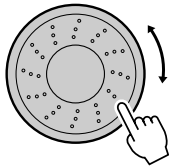
## 1 [ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押します



画面にミュージックデータベース名が表示されます。

## 2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

114ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。ここでは、ジャズの「158 Patrol」を選んでみましょう。

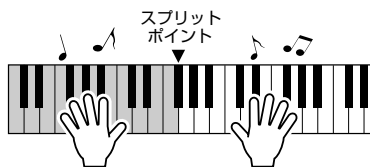


### NOTE

- ・コンピューターから楽器内部に転送したミュージックデータベース(MDB)も、内蔵MDBと同様に選べます(MDB番号301～)。ファイルの転送については90ページをご覧ください。

## 3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(30ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については38ページを参照してください。



ストップさせたいときは、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



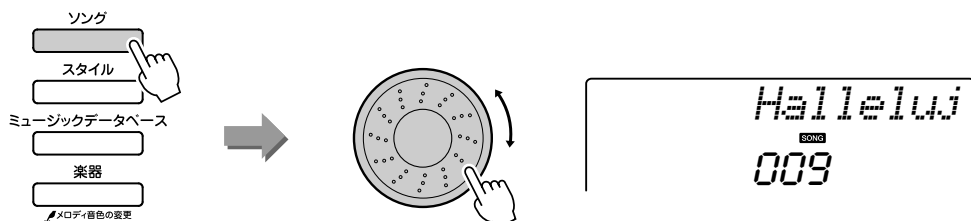
# ソングの雰囲気を変えてみよう

この楽器には、好きなスタイル(自動伴奏)でソングを鳴らすことができる「**イー  
ジーソングアレンジャー**」という機能があります。この機能を使えば、本来バ  
ラード調のソングをボサノバ調で鳴らしたり、ヒップホップ調で鳴らしたりでき  
ます。ソングはメロディーとスタイル(自動伴奏)の組み合わせでできているので、  
スタイル部分を変えることによって、まったく異なる雰囲気のアレンジできます。  
また、ソングのメロディーの楽器音や、鍵盤の楽器音を変えることもできるので、  
ソングのイメージを変えて楽しんでみましょう。

## イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く

内蔵ソングのハレルヤ・コーラスで、イージーソングアレンジャー機能が体験できますので、聞いてみましょ  
う。

[ソング](SONG) ボタンを押したあとダイヤルを回し、「009  
ハレルヤ・コーラス」を選びます。[▶/■] (スタート/ストッ  
プ) ボタンを押すとソングがスタートします。



ソングが進むにつれて、スタイルだけが切り変わり、ソングのイメージも  
どんどん変わっていくのがわかります。イージーソングアレンジャー機能  
は、コードを含む別のソングでも体験できます。

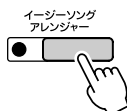
### NOTE

・ハレルヤ・コーラスの楽譜は  
100ページにあります。

## イージーソングアレンジャー機能を使う

### 1 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタンを押します

イージーソングアレンジャー機能がオンになると、ボタン横のLEDが点  
灯します。



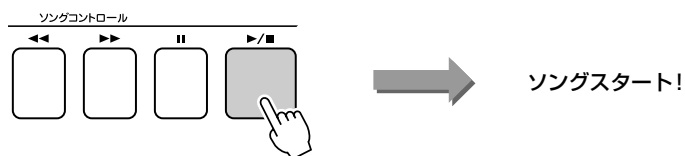
機能がオンのとき、[ソング](SONG) ボタンを押すとソングが、[スタイ  
ル](STYLE) ボタンを押すとスタイルが選べます。

### 2 ソングを選びます

[ソング](SONG) ボタンを押して、好きなソングを選びます。

### 3 ソングを聞いてみましょう

[▶/■](スタート/ストップ)ボタンを押すとソングが始まります。ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください。



#### NOTE

- ・ソング番号010、020～030の曲は、イージーソングアレンジャーを使っているとき、メロディーが入っているトラックが自動的にミュート(消音)されるため、メロディーが鳴りません。メロディーを鳴らすためにはソングメモリーの[3]～[5]ボタンを押してください。

### 4 スタイルを選びます

[スタイル](STYLE)ボタンを押して、好きなスタイルを選びます。ダイヤルを回してどんどんスタイルを変えてみてください。ソングのスタイルだけが徐々に切り替わっていくのがわかります。お好きなスタイルを選んだら、ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください。

#### NOTE

- ・イージーソングアレンジャーでのコード指定にはソングデータが用いられるので、自動伴奏鍵域を弾いてもコードは指定できません。[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンも機能しません。
- ・ソングとスタイル(自動伴奏)の拍子が異なる場合は、ソングの拍子で再生されます。

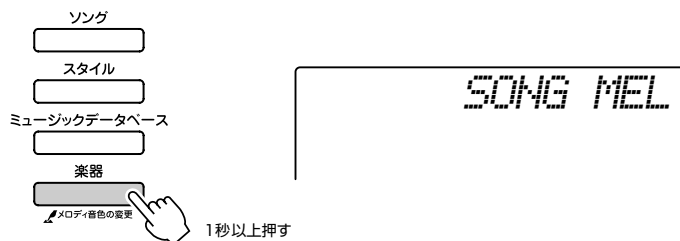
### 5 メロディーとして鳴らしたい楽器音を選びます

[楽器](VOICE)ボタンを押すと楽器音の番号と名前が表示されますので、ダイヤルを回して好きな楽器音を選びます。



### 6 ソングのメロディーを、選んだ楽器音で鳴らしてみましょう

[楽器](VOICE)ボタンを1秒以上押すと、「SONG MELODY VOICE」と表示されたあと、手順5で選んだ楽器音がソングのメロディー音色になります。



### 7 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER)ボタンを押して、機能を終了します

機能がオフになると、ボタン横のLEDが消灯します。



# 自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を録音して、ユーザーソングとして031～035のソング番号に、5曲まで保存することができます。保存した曲は再生できます。

## ■録音できるデータ

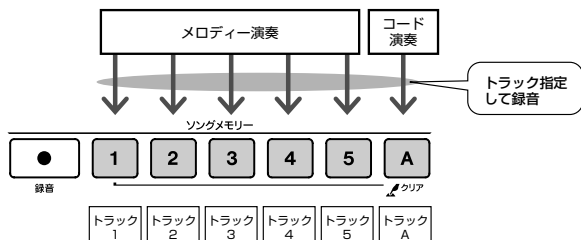
メロディー演奏5トラックとスタイル(コード演奏)1トラックの、合計6トラックに録音できます。トラックとは、音の情報を入れる場所です。自分の演奏を録音するには、ソングメモリーの[1]～[5]、[A]ボタンを押して、演奏を入れるトラックを指定します。

録音はトラックごとに行ないます。

- メロディートラック[1]～[5].....メロディー演奏を録音します。
- スタイルトラック[A].....スタイルを使った演奏を録音します。

### NOTE

・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、5曲(全体で約10,000の音符数が録音できます。スタイルトラックだけに録音した場合、5曲(全体で約5,500のコード数が録音できます。

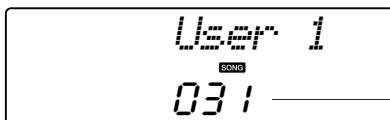
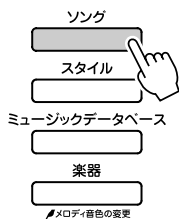


## ■トラックミュート(消音)

この楽器では録音時や再生時に録音済みのトラックを鳴らすか鳴らさないかの設定ができます。(79ページ)

## 録音の手順

1 [ソング](SONG)ボタンを押し、ダイヤルを回して録音を入れたユーザーソング番号(031～035)を表示させます



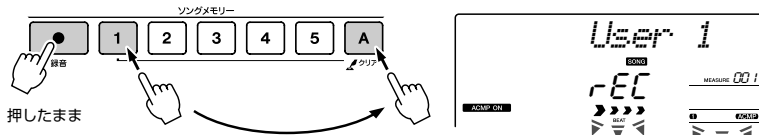
ダイヤルを回して、ここに031～035の番号のうち、どれか1つを表示させます

## 2 画面のトラック表示を確認し、録音するトラックを選びます

### ◆メロディートラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合

[録音] (REC) ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]のどれかを押し、続けて[録音] (REC) ボタンを押したまま、[A] ボタンを押します。

選ばれたトラックが点滅します。



- すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

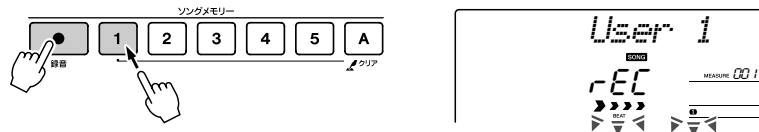
#### NOTE

- 録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
- 録音スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。
- スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。

### ◆メロディートラックを録音する場合

[録音] (REC) ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[5]のどれかを押します。

選ばれたトラックが点滅します。



#### NOTE

- スタイルがオンで、スタイルトラック[A]がまだ録音されていない場合は、メロディートラックを選ぶと、スタイルトラック[A]も自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディーだけを録音したい場合は、スタイルトラック[A]を消灯させます。

選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

## 3 鍵盤を弾くと録音がスタートします

また、[▶/■] (スタート/ストップ) ボタンを押しても録音がスタートします。

録音中は、画面に現在の小節番号が表示されます。



#### NOTE

- 録音中にメモリー一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。ソングクリアまたはトラッククリア (55ページ) により空きメモリーを増やしたあとで、録音をやり直してください。

## 4 [▶/■] (スタート/ストップ) ボタンまたは [録音] (REC) ボタンを押して録音を終了します



スタイルトラック録音中に、[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押すと、エンディングにふさわしいフレーズを演奏して録音が終わります。録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は点灯します。

#### ■他のトラックを録音する場合

手順2~4をくり返し、他のトラックを録音しましょう。

**ソングメモリー [1]~[5]、[A]**ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

#### ■録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。

録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

## 5 録音が終わったら

### ◆ユーザーソングを再生させる場合

通常のソング再生と同じ手順です。(39ページ)

- 1 [ソング](SONG)ボタンを押します。
- 2 **ダイヤル**を使って、聞きたいユーザーソング(031~035)の番号を表示させます。
- 3 [▶/■](スタート/ストップ)ボタンを押します。

#### ●録音されないデータについて

- ・スプリット音色は録音されません。
- ・以下のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。  
リバーブタイプ、コーラスタイプ、拍子、スタイル番号、スタイル音量、テンポ(スタイルトラックが録音されている場合)

## ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソングを1曲すべて(全トラック)をクリアします。

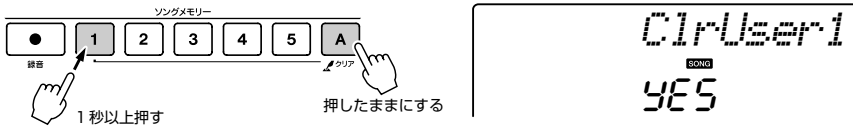
### NOTE

- ・ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行いません。

**1** [ソング](SONG) ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます

**2** ソングメモリー [A] ボタンを押しながら、ソングメモリー [1] ボタンを1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



**3** [+] ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-] ボタンを押します。

**4** 消去するときには、もう一度 [+] ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

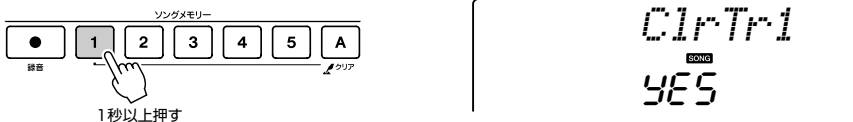
## ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

**1** [ソング](SONG) ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます

**2** 消去したいトラック番号のソングメモリーボタン([1]～[5]、[A])を1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



**3** [+] ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-] ボタンを押します。

**4** 消去するときには、もう一度 [+] ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。



# バックアップと初期化

## バックアップ

PSR-E413の以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期化したいときは、下記の「初期化」を行なってください。

### ●バックアップされる内容

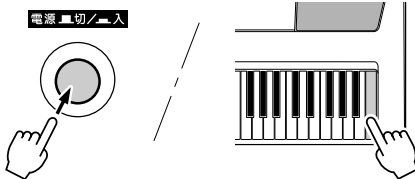
- ・ユーザーソング
- ・スタイル166
- ・タッチレスポンス オン/オフ(ON/OFF)
- ・レジストレーションメモリー
- ・機能設定の各設定： チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、採点、デモキャンセル、マスターEQタイプ、スリープ

## 初期化

この楽器のフラッシュメモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

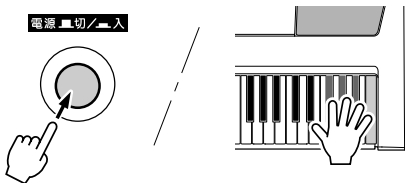
### ■バックアップクリア .....

本体のフラッシュメモリーにバックアップしたバックアップデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら**[電源 切/入]**(STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。



### ■フラッシュクリア .....

コンピューターから本体フラッシュメモリーに転送したソングデータやスタイルファイル、ミュージックデータベースファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら**[電源 切/入]**(STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



・フラッシュクリアすると、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターにセーブしましょう。



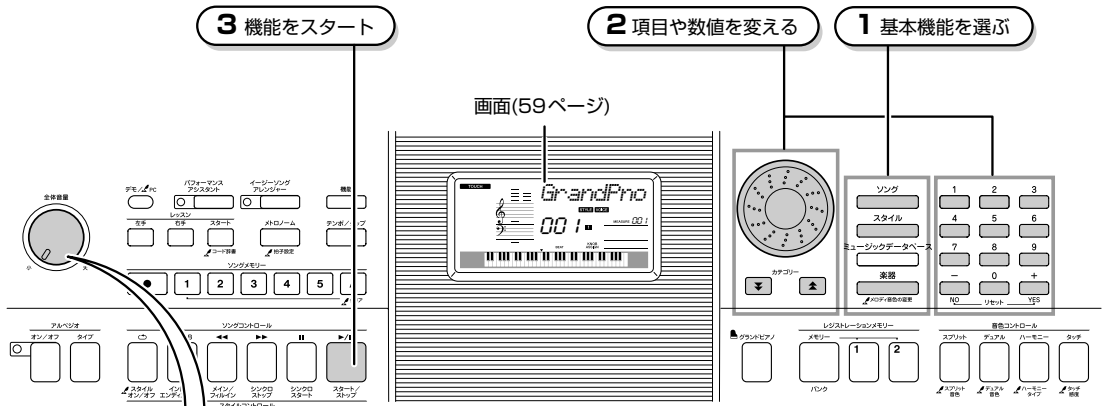


# 基本操作と画面表示

## 基本操作

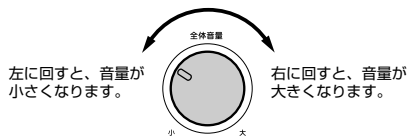
PSR-E413では以下の操作が基本になります。

- 1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ
- 2 ダイヤルなどを使って項目や数値を変える
- 3 機能をスタートする



### ●音量の設定

スピーカーの音量、およびPHONES端子に接続したヘッドフォンの音量を調節します。



### ボタンを「長く押し」マークについて

が印刷されているボタンは、1秒以上押し続けたままにすると、そのボタンの機能に関する設定項目をダイレクトに表示することができます。機能の数値を変更するときなどに、とても便利です。

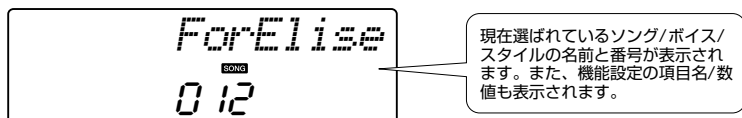


## 1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

- ソング** ———— 聞きたいソングやレッスンしたいソングを選べる状態になります。
  - スタイル** ———— スタイル(自動伴奏)を選べる状態になります。
  - ミュージックデータベース**
  - 楽器** ———— 鍵盤で弾きたい音を選べる状態になります。
- ▲メロディ音色の変更

## 2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

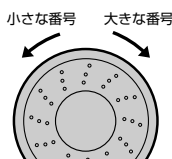
基本の機能を選ぶと、ソング名、スタイル名、楽器名と番号が画面に表示されます。他のパネルボタンを押したときは、その機能に関連した項目や数値が表示され、**ダイヤル**や数字ボタン[0]～[9]などを使って変えることができます。



### ■数値の変え方

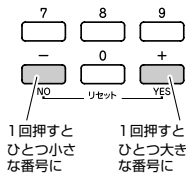
#### ● ダイアル

右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。



#### ● [+], [-] ボタン

[+] ボタンを1回押すとひとつ大きな番号に、[-] ボタンを1回押すとひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

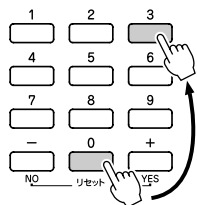


#### ● 数字ボタン[0]～[9]

ソングなどの番号や値を直接数値で設定します。100の位、もしくは100の位と10の位が0の場合は、「0」の入力を省略できます。

例) ソング番号003を選ぶ場合、次のどの方法でも入力できます。

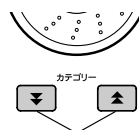
- ・ [0] → [0] → [3] と押す。
- ・ [0] → [3] を押す。(しばらく待つと「003」と表示されます)
- ・ [3] を押す。(しばらく待つと「003」と表示されます)



数字ボタンの [0] , [0] , [3] を押します。

#### ● カテゴリーボタン[▲], [▼]

ソング、スタイル、ボイスの設定の際、ボタンを1回押すごとに各カテゴリーの先頭の番号が順番に選ばれます。



1回押すごとに各カテゴリーの先頭の番号に

カテゴリーボタン[▲], [▼]は、たとえば番号の大きい楽器音を選ぶときに使うと便利です。

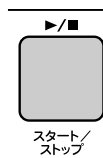
#### 例) 楽器音を選択する



カテゴリーボタン[▲], [▼]を何度か押したあとで**ダイヤル**や[+]、[-]ボタンを使って具体的な楽器を選べば、狙った範囲から手早く選択することができます。

この取扱説明書の操作手順では、画面の項目を選んだり、数値の変更をするのもっとも簡単な方法として、**ダイヤル**の使用を多くお勧めしています。**ダイヤル**で変更できる項目は、ほとんどの場合、[+]、[-]ボタンや数字ボタン[0]～[9]でも変えられます。

## 3 機能をスタートする



このボタンを[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンと呼びます。**[ソング](SONG)**ボタンや**[スタイル](STYLE)**ボタンを押したあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル(リズム)がスタートします。

## 画面の表示について

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

### 音符表示

レッスン機能のときは、ソングのメロディー符やコード符を、コード辞書機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



#### NOTE

- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

### 拍子、小節 (MEASURE) 表示

メトロノームの拍子や、ソングやスタイルの小節番号を表示します。(27ページ)

MEASURE 001

### コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。

F

### ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。(52、79ページ)

1 2 3 4 5 ACMP

### タッチレスポンス オン/オフ表示

タッチレスポンスがオンのとき表示します。(65ページ)

TOUCH

### ハーモニー オン/オフ表示

ハーモニーがオンのとき表示します。(60ページ)

HARMONY

### デュアル オン/オフ表示

デュアルがオンのとき表示します。(29ページ)

DUAL

### スプリット オン/オフ表示

スプリットがオンのとき表示します。(30ページ)

SPLIT

### アルペジオ オン/オフ表示

アルペジオがオンのとき表示します。(14ページ)

ARPEGGIO

### パフォーマンスアシスタント オン/オフ表示

パフォーマンスアシスタントがオンのとき表示します。(23ページ)

P. A. T.

### スタイル「オン」表示

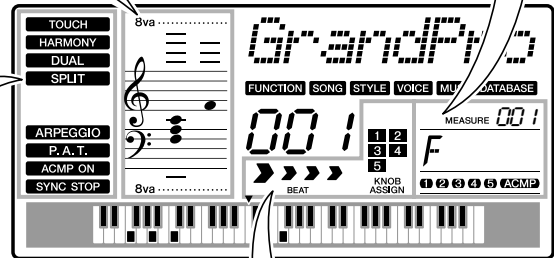
伴奏機能がオンのとき表示します。(34ページ)

ACMP ON

### シンクロストップ表示

シンクロストップがオンのとき表示します。(71ページ)

SYNC STOP



### ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を、矢印で点滅表示します。(27ページ)



BEAT

### ノブアサイン表示

ノブにアサインしたパラメーターを確認できます。(18ページ)

1 2  
3 4  
5  
KNOB  
ASSIGN

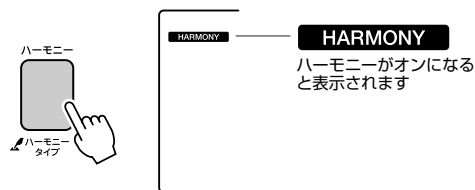
# 効果をつけて演奏してみましょ

## ハーモニー効果をつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

### 1 [ハーモニー] (HARMONY) ボタンを押してハーモニーをオンにします

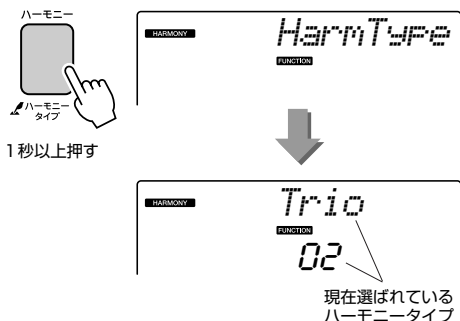
ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

### 2 [ハーモニー] (HARMONY) ボタンを1秒以上押して、ハーモニータイプの項目「HarmType」を表示させます

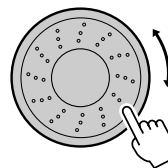
「HarmType」と数秒表示されたあと、現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



### 3 ダイアルを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、117ページのハーモニータイプリストにのっています。

ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下に記載の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。

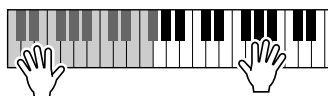


**NOTE**

・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。

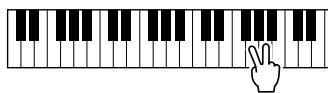
●タイプ別鳴らしかた

- ・ハーモニータイプ01～05



スタイルをオン(34ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

- ・ハーモニータイプ06～12(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ20～26(エコー)



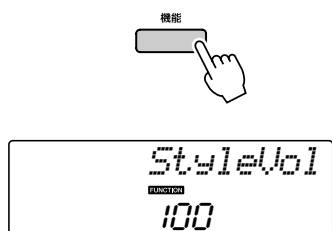
鍵盤を押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、84ページの機能設定で行ないます。

## リバーブ効果をかける

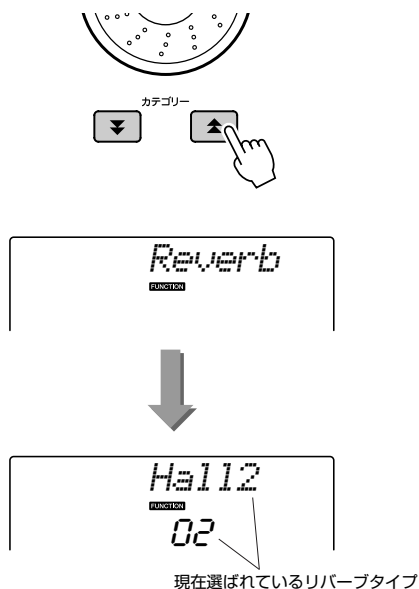
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



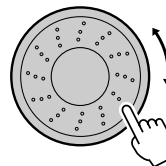
### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb」を表示させます

「Reverb」と数秒表示されたあと、現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



### 3 ダイヤルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



リバーブタイプの説明については117ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

#### ●リバーブレベルの調整

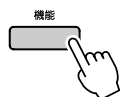
メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(84ページ)

## コーラス効果をかける

同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。

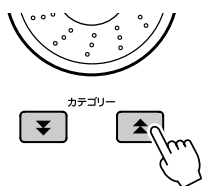
スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なコーラスタイルが自動的に選ばれます。コーラスタイルを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コーラスタイルの項目「Chorus」を表示させます

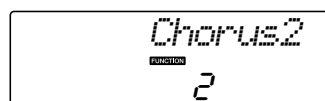
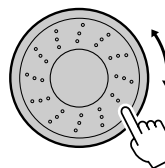
「Chorus」と数秒表示されたあと、現在選択されているコーラスタイルが表示されます。



現在選ばれているコーラスタイル

### 3 ダIALを回して好きなコーラスタイルを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確かめてみましょう。



コーラスタイルの説明については117ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

#### ●コーラスレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(84ページ)

# 演奏するときの便利な機能

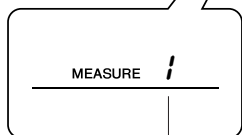
## メトロノームを鳴らそう

メトロノームの拍子やテンポを設定できます。  
じっさいに弾いてみて、自分にあった早さに設定しましょう。

### ■メトロノームを鳴らす .....

[メトロノーム] (METRONOME) ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります

メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押してオフにします。

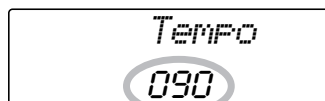


拍番号を表示します

### ■メトロノームのテンポを設定する .....

カチカチ鳴るテンポを調節できます。

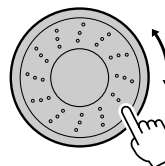
#### 1 [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタンを押すと、画面にテンポが表示されます



表示のテンポ

#### 2 ダイアルを回してテンポを設定します

11～280まで設定できます。

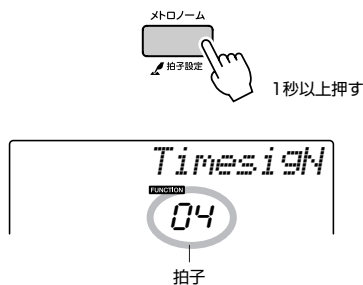


## 拍子の数と1拍の音符を設定する

ここでは5/8を設定してみましょう。

- 1** [メトロノーム](METRONOME) ボタンを1秒以上押し、拍子の項目「TimesigN」を表示させます

画面にメトロノームの拍子が表示されます。



- 2** ダイアルを回して拍子の数を選びます

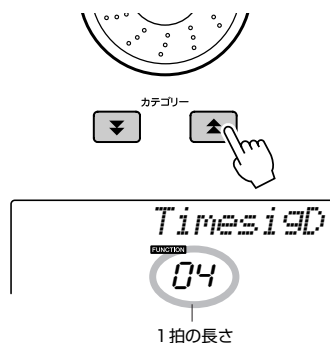
1 拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。60 拍子まで設定できます。ここでは5を選びます。

**NOTE**

・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

- 3** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、1拍の音符の項目「TimesigD」を画面に表示させます

画面に1拍の音符が表示されます。



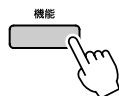
- 4** ダイアルを回して音符を選びます

2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。

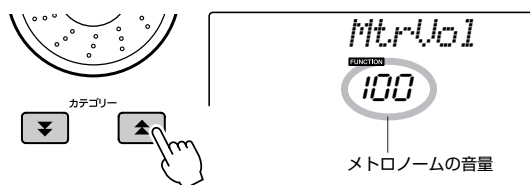
メトロノームを鳴らして確認してみましょう。

## メトロノームの音量を設定する

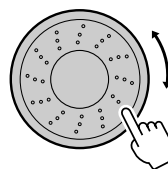
- 1** [機能](FUNCTION) ボタンを押します



- 2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、メトロノーム音量の項目「MtrVol」を表示させます



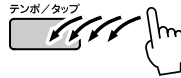
- 3** ダイアルを回してメトロノームの音量を設定します





## タップスタート

4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押して、押したテンポでソングやスタイルをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。ソング再生中は、2回押すとテンポが変わります。



## 鍵盤を弾く強弱で音量を変える

タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、3段階(1~3)に設定することができます。

### 1 [タッチ](TOUCH)ボタンを押して、タッチレスポンスをオンにします

タッチレスポンスがオンになると、画面にタッチレスポンスアイコンが表示されます(59ページ参照)。



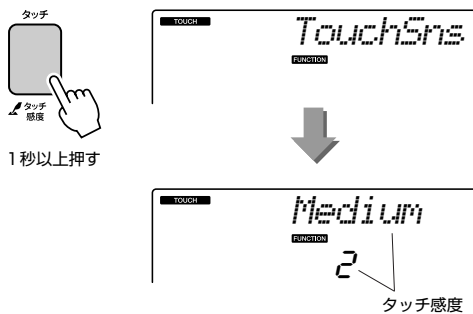
### 3 ダイヤルを回してタッチ感度(1~3)を設定します。設定値が大きくなるほど、弾く強さによる演奏の強弱がつけやすくなります

#### NOTE

・工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

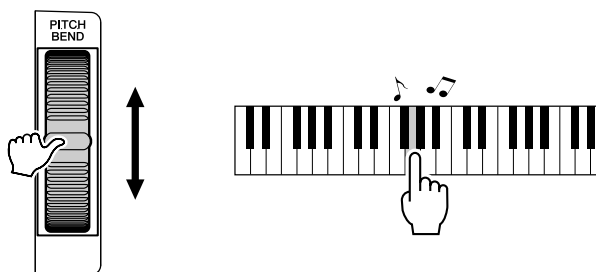
### 2 [タッチ](TOUCH)ボタンを1秒以上押して、タッチ感度の項目「TouchSns」を表示させます

「TouchSns」と数秒表示されたあと、現在選択されているタッチ感度が表示されます。



## ピッチベンドを使ってみよう (PITCH BEND)

ピッチベンドは鍵盤で弾いた音の音程を滑らかに変化(アップ、またはダウン)させる機能です。押鍵中にピッチベンド (PITCH BEND) ホイールを上下に動かすことで、音程を上げたり下げたりすることができます。鍵盤の楽器音をたとえば「040 Overdriven(オーバードライブ ギター)」というギターの音色に変えて(28ページ参照)この機能を使うと、とても弦楽器らしい演奏になります。ピッチベンドの変化幅は半音単位で設定できます。84ページの機能設定リストをご覧ください。

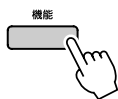


## 楽器のピッチ(音の高さ)を変える

### ◆大きくピッチを変える場合(トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを、半音単位で、±1オクターブの範囲で変更できます。

#### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



#### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、トランスポーズの項目「Transpos」を表示させます



#### 3 ダイアルを回してトランスポーズ量(-12~+12)を変更します

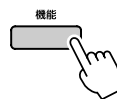
##### NOTE

・ドラムキットの音の高さは変えられません。

### ◆微妙な調整をする場合(チューニング)

楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-100~100(単位:セント)の範囲で設定することができます。

#### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



#### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、チューニングの項目「Tuning」を表示させます



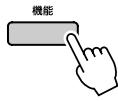
#### 3 ダイアルを回して音の高さ(-100~+100)を微調整します

##### NOTE

・ドラムキットの音の高さは変えられません。

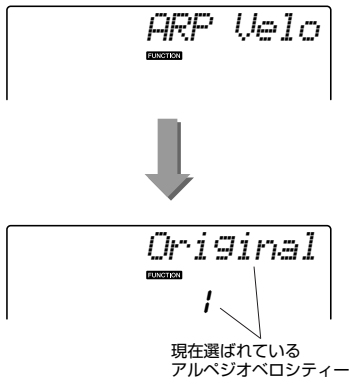
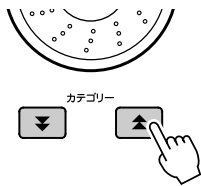
## 鍵盤を弾く強弱でアルペジオの音量を変える

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



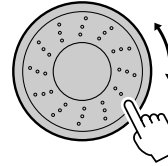
2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、アルペジオペロシティーの項目「ARP Velo」を表示させます

「ARP Velo」と数秒表示されたあと、現在選択されているアルペジオペロシティーが表示されます。



3 ダイヤルを回して「2 Thru」を選びます

「1 Original」が選ばれているときは、鍵盤を弾いた強さに関係なく、同じ音量のアルペジオが鳴ります。



## ワンタッチで最適な楽器音を設定 (OTS)

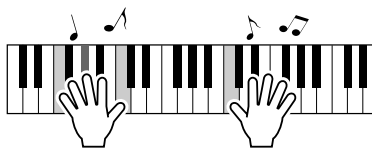
ソングやスタイルを鳴らしながら自分も鍵盤を弾いて演奏する場合、どの楽器音を選べば一番バランスのとれた演奏ができるのか。それを選択してくれるのがワンタッチセッティング (One Touch Setting) です。楽器音に 000 OTS を選択すると、ソングやスタイルを選んだ際、そのソングやスタイルに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

- 1** ボイスの楽器音に楽器番号 000 を選びます (→ 28 ページ手順 1~2)



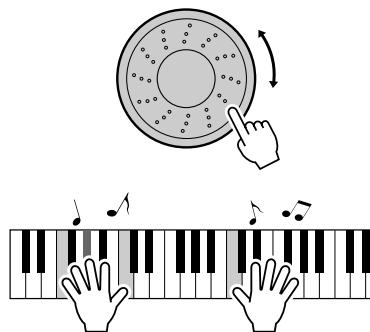
- 2** 好きなソングを選んで再生させます (→ 39 ページ手順 1~3)

- 3** 鍵盤を弾いて、どんな音色か覚えておきます



手順の途中でソング再生が終わった場合は、もう一度、[▶/■] (スタート/ストップ) ボタンを押してソングを再生させてください。

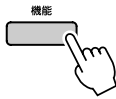
- 4** ダイヤルを回してソングを変えたら、再び鍵盤を弾いてみましょう



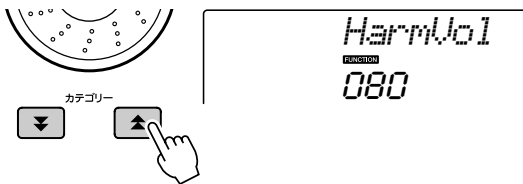
手順 3 で弾いたときの鍵盤の楽器音とはちがうことがわかります。ソングを変えるたびに、000 の楽器音が最適なものにどんどん切り替わっていくのがわかります。

## ハーモニー音量を変える

**1** [機能](FUNCTION) ボタンを押します



**2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ハーモニー音量の項目「HarmVol」を表示させます



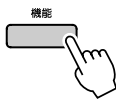
**3** ダイアルを回してハーモニー音量(000~127)を設定します

## 最適な音で聞く

スピーカーへ最終出力される段階でのサウンド全体を、スピーカーで鳴らして聞くとときやヘッドフォンで聞くとときなど、5つのシチュエーションにあわせてもっとも聞きやすい音に設定できます。

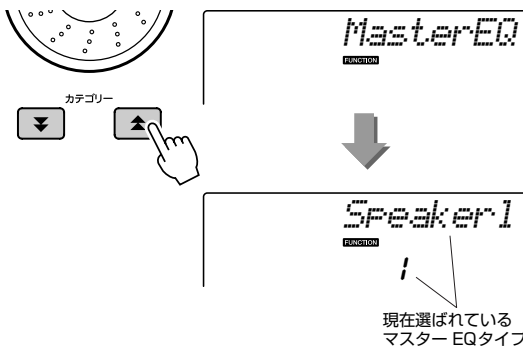
**1** [機能](FUNCTION) ボタンを押します

現在選ばれている項目が表示されます。



**2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、マスターEQタイプの項目「MasterEQ」を表示させます

「MasterEQ」と数秒表示されたあと、現在選択されているマスターEQタイプが表示されます。



**3** ダイアルを回して好きなマスターEQタイプを選びます

設定は1~5の5つです。1と2は楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合、3はヘッドフォンで聞く場合、4と5は外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。

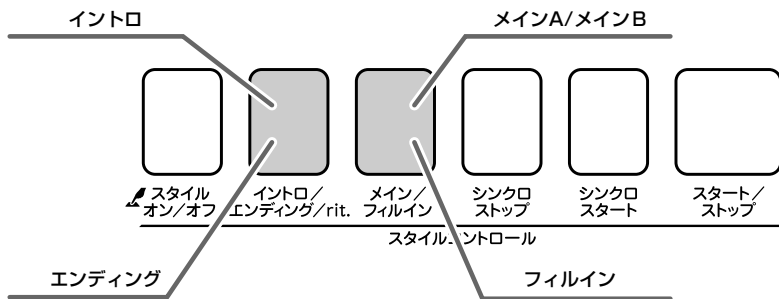
# スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう』(33ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのいろいろな鳴らし方やスタイル音量の調整方法、スタイルを鳴らすためのコードなどについて説明します。

## スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



### ● イントロ (INTRO)セクション

曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。

### ● メイン (MAIN)セクション

曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、左手で押さえたコードに基づいたスタイルが演奏されます。

### ● フィルイン (AUTO FILL)セクション

メインセクションA/Bが切り替わるときに自動的に挿入されます。

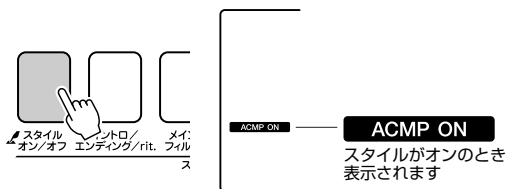
### ● エンディング (ENDING)セクション

曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。

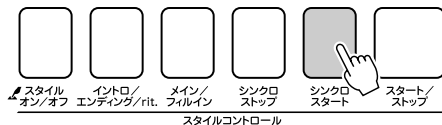
**1** [スタイル](STYLE)ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

**2** スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押します。



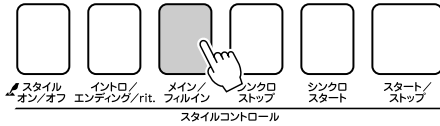
**3** [シンクロスタート](SYNC START)ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



### ● シンクロスタート

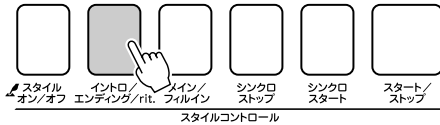
シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵盤でコードを弾くとスタイルがスタートします。

#### 4 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押します



選んだセクションMAIN AまたはMAIN Bが表示されます

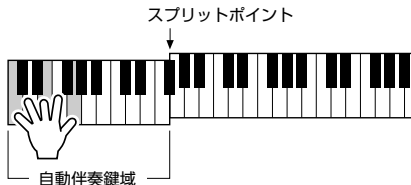
#### 5 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押します



これで、メインパターンに入る前にイントロが再生される準備ができました。

#### 6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。コードの押さえ方は38ページをご参照ください。

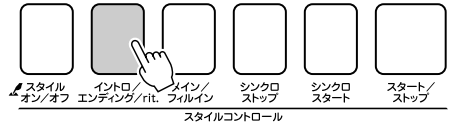


#### 7 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを自由に押します



フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

#### 8 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) を押します

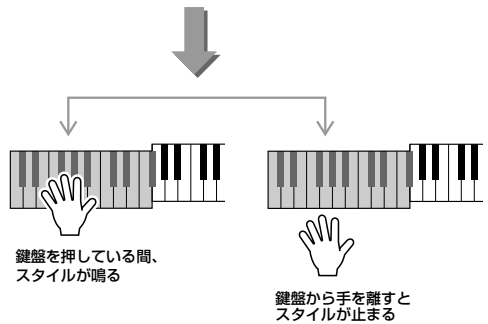
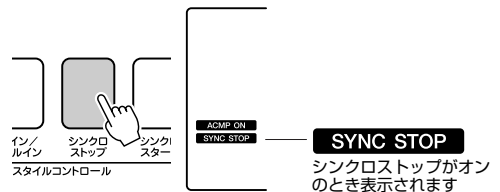


エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。

エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

#### ● シンクロストップ—コードを弾くとスタート、手を離すとストップ

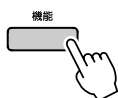
[シンクロストップ](SYNC STOP) ボタンを押してシンクロストップをオンにすると、スタートの動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルがとまります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。



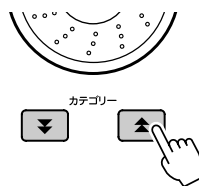
## スタイル音量の設定

[スタイル](STYLE) ボタンを押してスタイルモードに入っておきます。

### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「StyleVol」を表示させます



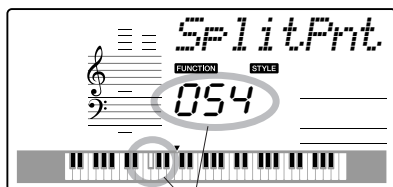
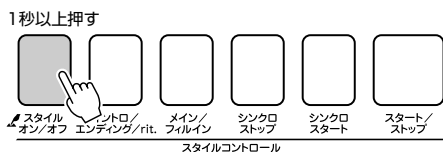
### 3 ダIALを回してスタイル音量(000~127)を設定します

## スプリットポイントの設定

スプリットポイントは初期値では54(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。

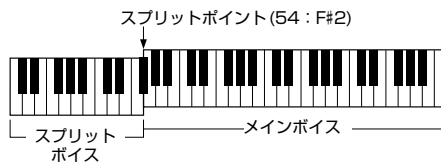
### 1 [スタイル](STYLE) ボタンを押します

### 2 [スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを1秒以上押して、スプリットポイントの項目「SplitPnt」を表示させます



スプリットポイント

### 3 ダIALを回してスプリットポイント000(C-2)~127(G8)を設定します



#### NOTE

- ・スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ・ソングレッシン時のスプリットポイントは変更できません (固定)。

#### NOTE

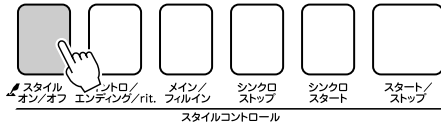
- ・[機能](FUNCTION) ボタンを押してから、スプリットポイントの項目「SplitPnt」に移動することもできます。(83ページ)



## リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押してスタイルをオン (ACMP表示が点灯) にしたあと、左手 (自動伴奏) 鍵域を弾くと、リズムを再生させずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。

[スタイル] (STYLE) ボタンを押したあと、[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押します。



ACMP ON  
ACMP ON表示を点灯



## スタイルファイルのロード

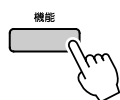
この楽器には165個のスタイルが内蔵されていますが、付属CD-ROMに入っているスタイルファイルも、楽器のスタイル番号166にロードすることで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

スタイルファイルのロード機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておく必要があります。転送の詳細手順については90ページ「楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する」をご覧ください。

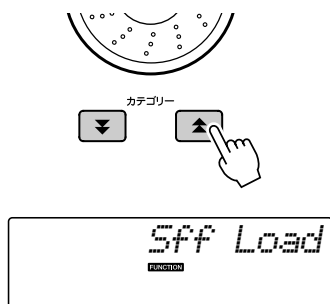
ここでは、すでにコンピューターから楽器内に転送されたスタイルファイルを、スタイル番号166にロードする手順をご説明します。

### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

機能名が画面に表示されます。



### 2 カテゴリー [▲]、[▼] ボタンを何度か押して、スタイルファイルロードの項目「Sff Load」を表示させます

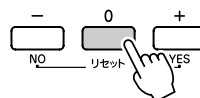


2秒後、ロード可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

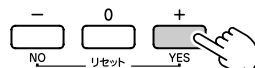
複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、**ダイヤル**を回すか、[+]、[-] ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選べます。

### 3 ロードを実行します

目的のスタイルファイルを表示させた状態で、数字の [0] ボタンを押します。



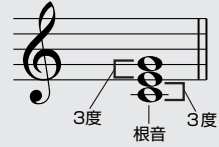
### 4 ロード実行の確認を求めるメッセージが表示されますので、[+ / YES] ボタンを押して、ロードを実行します



## コードについて

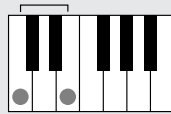
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

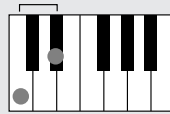


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

長3度半音4つの間隔

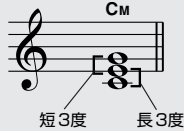


短3度半音3つの間隔



その組み合わせは次の4種類になります。

◆メジャーコード



◆マイナーコード



◆オーギュメントコード



◆ディミニッシュコード



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

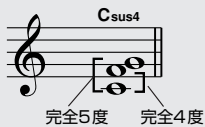
### ● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



### ● 和音の種類(通常の押さえ方で認識されるコードの一部)

◆サスフォーコード



◆セブンスコード



◆マイナーセブンスコード



◆メジャーセブンスコード



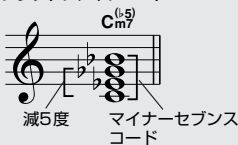
◆マイナーメジャーセブンスコード



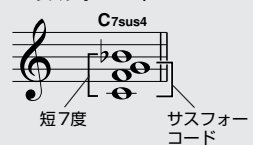
◆セブンスフラットファイブコード



◆マイナーセブンスフラットファイブコード



◆セブンスサスフォーコード



■通常の押さえ方で認識されるコード

この表はC(ド)がルート音の場合の表です。

コード	押鍵	コード(C)	画面表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス[(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C <sup>(9)</sup>	C <sup>(9)</sup>
シックス[6]	1 - (3) - 5 - 6	C <sub>6</sub>	C <sub>6</sub>
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C <sub>6</sub> <sup>(9)</sup>	C <sub>6</sub> <sup>(9)</sup> *
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM <sub>7</sub> <sup>(9)</sup>	CM <sub>7</sub> <sup>(9)</sup> *
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM <sub>7</sub> <sup>(#11)</sup>	CM <sub>7</sub> <sup>(#11)</sup> *
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C <sup>(b5)</sup>	C <sup>b5</sup> *
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM <sub>7</sub> <sup>(b5)</sup>	CM <sub>7</sub> <sup>b5</sup> *
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	C <sub>sus4</sub>	C <sub>sus4</sub>
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	C <sub>aug</sub>	C <sub>aug</sub>
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM <sub>7</sub> <sub>aug</sub>	CM <sub>7</sub> <sub>aug</sub> *
マイナー [m]	1 - b3 - 5	C <sub>m</sub>	C <sub>m</sub>
マイナーアッドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	C <sub>m</sub> <sup>(9)</sup>	C <sub>m</sub> <sup>(9)</sup>
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	C <sub>m6</sub>	C <sub>m6</sub>
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	C <sub>m7</sub>	C <sub>m7</sub>
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	C <sub>m7</sub> <sup>(9)</sup>	C <sub>m7</sub> <sup>(9)</sup>
マイナーセブンスアッドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	C <sub>m7</sub> <sup>(11)</sup>	C <sub>m7</sub> <sup>(11)</sup> *
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	C <sub>m</sub> M7	C <sub>m</sub> M7
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	C <sub>m</sub> M <sub>7</sub> <sup>(9)</sup>	C <sub>m</sub> M <sub>7</sub> <sup>(9)</sup> *
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	C <sub>m7</sub> <sup>(b5)</sup>	C <sub>m7</sub> <sup>b5</sup>
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	C <sub>m</sub> M <sub>7</sub> <sup>(b5)</sup>	C <sub>m</sub> M <sub>7</sub> <sup>b5</sup> *
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	C <sub>dim</sub>	C <sub>dim</sub>
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	C <sub>dim7</sub>	C <sub>dim7</sub>
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C <sub>7</sub>	C <sub>7</sub>
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C <sub>7</sub> <sup>(b9)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(b9)</sup>
セブンスアッドフラットサードティーンズ [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C <sub>7</sub> <sup>(b13)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(b13)</sup>
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C <sub>7</sub> <sup>(9)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(9)</sup>
セブンスアッドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C <sub>7</sub> <sup>(#11)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(#11)</sup>
セブンスアッドサードティーンズ [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C <sub>7</sub> <sup>(13)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(13)</sup>
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C <sub>7</sub> <sup>(#9)</sup>	C <sub>7</sub> <sup>(#9)</sup>
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C <sub>7</sub> <sup>b5</sup>	C <sub>7</sub> <sup>b5</sup> *
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C <sub>7</sub> <sub>aug</sub>	C <sub>7</sub> <sub>aug</sub>
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C <sub>7</sub> <sub>sus4</sub>	C <sub>7</sub> <sub>sus4</sub>
サスツー [sus2]	1 - 2 - 5	C <sub>sus2</sub>	C *

\* DICTIONARY画面では表示されません。

NOTE

- ・カッコ ( )内の音符は省略しても構いません。
- ・完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。  
m7、m7b5、6、m6、sus4、aug、dim7、7b5、6(9)、sus2

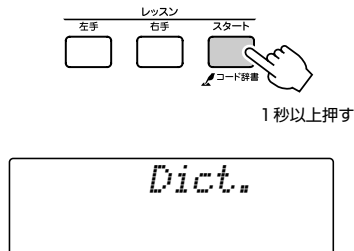
NOTE

- ・7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

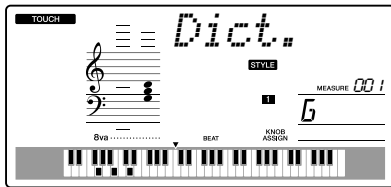
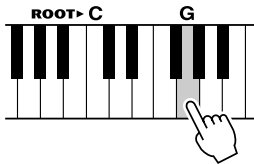
## コード辞書でコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

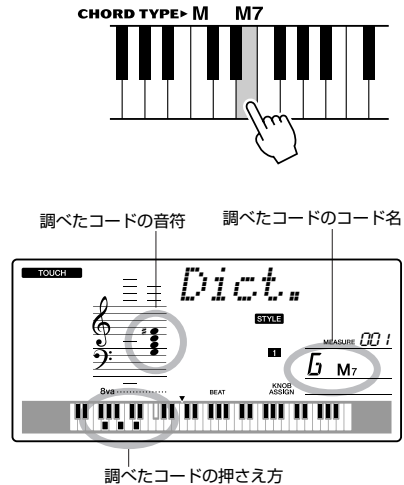
- 1** レッスン[スタート](START)ボタンを1秒以上押します。ディクショナリー画面「Dict.」が表示されます



- 2** たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上にかかれた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音が画面に表示されます



- 3** 鍵盤の上にかかれた「CHORD TYPE」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます



[+], [-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

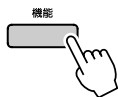
### NOTE

- メジャーコードについて  
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。  
例：Cの表記はCメジャーを意味します。  
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。

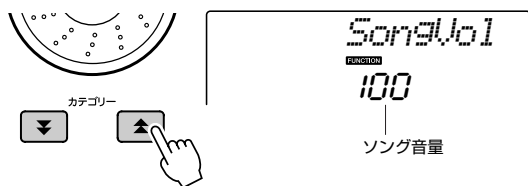
- 4** 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します

## ソング音量の設定

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ソング音量の項目「SongVol」を表示させます



3 ダイヤルを回してソング音量(000~127)を設定します

## NOTE

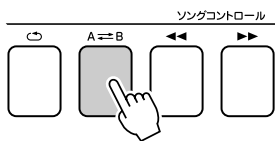
・ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できます。

## ソングの一部をくり返して聞く

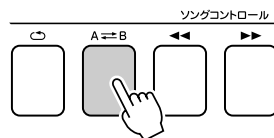
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。



1 ソングを再生(39ページ)し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A⇌B](A-Bリピート)ボタンを押します



2 くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A⇌B](A-Bリピート)ボタンを押します



3 ソングはA-B間でくり返し再生されます

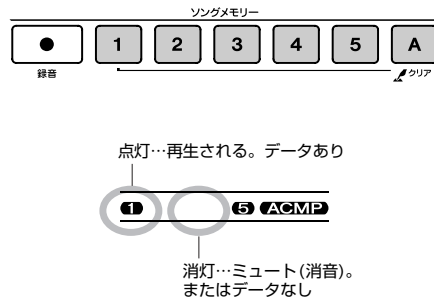
くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A⇌B](A-Bリピート)ボタンを押します。

## NOTE

- ・くり返しの設定は、小節単位で行ないます。
- ・画面には、001などの小節番号が表示されます。現在どの小節を再生中か知らわっており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- ・くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A⇌B](A-Bリピート)ボタンを押して設定します。

## ソングの一部をミュート(消音)する

ソングは、演奏のパートや伴奏などに分かれた複数のトラックが同時に鳴っています。  
それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます  
トラックをミュートするには、消音したいトラック番号のボタン([1]~[5]、[A])を押します。トラックをミュート解除するときは、もう一度同じボタンを押します。



## メロディー音色を変える

ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

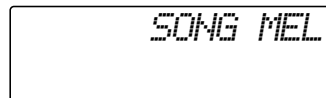
### NOTE

・ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

- 1 [ソング](SONG) ボタンを押して、好きなソングをスタートさせます
- 2 [楽器](VOICE) ボタンを押したあと、ダイヤルを回して好きな楽器音を選びます



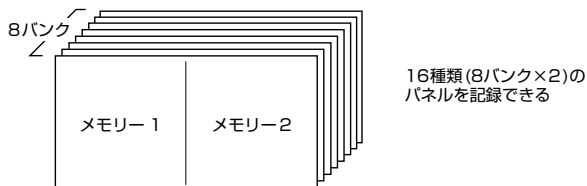
- 3 [楽器](VOICE) ボタンを1秒以上押します。「SONG MELODY VOICE」と数秒表示されたあと、手順2で選んだ楽器音が、ソングのメロディー音色になります





# 好みのパネル設定を記憶させよう

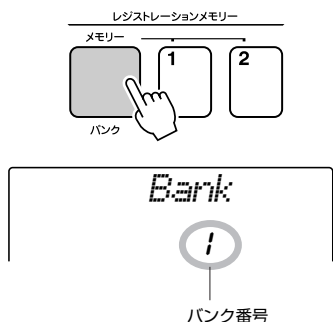
この楽器には、楽器音やスタイルなど、パネル上での設定内容を16種類(8バンク×2)まで本体に記録させることができるREGISTRATION MEMORY(レジストレーションメモリー)という機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。



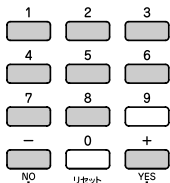
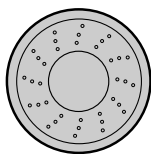
## レジストレーションメモリーに記録する

**1** パネル設定(楽器音、スタイルなど本体パネル上で行なう設定)を、記録させたい状態にします

**2** [メモリー / バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



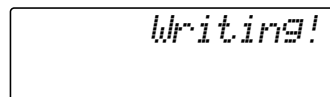
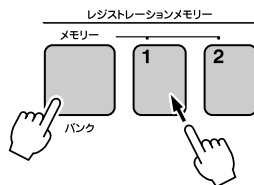
**3** 記録したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



### NOTE

・ソング再生中は、レジストレーションメモリーへの記録はできません。

**4** [メモリー / バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押しながら、レジストレーションメモリーボタン([1]または[2])を押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました



### NOTE

・すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

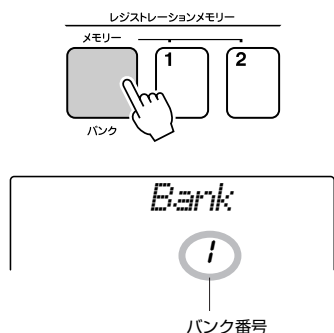


・書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないでください。データがこわれるおそれがあります。

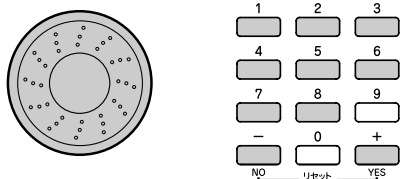


## 記録したレジストレーションメモリーを呼び出す

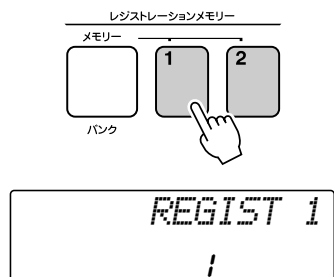
- 1** [メモリー /バンク] (MEMORY/BANK) ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



- 2** 呼び出したいバンク (1~8) の番号をダイヤルや数字ボタン [1]~[8] を使って選択します



- 3** 呼び出したい記録が入っているレジストレーションメモリーボタン ([1] または [2]) を押します。呼び出されたレジストレーションメモリーの番号が、画面に数秒間表示されます。これで希望するパネル設定が呼び出されました



- レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・ **スタイル設定\***

スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(メインA/B)、スタイル音量、テンポ

- ・ **楽器音設定**

メインボイス設定(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス)、デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス)、スプリットボイス設定(スプリット オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)

- ・ **エフェクト設定**

リバーブタイプ、コーラストイプ

- ・ **アルペジオ**

アルペジオタイプ、アルペジオ オン/オフ

- ・ **ハーモニー設定**

ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量

- ・ **その他**

トランスポーズ設定、ピッチバンドレンジ、ノブアサイン

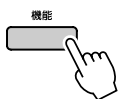
\* ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しできません。



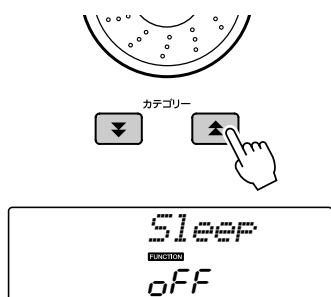
# スリープモードの設定

この楽器には、一定時間楽器に触らないでいると、自動的にスリープモードに入る機能があります。スリープモード中、楽器パネル上のLEDは全て消灯し、画面のバックライトも暗くなります。初期設定では、スリープモードはオフになっています。

## 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

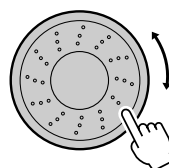


## 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スリープの項目「Sleep」を表示させます



## 3 ダイヤルを回してスリープモードに入るまでの時間(3~20分)を設定します

時間は1分単位で設定できます。スリープモードに入りたくないときは、OFFを選びます。スリープモードは、楽器の鍵盤やボタンを押したり、MIDIを受信することで解除されます。解除後、約2秒間は音が鳴りません。



# 機能設定(FUNCTION)

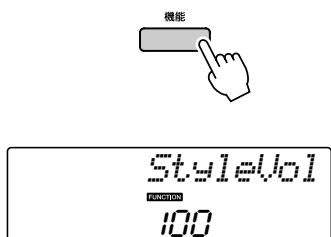
チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。まず、機能設定リストを見てください。

設定したい項目を見つけたら、その右横と同じ画面表示を選び、設定を変えます。

## 機能設定の仕方

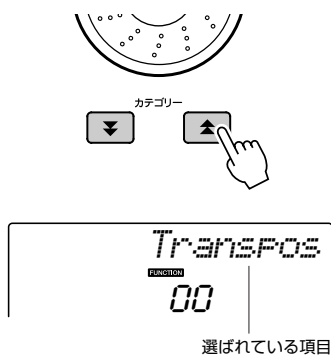
**1** 設定したい項目を、84ページのリストで見つけます

**2** [機能](FUNCTION) ボタンを押します



**3** 項目を選ぶ

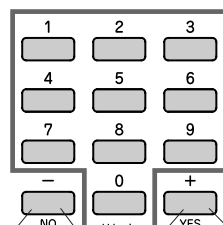
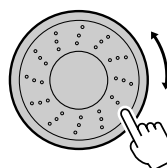
カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定したい項目の右横と同じ画面表示にさせます。



**4** ダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字ボタン[0]～[9]で、値を設定します

オン(ON)/オフ(OFF)の設定には、[+]ボタン(オン)/[-]ボタン(オフ)を使います。

実行/キャンセルの設定には[+]ボタン(実行)/[-]ボタン(キャンセル)を使います。



直接値を設定

・値を-1  
・設定オフ(OFF)  
・キャンセル

同時に押すと、  
初期設定値に戻る

・値を+1  
・設定オン(ON)  
・実行

機能設定のいくつかの項目は、設定した時点で記憶されます。

どの項目が記憶されるかについては、56ページの「バックアップされる内容」をご覧ください。記憶された設定を初期化するには、56ページの「初期化」の項目にある「バックアップクリア」を行なってください。

## ■機能設定画面リスト

項目	画面表示	設定値	内容
スタイル音量	<i>StyleVol</i>	000~127	スタイルの再生音量を設定します。
ソング音量	<i>SongVol</i>	000~127	ソングの再生音量を設定します。
トランスポーズ	<i>Transpos</i>	-12~12	音程を半音単位で設定します。
チューニング	<i>Tuning</i>	-100~100	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。単位はセント。
ピッチベンドレンジ	<i>PBRange</i>	01~12	ピッチベンドの変化幅を半音単位で設定します。
スプリットポイント	<i>SplitPnt</i>	000~127 (C-2~G8)	スプリットボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
タッチ感度	<i>TouchSns</i>	1(Soft)、 2(Medium)、 3(Hard)	タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度を設定します。
メインボイス音量	<i>M. Volume</i>	000~127	メインボイスの音量を設定します。
メインボイスオクターブ	<i>M. Octave</i>	-2~+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
メインボイスパン	<i>M. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
メインボイスリバーブレベル	<i>M. Reverb</i>	000~127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
メインボイスコーラスレベル	<i>M. Chorus</i>	000~127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
メインボイスアタックタイム	<i>M. Attack</i>	000~127	メインボイスのアタックタイムを設定します。
メインボイスリリースタイム	<i>M. Releas</i>	000~127	メインボイスのリリースタイムを設定します。
メインボイスフィルターカットオフ	<i>M. Cutoff</i>	000~127	メインボイスのフィルターカットオフの値を設定します。
メインボイスフィルターレゾナンス	<i>M. Reso.</i>	000~127	メインボイスのフィルターレゾナンスの値を設定します。
デュアルボイス	<i>D. Voice</i>	001~509	デュアルボイスの楽器音を設定します。
デュアルボイス音量	<i>D. Volume</i>	000~127	デュアルボイスの音量を設定します。
デュアルボイスオクターブ	<i>D. Octave</i>	-2~+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
デュアルボイスパン	<i>D. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
デュアルボイスリバーブレベル	<i>D. Reverb</i>	000~127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
デュアルボイスコーラスレベル	<i>D. Chorus</i>	000~127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
デュアルボイスアタックタイム	<i>D. Attack</i>	000~127	デュアルボイスのアタックタイムを設定します。
デュアルボイスリリースタイム	<i>D. Releas</i>	000~127	デュアルボイスのリリースタイムを設定します。
デュアルボイスフィルターカットオフ	<i>D. Cutoff</i>	000~127	デュアルボイスのフィルターカットオフの値を設定します。
デュアルボイスフィルターレゾナンス	<i>D. Reso.</i>	000~127	デュアルボイスのフィルターレゾナンスの値を設定します。
スプリットボイス	<i>S. Voice</i>	001~509	スプリットボイスの楽器音を設定します。
スプリットボイス音量	<i>S. Volume</i>	000~127	スプリットボイスの音量を設定します。
スプリットボイスオクターブ	<i>S. Octave</i>	-2~+2	スプリットボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
スプリットボイスパン	<i>S. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	スプリットボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
スプリットボイスリバーブレベル	<i>S. Reverb</i>	000~127	スプリットボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
スプリットボイスコーラスレベル	<i>S. Chorus</i>	000~127	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	リバーブタイプを選択します。10はリバーブ オフ。エフェクトタイプリスト参照(117ページ)

項目	画面表示	設定値	内容
コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	01~05	コーラスタイプを選択します。5はコーラス オフ。エフェクトタイプリスト参照(117ページ)
マスター EQタイプ	<i>MasterEQ</i>	Speaker1、 Speaker2、 Headphone、 Line Out1、 Line Out2	スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。
ハーモニータイプ	<i>HarmType</i>	01~26	ハーモニータイプを選択します。エフェクトタイプリスト参照(117ページ)
ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	ハーモニー音量を設定します。
アルペジオタイプ	<i>ARP Type</i>	01~100	アルペジオタイプを選択します。アルペジオタイプリスト参照(14ページ)
アルペジオペロシティー	<i>ARP Velo</i>	1 (Original)、 2 (Thru)	アルペジオが鳴っているときのペロシティーモードを設定します。
スタイルファイルロード	<i>Stff Load</i>	001~nnn	スタイルファイルをロードします。
PCモード	<i>PC mode</i>	PC1/PC2/OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものにします(89ページ)。
ローカル オン/オフ	<i>Local</i>	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。(88ページ)
外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。(88ページ)
キーボードアウト	<i>KbdOut</i>	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイルアウト	<i>StyleOut</i>	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソングアウト	<i>SongOut</i>	ON/OFF	ソングの再生時にユーザーソングをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+]ボタンを押すと実行、[-]ボタンを押すとキャンセル。
拍子(分子)	<i>TimesigN</i>	00~60	メトロノームの拍子を設定します。
拍子(分母)	<i>TimesigD</i>	2分音符、 4分音符、 8分音符、 16分音符	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
メトロノーム音量	<i>MtrVol</i>	000~127	メトロノームの音量を設定します。
レッスントラックR	<i>R-Part</i>	GuideTrack 1~16	右手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソング(036~)にだけ機能します。
レッスントラックL	<i>L-Part</i>	GuideTrack 1~16	左手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソング(036~)にだけ機能します。
評価	<i>Grade</i>	ON/OFF	レッスン機能終了後に評価をする(ON)かしない(OFF)かを設定します。
デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	オン(ON)にすると、[デモ/PC] (DEMO/PC)ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
スリープ	<i>Sleep</i>	3~20、OFF	楽器がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

\* [+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)

シンセサイザーやシーケンサーといった電子楽器(デジタル楽器)やコンピューターミュージックは、MIDIという規格に基づいて演奏情報や設定情報を表しています。この楽器のソングやスタイルの演奏情報やパネル設定なども、もちろんMIDI規格に基づいています。

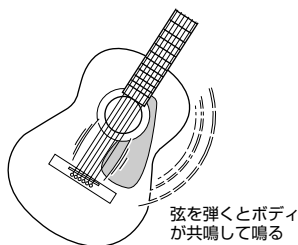
この楽器とコンピューターを接続し、MIDI情報を通信することで、音楽制作の幅を広げることができます。ここではMIDIの基礎知識とこの楽器でのMIDI機能について説明します。

## MIDIとは

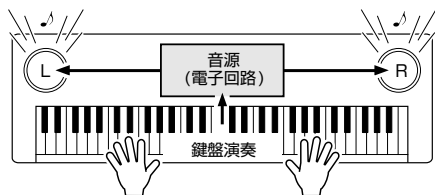
「アコースティック楽器」と「電子楽器(デジタル楽器)」という言葉聞いたことがあるでしょうか?今、世の中には大別してこの2種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはグランドピアノやガットギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。それでは電子楽器と呼ばれるものは、どのようなしくみで音を鳴らしているのでしょうか?

### ●アコースティック楽器の発音



### ●電子楽器(デジタル楽器)の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部(電子回路)に記憶されているサンプリング音(あらかじめ録音されている音)が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょう?

たとえば、この楽器をグランドピアノの音色で、「ド」の鍵盤を4分音符の長さで、強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どの楽器音で」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押さえたか」「いつ離れたか」といった演奏情報を作り出します。そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えられて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音が鳴るのです。

### 【演奏情報の例】

楽器音番号(どの楽器音で)	1(グランドピアノ)
ノート番号(どの鍵盤を)	60(ド:C3)
ノートオン(いつ押さえたか)&ノートオフ(いつ離れたか)	タイミングを数値化(4分音符)
ペロシティー(どのくらいの強さで)	120(強く)

このようにこの楽器では、鍵盤演奏や楽器音変更などのパネル操作のひとつひとつがMIDIデータとして処理されています。また、ソングや自動伴奏(スタイル)、ユーザーソングなども同様にMIDIデータで構成されています。

MIDI(ミディ)は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDIは電子楽器どうし(またはコンピューターなどと)で演奏情報のやりとりを行なうために生まれた世界共通の規格です。このMIDIを使うことにより、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDIで扱うメッセージ(データ)には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の2種類があります。

### ●チャンネルメッセージ

この楽器はMIDI16チャンネルを扱う電子楽器です。これは「16種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノートオン/オフ、プログラムチェンジなど、16チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	この楽器の操作/パネル設定
ノートオン/オフ	鍵盤の演奏情報(ノートナンバーとペロシティーで構成)
プログラムチェンジ	楽器の設定(コントロールチェンジのバンクセレクトMSB/LSBと合わせて設定)
コントロールチェンジ	楽器の設定(音量、パン)など

### ●システムメッセージ

MIDIシステム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクルーシブメッセージ、MIDI機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	この楽器の操作/パネル設定
エクスクルーシブメッセージ	リバーブ/コーラスタイプ設定など
リアルタイムメッセージ	クロック、スタート/ストップなど

## コンピューターと接続する

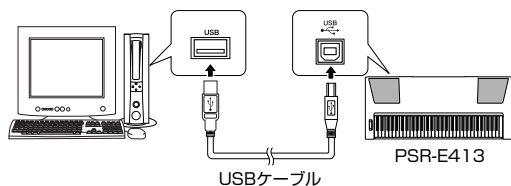
この楽器とコンピューターを接続することで、以下のことができます。

- この楽器とコンピューターとのあいだで演奏情報をやりとりする。(88ページ)
- この楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する。(90ページ)

コンピューターとの接続は、以下の手順で行ないます。

- 1 USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールする  
USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは92ページ「CD-ROMインストールガイド」をご覧ください。
- 2 ABタイプのUSBケーブル(別売)で楽器とコンピューターを接続する

付属のCD-ROMに入っているソフトウェア「ミュージックソフト ダウンローダー」を使うと、コンピューター上のソングファイルをこの楽器のフラッシュメモリーへ転送することができます。ミュージックソフト ダウンローダーのインストール方法と、ソングファイルの転送方法は、90ページをご覧ください。



### ■USB端子ご使用時の注意

USB端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。アプリケーションやコンピューターを再起動したり、本体の電源を入れなおしてください。

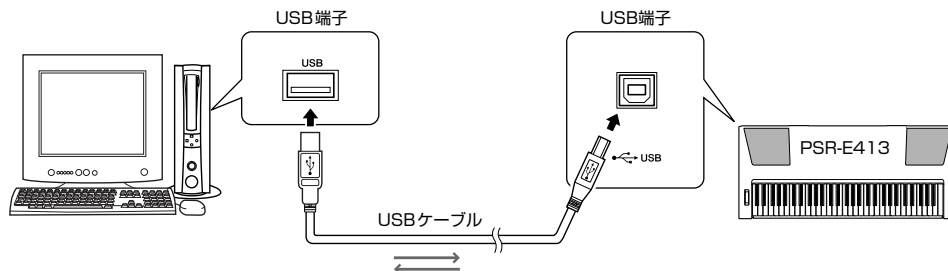


- ・USBケーブルは、ABタイプのものご使用ください。また、3メートル以下のケーブルをご使用ください。
- ・USB端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- ・本体の電源を入れる前に、USB端子とコンピューターを接続してください。
- ・本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
  - ・すべてのアプリケーションを終了させてください。
  - ・本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソング再生などをさせたりしても、本体からデータが送信されず。)
- ・本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください。

## 演奏情報を送受信する

コンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報をコンピューターで活用したり、コンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

### ● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



## ■ MIDI設定

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	設定値	内容
ローカル オン/オフ	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
外部クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
キーボードアウト	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイルアウト	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソングアウト	ON/OFF	ソングの再生時にユーザーソングをUSB端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。

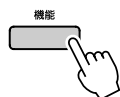


・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。

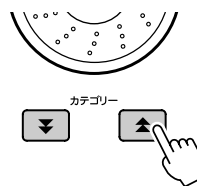


・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

### 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



### 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定を変えたい項目を表示させます



### 3 ダイアルを回してONかOFFを選びます



## ■PC設定

MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。

ただしCD-ROMの中に入ったソングファイルとスタイルファイルをコンピューターから楽器に転送する場合は、PC設定を行なう必要はありません。

\* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

- 1 [デモ/PC](DEMO/PC) ボタンを1秒以上押し、PCモードの項目「PC mode」を表示させます



- 2 ダイアルを回してPC1かオフ(OFF)に設定します

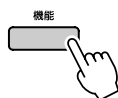
### NOTE

・[機能](FUNCTION)ボタンを押してから、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PCモードの項目「PC mode」に移動することもできます。(83ページ)

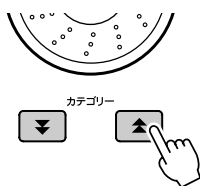
## 楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。PSR-E413の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

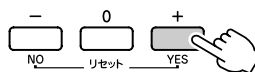
- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、イニシャルセンドの項目「InitSend」を表示させます



- 3 [+ /YES] ボタンを押して送信します



## 楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する

コンピューター上や付属CD-ROM内のソング、スタイル、ミュージックデータベースを楽器へ転送することができます。また、バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信することもできます。転送したソングやスタイルは、レッスンなど楽器上の機能と組み合わせて使えます。

コンピューターとこの楽器との間でファイルの受渡しをするためには、この楽器に付属のCD-ROMに入っている「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDIドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについて詳しくは、『CD-ROMインストールガイド』(92ページ)をご覧ください。

### ●コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ・データ量：373KB  
ソング、スタイル、ミュージックデータベース全体で最大256ファイル
- ・データフォーマット  
ソング：(.mid) SMFフォーマット0/1  
スタイル：(.sty)  
ミュージックデータベース：(.mfd)  
バックアップファイル：08PK61.bup

### ●SMF(スタンダードMIDIファイル)とは

演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くのMIDI機器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

### ■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます.....

- コンピューター上のファイルをこの楽器のフラッシュメモリーに転送する。  
⇒手順は90ページをご覧ください。  
付属のCD-ROMのMIDIソングを例にして、コンピューターから楽器へ転送する方法を説明しています。
- バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信する。  
⇒手順は91ページをご覧ください。

ミュージックソフト ダウンローダーはインターネット エクスプローラー 5.5以上の環境でお使いください

### ■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、付属のCD-ROMのMIDIソングを楽器のフラッシュメモリーに転送してみましょう.....

#### NOTE

・楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。

1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールし、楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続します(94ページ)

2 付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にスタート画面が表示されます

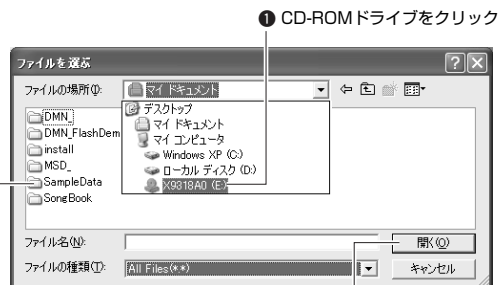
3 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます

#### NOTE

・ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。

4 [ファイル追加] ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます

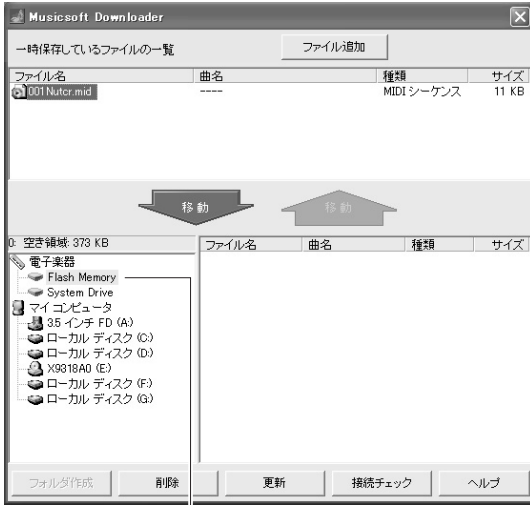
5 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックして、ポップアップメニューのCD-ROMドライブをクリックします。画面上に「SampleData」フォルダーが表示されるので、ダブルクリックします。「SongData」フォルダーから電子楽器に転送したいソングファイルを選択し、[開く] をクリックします



- 2 「SampleData」フォルダーをダブルクリックし、「SongData」フォルダーから転送したいファイルを選択
- 3 「開く」をクリック

ここでコンピューター上のスタイルファイルやミュージックデータベースファイルを選ぶと、ソングと同様に楽器内に転送することができます。

- 6** 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下の[電子楽器]をクリックしたあと、[Flash Memory]をクリックします



① [電子楽器]をクリックしたあと、[Flash Memory]をクリック

- 7** 転送したいファイルを選択して[移動]ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK]をクリックすると、一時保存しているファイルの一覧から楽器のメディアへソングが転送されます

- 8** 画面を閉じて、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させてください

**NOTE**

・転送したファイルを再生するには、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させる必要があります。

- 9** 転送したソングを再生させるには、[ソング] (SONG) ボタンを押します。ダイヤルを回して聞きたいソング名を表示させます。[▶/■] (スタート/ストップ) ボタンを押すと、ソングが再生されます



・通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにすべて消える可能性があります。



・保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。  
・データを受信するときは、アダプターをご使用になることをおすすめします。電池でご使用中、受信時に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。

● コンピューターから転送したソングをレッスンで使うために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0のソングを使ってレッスンをするには、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるのか設定しておく必要があります。これをガイドトラックの設定と呼びます。

- 1 [ソング] (SONG) ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいメディア内のソング(036～)を選択しておきます
- 2 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、右手パートの項目「R-Part」、または左手パートの項目「L-Part」を表示させます
- 4 ダイヤルを回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

右手パートには1ch、左手パートには2chを設定することをおすすめします。

■ 楽器からコンピューターへ  
バックアップファイルを転送する .....

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、楽器内のユーザーソング5曲を含むバックアップデータ(56ページ)を、コンピューターに送信できます。ミュージックソフト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をクリックして、[System Drive]をクリックすると、08PK61.BUPというファイルが画面右下に表示されます。これがバックアップファイルです。バックアップファイルの転送方法については、ミュージックソフト ダウンローダーのヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご覧ください。



・ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のたびにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。



・コンピューター上でバックアップファイル名をリネーム(書き換え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。



# CD-ROMインストールガイド

## ご注意

- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ(株)が所有します。
- ・ 巻末にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアが入っているディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

## CD-ROMについて

### ●データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては94ページをご参照ください。



- ・ このCD-ROMを、コンピューター以外の機器で再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、機器が破損したりするおそれがあります。

### ●データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

## CD-ROMの内容



フォルダー名	ソフト/データ名	内容	
① MSD_	ミュージックソフト ダウンローダー	MIDIソングなどのデータを、コンピュータからMIDI機器に転送するアプリケーションです。	
② SongBook	ソングブック	内蔵ソング30曲の楽譜と、CD-ROMに入っているMIDIソング70曲の楽譜データです。 ただし内蔵ソングの楽譜に関しては、ソング番号1～11と著作権曲20は除きます。 ソング番号9～11の楽譜は取扱説明書の100～105ページに掲載されています。	
③	USBdrv2k_	USB-MIDIドライバー (Windows 2000/XP)	MIDI機器とお持ちのコンピュータをUSB接続するのに必要なドライバーソフトです。
	USBdrvVista_	USB-MIDIドライバー (Windows Vista/XP x64)	
SampleData	SongData	MIDI 70曲	コンピュータからMIDI機器本体に転送すると、MIDI機器上で使えます。
	StyleData	スタイルファイル5つ	
	MDB	ミュージックデータベース ファイル5つ	

PDF形式の楽譜データをご覧になるには、コンピュータにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、下記URLからAdobe社のページを開き、Adobe Readerをダウンロードしてください。  
<http://www.adobe.co.jp/>

### ■CD-ROMの活用手順 .....

CD-ROMを開封する前に、98ページの「ソフトウェアのご使用条件」をお読みください。

- 1** お使いのコンピュータで付属ソフトウェアが動作するか、動作環境を確認します
- 2** 付属のCD-ROMをコンピュータのCDドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動します
- 3** ドライバーをコンピュータにインストールします  
インストール方法と設定は『USB-MIDIドライバーのインストール』(94ページ)をご覧ください。

**4** このMIDI機器とコンピュータを接続します。  
接続方法は『コンピュータと接続する』(87ページ)をご覧ください

**5** ソフトウェアをインストールします  
ミュージックソフト ダウンローダー：  
96ページをご覧ください。

**6** ソフトウェアを起動します

これ以降の操作については、各ソフトウェアのヘルプをご参照ください。

ドライバーのインストールなどで困ったことがあったら、97ページを参照してください。

## ソフトウェアの動作環境

データ名	OS	CPU	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフト ダウンローダー	Windows 2000/ XP Home Edition/ XP Professional /Vista *32bitのみ対応	233MHz以上の Intel® Pentium® およびCeleron® ファミリー (500MHz以上推奨)	64MB以上 (256MB以上推奨)	128MB以上の 空き領域 (512MB以上 推奨)	800×600 HighColor(16-bit)
USB Driver for Windows 2000/XP	Windows 2000/ XP Home Edition/ XP Professional	166MHz以上の Intel® Pentium® およびCeleron® ファミリー	32MB以上 (64MB以上推奨)	3MB以上の空き 領域	—
USB Driver for Windows Vista/XP x64	Windows Vista/ XP Professional x64 Edition	800MHz以上の Intel® Pentium® およびCeleron® ファミリーまたは Intel®64対応	512MB以上	3MB以上の空き 領域	—

## ソフトウェアのインストール

### ●アンインストール (アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたソフトウェアを削除することができます。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→  
[アプリケーションの追加と削除]→[インストールと  
削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]を  
クリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従っ  
て削除を実行してください。

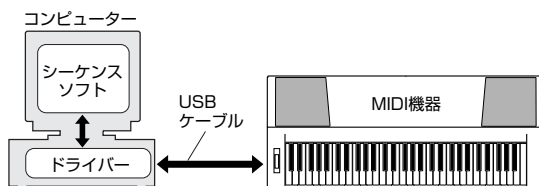
#### NOTE

・ご使用のOSによりメニュー名やボタン名などが異なる場合  
があります。

### ■USB-MIDIドライバーのインストール . . . .

MIDI機器をコンピューターにて実際に使用するためには、  
コンピューターにドライバーを正しくインストールする必  
要があります。

USB-MIDIドライバーは、シーケンスソフトなどから  
USBケーブルを通じて、MIDI機器にMIDI信号を送信し  
たり、逆にMIDI機器からシーケンスソフトなどにMIDI信号  
を送信したりするためのソフトウェアです。



Windows 2000をお使いの場合→95ページ

Windows XPをお使いの場合→95ページ

Windows Vistaをお使いの場合→96ページ

お使いのCD-ROMドライブのドライブ名(D:、E:、  
Q: など)をあらかじめご確認ください。  
ドライブ名は「マイコンピュータ」の中のCD-ROM  
アイコンの下に表示されています。(CD-ROMドラ  
イブのルートディレクトリはそれぞれD:¥、E:¥、  
Q:¥、などになります。)

## Windows 2000へのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows 2000にログオンします
- 2 [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ファイルの署名の確認]で「無視-ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 3 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 4 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。[次へ]をクリックします(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

- 5 「デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
- 6 [CD-ROMドライブ]にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。[次へ]をクリックします

**NOTE**

・ドライバーの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv2k」フォルダー(D¥USBdrv2k\_¥など)を指定してインストールを続行してください。

- 7 「別のドライバーを1つインストールする」のチェックを外して、[次へ]をクリックします。

**NOTE**

・インストール中、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合がありますが、[はい]をクリックして次へ進んでください。

- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします

**NOTE**

・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分近くかかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

## Windows XPへのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows XPにログオンします
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。コントロールパネルがカテゴリー表示のときは、画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。すべてのコントロールパネルとアイコンが表示されます
- 3 [システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ドライバー署名オプション]で「無視-ソフトウェアをインストールし、確認を求めない(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 4 [OK]をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます
- 5 CD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 6 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が自動的に表示されます。自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、ウィンドウが表示されるまでお待ちください。Windows Update に接続するかどうかを選ぶウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックします。

**NOTE**

・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 7 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。インストールが始まります

**NOTE**

・インストール中、「ログテストに合格していません」というメッセージが表示される場合がありますが、[続行]をクリックして次へ進んでください。

- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします

**NOTE**

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。



**9 コンピューターを再起動します**  
 ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、ウィンドウが表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、ウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

**NOTE**  
 ・Windows XP Professional x64 Editionをお使いの場合は、この画面は表示されません。再起動は不要です。

**10 Windows XP Professional x64 Editionをお使いの場合、サポートモジュールのインストールが必要です**

「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を開きます。CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選択します。「USBdrvVista」→「XPx64SupportModule」→「Setup.exe」の順に選択し、「Setup.exe」を起動させます。画面の指示に従ってインストールを行なってください。

**NOTE**  
 ・サポートモジュールのインストール後に新たな機器を追加した場合や、ドライバーをアップデートした場合は、この操作は不要です。

## Windows Vistaへのインストール

**1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows Vistaにログオンします**

**2 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます**

**3 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアが見つかりました」が自動的に表示されます。「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」をクリックします。**  
 自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

**NOTE**  
 ・「ユーザーアカウント制御」の警告メッセージが表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

**4 「新しいハードウェアの検出」ウィンドウが表示されたら、「オンラインで検索しません」をクリックします**

**5 付属ディスクの挿入を促すウィンドウが表示されたら、[次へ]をクリックします。インストールが始まります**

**NOTE**  
 ・「コンピューターの設定によっては、インストール中に「Windows セキュリティ」の警告メッセージが表示される場合があります。発行元が「YAMAHA CORPORATION」であることを確認して、[インストール]をクリックしてください。

**6 インストールが終わると、「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました」と表示されます。[閉じる]をクリックします。(コンピューターによっては、インストール終了後このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)**

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

## ■ミュージックソフト ダウンローダーのインストール.....

これらのソフトウェアはMIDI機器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDIドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDIドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

**IMPORTANT**  
 ・ミュージックソフト ダウンローダーをWindows 2000、XP、またはVistaにインストールするには、administrator権限のあるアカウントでログインしてください。

**IMPORTANT**  
 ・このMIDI機器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、使用可能なアプリケーションはミュージックソフト ダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

**1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます**

**NOTE**  
 ・自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選びます。「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

**2 スタート画面上の[ミュージックソフト ダウンローダーのインストール]をクリックし、[インストール]ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します**

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

\* 下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>



## ■困ったときは

### ドライバーがインストールできない

- ・ USBケーブルは正しく接続されていますか？  
USBケーブルの接続を確認してください(MIDI機器 取扱説明書)。  
一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- ・ お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？  
初めてMIDI機器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。
  - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista)でデバイスマネージャを表示させます。
  - 2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。
- ・ 不明なデバイスが登録されていませんか？  
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、MIDI機器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。
  - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista)でデバイスマネージャを表示させます。
  - 2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。
  - 3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。
  - 4 USBケーブルをMIDI機器から抜いて、接続し直します。
  - 5 95、96ページの手順に従って、ドライバーをインストールし直します。

### USB経由でコンピューターよりMIDI機器を操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ・ ドライバーはインストールしましたか(94ページ)？
- ・ USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか(MIDI機器取扱説明書)？
- ・ 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
- ・ ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか？
- ・ ドライバーは最新のものをインストールしましたか？  
ヤマハホームページ([http://www.yamaha.co.jp/download/usb\\_midi/](http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/))から最新のドライバーをダウンロードできます。

### 演奏がもたつく

- ・ お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？
- ・ 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

### 正常にサスペンド、レジュームができない

- ・ MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスペンドに移行していませんか？  
USBホストコントローラなどの環境によって、サスペンド/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、MIDI機器は正常に動作します。)

### ドライバーの削除がしたい

#### (Windows 2000/XP/Vistaの場合)

- 1 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログインします。  
アプリケーションソフトウェアや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。
- 2 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
- 3 [スタート]→[マイ コンピュータ]をクリックします。
- 4 CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選びます。

- 5 「USBdrvVista\_」または「USBdrv2k\_」フォルダーから、「Uninstall\_」フォルダーを開き、「uninstall.exe」をダブルクリックします。画面の指示に従って削除を実行してください。**

**NOTE**

- ・64ビットOSをお使いの場合は、「USBdrvVista\_」フォルダーから「uninstall\_x64.exe」をダブルクリックします。
- ・「ユーザーアカウント制御」の警告が表示される場合がありますが、「続行」をクリックします。

- 6 削除を完了するために再起動を促す画面が表示されますので、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。**

## ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合のみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

### ソフトウェア使用許諾契約

#### 1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル（以下「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができます。
- ・バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

#### 2. 使用制限

- (1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。
- ・本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
  - ・本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
  - ・本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
  - ・本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
  - ・弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。
- (2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。
- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。

- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- ・本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可なく解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

#### 3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

#### 4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合や、ディスク等の媒体で製品に同梱された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り（お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします）、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

#### 5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

#### 6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくはは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を超えることはありません。

#### 7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくはは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくはは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

#### 8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある画面によらない限り、改訂することはできません。本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。



# 困ったときは

現象	原因と解決方法
<b>【電源 切 / 入】(STANDBY/ON)</b> スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている（または呼び出し音が鳴っている）とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	<b>PHONES/OUTPUT</b> 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン（プラグ）を抜いてください。
	MIDI のローカルがオフ (OFF) に設定されていませんか？ローカルの設定をオン (ON) にしてください。(88 ページ)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書 (77 ページ) を使用していませんか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
・音量が小さくなった。 ・音質が劣化した。 ・リズムが止まる。 ・ソングなどの録音内容が、正しく演奏（再生）されない。 ・突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6 本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
<b>【スタート/ストップ】(START/STOP)</b> ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン (ON) に設定されていませんか？ 88 ページの「外部クロック オン / オフ (ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ (OFF) に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(84 ページ)
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの設定」(72 ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP 表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度 <b>【スタイル オン / オフ】(ACMP ON/OFF)</b> ボタンを押して ACMP を表示させてください。
スタイル番号 141、153 ~ 165 を選んでいるとき、 <b>【スタート/ストップ】(START/STOP)</b> ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号 141、153 ~ 165 は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数 (32 音) を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソングなどを含めて最大 32 音の範囲で鳴らすことができます。32 音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤演奏をしているとき、同時に押さえた鍵盤の音で鳴らない音がある。また、アルペジオなどの音が途中で途切れることがある。	楽器の最大同時発音数 (32) を超えています。鍵盤演奏、アルペジオなど、すべての音は最大同時発音数の範囲内で正常に発音します。
フットスイッチ (サステイン) のオン / オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう 1 度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用している AWM 音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
鍵盤を押したとおりの音で鳴らない。	パフォーマンスアシスタント機能がオンになっていませんか？ <b>【パフォーマンスアシスタント】(PERFORMANCE ASSISTANT)</b> ボタンを押して OFF にしてください。
<b>【スタイル オン / オフ】(ACMP ON/OFF)</b> ボタンを押しても ACMP が表示されない。	<b>【スタイル】(STYLE)</b> ボタンは点灯していますか？スタイルに関する機能を使うときは、まず <b>【スタイル】(STYLE)</b> ボタンを押してください
ハーモニーが鳴らない	ハーモニー (01 ~ 26) はタイプ別に鳴らし方が異なります。01 ~ 05 は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06 ~ 26 はスタイル オン / オフには関係ありませんが、06 ~ 12 は 2 音同時に押さえる必要があります。
スリープモードから抜けるときに、約 2 秒音が出ない。	故障ではありません。スリープモードが完全に解除するまでは、スピーカーをミュートしているためです。



# 楽譜

この楽譜はイーजीソングアレンジャーを使ったときの、スタイルの切り替え方の一例です。

Song No. 9

♩ = 123

(Function Demo for Easy Song Arranger)

## ハレルヤ・コーラス

**Intro**

Melody: 1

Style Progression: <Clubdance>

Chords: A D G/D D

1st time Main

2nd time <Hard Rock> Main

Melody: 5/23

Chords: D G/D D G/D D G/D D A7 D A D/A A

Fill Main

Melody: 9/27

Chords: A D/A A D/A A D/A A D A/C# E7/B A B A A/G

Fill Main

Fill Main

<Disco Philly>

<Rumba Flamenco>

Melody: 13/31

Chords: D/F# Bm7 E7sus4 E7 A D/A A D/A A D/A A D/A A

Fill Main

Fill Main

<Bluegrass>

17/35

D D/C G/B Em7 A7sus4 A7 D G/D D G/D D

Main

<Tango> Main Fill Main

21/39

G/D D G/D D [C]D<sub>8va</sub> G/D D D G/D D

Fill

Fill Main

<Dream Dance>

42

G/D D G/D D A7 D D

(8va)

Fill

Ending

10

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 10

♩ = 61

(Function Demo for performance assistant technology)

### アベ・マリア

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Notes Will Sound

Turn **P.A.T.** ON  
Type = CHORD

5

Your Turn.

Repeatedly Play the Same Key.

C + Dm7/C + G7/B + C

9

Am/C + D7/C + G/B + CM7/B

13

Am7 + D7 + G

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 11

♩ = 108

(Function Demo for performance assistant technology)

### 夜想曲 第2番

Turn **P.A.T.** ON  
Type = CHORD  
2nd time only

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Left-hand Notes Will Sound

9/25

You Can Even Play the Same Keys!

F + B<sup>b</sup>m/F + F + Am/E + D7

14/30

D7 + A<sup>b</sup>5 Am7/G + Gm + C7 + A7/C#



19/35

Dm + Bdim7 + C7sus4 + C7

23

1. | 2.

F + F + F + F + F

42

*rit.*

F + F + F + F + F



# 楽器リスト

## ■ 最大同時発音数について .....

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先\*で発音します。

\*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

### NOTE

- ・MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo. を使用してください。
- ・プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.2のプログラムを指定する場合は、1の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

### [パネル楽器リスト]

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ
2	0	112	2	ブライトピアノ
3	0	112	7	ハーブシコード
4	0	112	4	ホンキートンクピアノ
5	0	112	3	ミディグランドピアノ
6	0	113	3	CP 80
エレピ				
7	0	114	5	クール!ギャラクシーエレクトリックピアノ
8	0	113	6	ハイパー タインズ
9	0	112	5	ファンキー エレクトリックピアノ
10	0	112	6	DXモダン エレクトリックピアノ
11	0	114	6	ビナス エレクトリックピアノ
12	0	112	8	クラブ
オルガン				
13	0	118	19	クール!オルガン
14	0	117	19	クール!ローターオルガン
15	0	112	17	ジャズオルガン 1
16	0	113	17	ジャズオルガン 2
17	0	112	19	ロックオルガン
18	0	114	19	パープルオルガン
19	0	112	18	クリックオルガン
20	0	116	17	ブライトオルガン
21	0	127	19	シアターオルガン
22	0	121	20	16'+2'オルガン
23	0	120	20	16'+4'オルガン
24	0	113	20	チャペルオルガン
25	0	112	20	チャーチオルガン
26	0	112	21	リードオルガン
アコーディオン				
27	0	112	22	ミュゼットアコーディオン
28	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
29	0	113	24	バンドネオン
30	0	113	23	モダンハーブ
31	0	112	23	ハーモニカ
ギター				
32	0	112	25	クラシックギター
33	0	112	26	フォークギター
34	0	112	27	ジャズギター
35	0	117	28	60年代風クリーンギター
36	0	113	26	12弦ギター
37	0	112	28	クリーンギター
38	0	113	27	オクターブギター
39	0	112	29	ミュートギター
40	0	112	30	オーバードライブギター
41	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
42	0	112	34	フィンガーベース
43	0	112	33	アコースティックベース
44	0	112	35	ピックベース
45	0	112	36	フレットレスベース
46	0	112	37	スラップベース
47	0	112	39	シンセベース
48	0	113	39	ハイQベース
49	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
50	0	112	49	ストリングス
51	0	112	50	チェンバーストリングス
52	0	113	50	スローストリングス
53	0	112	45	トレモロストリングス
54	0	112	51	シンセストリングス

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
55	0	112	46	ピチカートストリングス
56	0	112	41	バイオリン
57	0	112	43	チェロ
58	0	112	44	コントラバス
59	0	112	47	ハーブ
60	0	112	106	バンジョー
61	0	112	56	オーケストラヒット
コーラス				
62	0	112	53	コーラス
63	0	113	53	ボーカルアンサンブル
64	0	112	55	エアコーラス
65	0	112	54	ボックスフマーナ
サククス				
66	0	117	67	スイート!テナーサククス
67	0	113	65	スイート!ソプラノサククス
68	0	112	67	テナーサククス
69	0	112	66	アルトサククス
70	0	112	65	ソプラノサククス
71	0	112	68	バリトンサククス
72	0	114	67	ブレッシーテナーサククス
73	0	112	72	クラリネット
74	0	112	69	オーボエ
75	0	112	70	イングリッシュホルン
76	0	112	71	バスーン
トランペット				
77	0	115	57	スイート!トランペット
78	0	112	57	トランペット
79	0	112	58	トロンボーン
80	0	113	58	トロンボーンセクション
81	0	112	60	ミュートトランペット
82	0	112	61	フレンチホルン
83	0	112	59	チューバ
ブラス				
84	0	112	62	ブラスセクション
85	0	113	62	ビッグバンドブラス
86	0	113	63	80年代風ブラス
87	0	119	62	メローホーン
88	0	114	63	テクノブラス
89	0	112	63	シンセブラス
フルート				
90	0	114	74	スイート!フルート
91	0	113	76	スイート!パンフルート
92	0	112	74	フルート
93	0	112	73	ピッコロ
94	0	112	76	パンフルート
95	0	112	75	リコーダー
96	0	112	80	オカリナ
シンセリード				
97	0	112	81	矩形波リード
98	0	112	82	ノコギリ波リード
99	0	115	82	アナログン
100	0	119	82	ファーゴ
101	0	112	99	スターダスト
102	0	112	86	ボイスリード
103	0	112	101	ブライイトネス
シンセパッド				
104	0	112	92	ゼノンパッド
105	0	112	95	イグイノククス
106	0	112	89	ファンタジア
107	0	113	90	ダークムーン
108	0	113	101	ベルパッド

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
<b>パーカッション</b>				
109	0	112	12	ビブラフォン
110	0	112	13	マリンバ
111	0	112	14	シロフォン
112	0	112	115	スチール ドラム
113	0	112	9	チェレスタ
114	0	112	11	ミュージック ボックス
115	0	112	15	チューブラー ベル
116	0	112	48	ティンパニ
<b>ドラム キット</b>				
117	127	0	1	スタンダード キット 1
118	127	0	2	スタンダード キット 2
119	127	0	9	ルーム キット
120	127	0	17	ロック キット
121	127	0	25	エレクトロニック キット
122	127	0	26	アナログ キット
123	127	0	113	ダンス キット
124	127	0	33	ジャズ キット
125	127	0	41	ブラッシュ キット
126	127	0	49	シンフォニー キット
127	126	0	1	SFX キット 1
128	126	0	2	SFX キット 2
<b>アルペジオ</b>				
129	0	112	49	コンチェルト
130	0	112	46	ピチカート ストリングス
131	0	112	1	ピアノ バラード
132	0	96	82	シンセ シーケンス
133	0	117	28	ギタリスト
134	0	112	37	ホルズ ベース
135	0	113	39	トランス ベース
136	0	6	82	シンセ コード
137	0	113	39	アシッド ベース
138	0	112	8	ファンキー クラビ
139	0	112	18	レゲエ オルガン
140	0	112	47	ハーブアルペジオ
141	0	112	2	サルサ ピアノ
142	0	115	82	アナログ シーケンス
143	0	6	82	ソートウース
144	0	112	1	ピアノ アルペジオ
145	0	112	25	ギター アルペジオ
146	127	0	113	クラブビート
147	127	0	1	R&B ループ
148	127	0	113	クラブアズ

[XGlite 楽器 / XGlite オプション楽器 \* リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
<b>ピアノ</b>				
149	0	0	1	グランドピアノ
150	0	1	1	グランドピアノ KSP
151	0	40	1	ピアノ ストリングス
152	0	41	1	ドリーム
153	0	0	2	ブライト ピアノ
154	0	1	2	ブライト ピアノ KSP
155	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
156	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
157	0	32	3	デチューンド CP80
158	0	0	4	ホンキートンクピアノ
159	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
160	0	0	5	エレクトリックピアノ 1
161	0	1	5	エレクトリックピアノ 1 KSP
162	0	32	5	コーラス エレクトリックピアノ 1
163	0	0	6	エレクトリックピアノ 2
164	0	1	6	エレクトリックピアノ 2 KSP
*165	0	32	6	コーラス エレクトリックピアノ 2
166	0	41	6	DX+アナログ エレクトリックピアノ
167	0	0	7	ハーブシコード
168	0	1	7	ハーブシコード KSP
169	0	35	7	ハーブシコード 2
170	0	0	8	クラビ
171	0	1	8	クラビ KSP

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
<b>クロマティック</b>				
172	0	0	9	チェレスタ
173	0	0	10	グロッケンシュピール
174	0	0	11	オルゴール1
175	0	64	11	オルゴール2
176	0	0	12	ビブラフォン
177	0	1	12	ビブラフォン KSP
178	0	0	13	マリンバ
179	0	1	13	マリンバ KSP
180	0	64	13	サイン マリンバ
181	0	97	13	バリンバ
182	0	98	13	ログドラム
183	0	0	14	シロフォン
184	0	0	15	チューブラーベル
185	0	96	15	チャーチベル
186	0	97	15	カリヨン
187	0	0	16	ダルシマー
188	0	35	16	ダルシマー 2
189	0	96	16	ツィンパロン
190	0	97	16	サントウール
<b>オルガン</b>				
191	0	0	17	ドローバーオルガン
192	0	32	17	デチューンド ドローバーオルガン
193	0	33	17	60's ドローバーオルガン1
194	0	34	17	60's ドローバーオルガン2
195	0	35	17	70's ドローバーオルガン1
196	0	37	17	60's ドローバーオルガン3
197	0	40	17	16+2'2/3
198	0	64	17	オルガンベース
199	0	65	17	70's ドローバーオルガン2
200	0	66	17	チャーチオルガン
201	0	67	17	ドローバーオルガン2
202	0	0	18	パーカッシブオルガン
203	0	24	18	70's パーカッシブオルガン
204	0	32	18	デチューンド パーカッシブオルガン
205	0	33	18	ライトオルガン
206	0	37	18	パーカッシブオルガン2
207	0	0	19	ロックオルガン
208	0	64	19	ロータリーオルガン
209	0	65	19	スロー ロータリー
210	0	66	19	ファスト ロータリー
211	0	0	20	チャーチオルガン
212	0	32	20	チャーチオルガン3
213	0	35	20	チャーチオルガン2
214	0	40	20	ノートルダム
215	0	64	20	オルガンフルート
216	0	65	20	トレモロ オルガンフルート
217	0	0	21	リードオルガン
218	0	40	21	パフオルガン
219	0	0	22	アコーディオン
220	0	0	23	ハーモニカ
221	0	32	23	ハーモニカ2
222	0	0	24	タンゴアコーディオン
223	0	64	24	タンゴアコーディオン2
<b>ギター</b>				
224	0	0	25	ナイロン弦ギター
225	0	43	25	ペロシティー ギターハーモニクス
226	0	96	25	ウクレレ
227	0	0	26	スチール弦ギター
228	0	35	26	12弦ギター
229	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
230	0	41	26	スチール弦ギター & ボディーサウンド
231	0	96	26	マンドリン
232	0	0	27	ジャズギター
233	0	32	27	ジャズアンプ
234	0	0	28	グリーンギター
235	0	32	28	コーラスギター
236	0	0	29	ミュートギター
237	0	40	29	ファンクギター
238	0	41	29	ミュート スチール弦ギター
239	0	45	29	ジャズマン
240	0	0	30	オーバードライブギター
241	0	43	30	ギター ピンチ
242	0	0	31	ディストーションギター
243	0	40	31	フィードバックギター

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
244	0	41	31	フィードバックギター 2
245	0	0	32	ギターハーモニクス
246	0	65	32	ギターフィードバック
247	0	66	32	ギターハーモニクス2
<b>ベース</b>				
248	0	0	33	アコースティックベース
249	0	40	33	ジャズリズム
250	0	45	33	ペロシティックロスフェードアップライトベース
251	0	0	34	フィンガーベース
252	0	18	34	フィンガー ダーク
253	0	40	34	ベース&ディストーション ギター
254	0	43	34	フィンガー スラップベース
255	0	45	34	フィンガーベース2
256	0	65	34	モジュレートッドベース
257	0	0	35	ピックベース
258	0	28	35	ミュートピックベース
259	0	0	36	フレットレスベース
260	0	32	36	フレットレスベース2
261	0	33	36	フレットレスベース3
262	0	34	36	フレットレスベース4
263	0	0	37	スラップベース1
264	0	32	37	パンチサムベース
265	0	0	38	スラップベース2
266	0	43	38	ペロシティースイッチ スラップ
267	0	0	39	シンセベース1
268	0	40	39	テクノ シンセベース
269	0	0	40	シンセベース2
270	0	6	40	メロー シンセベース
271	0	12	40	シーケンスド ベース
272	0	18	40	クリック シンセベース
273	0	19	40	シンセベース2 ダーク
*274	0	40	40	モジュラー シンセベース
275	0	41	40	DXベース
<b>ストリングス</b>				
276	0	0	41	バイオリン
277	0	8	41	スローバイオリン
278	0	0	42	ビオラ
279	0	0	43	チェロ
280	0	0	44	コントラバス
281	0	0	45	トレモロストリングス
282	0	8	45	スロー トレモロストリングス
283	0	40	45	サスペンズ ストリングス
284	0	0	46	ピチカートストリングス
285	0	0	47	オーケストラル ハープ
286	0	40	47	ヤンチン
287	0	0	48	ティンパニ
<b>アンサンブル</b>				
288	0	0	49	ストリングス1
289	0	3	49	ステレオストリングス
290	0	8	49	スローストリングス
291	0	35	49	60'sストリングス
292	0	40	49	オーケストラ
293	0	41	49	オーケストラ2
294	0	42	49	トレモロオーケストラ
295	0	45	49	ペロシティー ストリングス
296	0	0	50	ストリングス2
297	0	3	50	ステレオスローストリングス
298	0	8	50	レガートストリングス
299	0	40	50	ウォームストリングス
300	0	41	50	キングダム
301	0	0	51	シンセストリングス
302	0	0	52	シンセストリングス2
303	0	0	53	クワイアア
304	0	3	53	ステレオクワイア
305	0	32	53	メロークワイア
306	0	40	53	クワイアストリングス
307	0	0	54	ボイスウ
308	0	0	55	シンセボイス
309	0	40	55	シンセボイス2
310	0	41	55	コラール
311	0	64	55	アナログボイス
312	0	0	56	オーケストラヒット
313	0	35	56	オーケストラヒット2
314	0	64	56	インパクト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
<b>ブラス</b>				
315	0	0	57	トランペット
316	0	32	57	ウォーム トランペット
317	0	0	58	トロンボーン
318	0	18	58	トロンボーン2
319	0	0	59	チューバ
320	0	0	60	ミュートトランペット
321	0	0	61	フレンチホルン
322	0	6	61	フレンチホルン ソロ
323	0	32	61	フレンチホルン2
324	0	37	61	ホルンオーケストラ
325	0	0	62	ブラスセクション
326	0	35	62	トランペット&トロンボーン セクション
327	0	0	63	シンセブラス1
328	0	20	63	レゾナント シンセブラス
329	0	0	64	シンセブラス2
330	0	18	64	ソフトブラス
331	0	41	64	クワイアブラス
<b>リード</b>				
332	0	0	65	ソプラノサククス
333	0	0	66	アルトサククス
334	0	40	66	サククスセクション
335	0	0	67	テナーサククス
336	0	40	67	プレッシャー テナーサククス
337	0	0	68	バリトンサククス
338	0	0	69	オーボエ
339	0	0	70	イングリッシュホルン
340	0	0	71	バスーン
341	0	0	72	クラリネット
<b>パイプ</b>				
342	0	0	73	ピッコロ
343	0	0	74	フルート
344	0	0	75	リコーダー
345	0	0	76	バンフルート
346	0	0	77	ボトル
347	0	0	78	尺八
348	0	0	79	口笛
349	0	0	80	オカリナ
<b>シンセリード</b>				
350	0	0	81	スクエアリード
351	0	6	81	スクエアリード2
352	0	8	81	LMスクエア
353	0	18	81	ハロー
354	0	19	81	シュラウド
355	0	64	81	メロー
356	0	65	81	ソロサイン
357	0	66	81	サインリード
358	0	0	82	ソートゥースリード
359	0	6	82	ソートゥースリード2
360	0	8	82	シグソートゥース
361	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
362	0	19	82	デジタルソートゥース
363	0	20	82	ビッグリード
364	0	96	82	シーケンスド アナログ
365	0	0	83	カリオベリード
366	0	65	83	ビュアリード
367	0	0	84	チフリード
368	0	0	85	チャランリード
369	0	64	85	ディストーション リード
370	0	0	86	ボイスリード
371	0	0	87	5度 リード
372	0	35	87	ビッグファイブ
373	0	0	88	ベース&リード
374	0	16	88	ビッグ&ロー
375	0	64	88	ファット&パーキー
376	0	65	88	ソフトホワール
<b>シンセパッド</b>				
377	0	0	89	ニューエイジパッド
378	0	64	89	ファンタジー
379	0	0	90	ウォームパッド
380	0	0	91	ポリシンセパッド
381	0	0	92	クワイアパッド
382	0	66	92	アイトピア
383	0	0	93	ボウダパッド
384	0	0	94	メタリックパッド

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
385	0	0	95	ハローパッド
386	0	0	96	スワイプパッド
<b>シンセ エフェクト</b>				
387	0	0	97	レイン
388	0	65	97	アフリカン ウィンド
389	0	66	97	カリブ
390	0	0	98	サウンドトラック
391	0	27	98	ブローグ
392	0	0	99	クリスタル
393	0	12	99	シンセドラム コンブ
394	0	14	99	ポップコーン
395	0	18	99	タイニー ベル
396	0	35	99	ラウンドグロッケンシュピール
397	0	40	99	グロッケンシュピール チャイム
398	0	41	99	クリア ベル
399	0	42	99	コーラス ベル
400	0	65	99	ソフトクリスタル
401	0	70	99	エア ベル
402	0	71	99	ベルハーブ
403	0	72	99	ガムリンバ
404	0	0	100	アトモスフィア
405	0	18	100	ウォーム アトモスフィア
406	0	19	100	ハロー リリース
407	0	40	100	ナイロン エレクトリックピアノ
408	0	64	100	ナイロン ハーブ
409	0	65	100	ハーブ ボックス
410	0	66	100	アトモスフィア パッド
411	0	0	101	ブライトネス
412	0	0	102	ゴブリン
413	0	64	102	ゴブリン シンセ
414	0	65	102	クリーパー
415	0	67	102	リチュアル
416	0	68	102	トゥーヘブン
417	0	70	102	ナイト
418	0	71	102	グリズン
419	0	96	102	ベルクワイア
420	0	0	103	エコー
421	0	0	104	サイエンスフィクション
<b>ワールド</b>				
422	0	0	105	シタール
423	0	32	105	デチューンド シタール
424	0	35	105	シタール2
425	0	97	105	タンブーラ
426	0	0	106	バンジョー
427	0	28	106	ミュートバンジョー
428	0	96	106	ラバープ
429	0	97	106	ゴビチャント
430	0	98	106	ウード
431	0	0	107	三味線
432	0	0	108	琴
433	0	96	108	大正琴
434	0	97	108	カヌーン
435	0	0	109	カリンバ
436	0	0	110	バグパイプ
437	0	0	111	フィドル
438	0	0	112	シャナイ
<b>パーカッション</b>				
439	0	0	113	ティンクルベル
440	0	96	113	ボナン
441	0	97	113	アルタイル
442	0	98	113	ガムラン
443	0	99	113	ステレオ ガムラン
444	0	100	113	ラマシンバル
445	0	0	114	アゴゴ
446	0	0	115	スチールドラム
447	0	97	115	グラスパーカッション
448	0	98	115	タイベル
449	0	0	116	ウッドブロック
450	0	96	116	カスターネット
451	0	0	117	和太鼓
452	0	96	117	グランカッサ
453	0	0	118	メロディック タム
454	0	64	118	メロディック タム2
455	0	65	118	リアル タム
456	0	66	118	ロック タム

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
457	0	0	119	シンセドラム
458	0	64	119	アナログ タム
459	0	65	119	エレクトロニックパーカッション
460	0	0	120	リバースシンバル
<b>サウンド エフェクト</b>				
461	0	0	121	フレットノイズ
462	0	0	122	プレスノイズ
463	0	0	123	海辺
464	0	0	124	鳥のさえずり
465	0	0	125	電話
466	0	0	126	ヘリコプター
467	0	0	127	拍手
468	0	0	128	銃声
469	64	0	1	カッティングノイズ
470	64	0	2	カッティングノイズ2
471	64	0	4	ストリングスラップ
472	64	0	17	フルートキークリック
473	64	0	33	雨
474	64	0	34	雷
475	64	0	35	風
476	64	0	36	せせらぎ
477	64	0	37	泡
478	64	0	38	フィード
479	64	0	49	犬
480	64	0	50	馬
481	64	0	51	鳥のさえずり2
482	64	0	56	マオウ
483	64	0	65	フォーンコール
484	64	0	66	ドアのさしめ
485	64	0	67	ドアを開める
486	64	0	68	スクラッチカット
487	64	0	69	スクラッチスプリット
488	64	0	70	ウィンドチャイム
489	64	0	71	電話2
490	64	0	81	イグニッション
491	64	0	82	タイヤ
492	64	0	83	レーシングカー
493	64	0	84	衝突
494	64	0	85	サイレン
495	64	0	86	列車
496	64	0	87	ジェット機
497	64	0	88	スターシップ
498	64	0	89	バースト
499	64	0	90	ローラーコースター
500	64	0	91	サブマリン
501	64	0	97	笑い声
502	64	0	98	悲鳴
503	64	0	99	パンチ
504	64	0	100	心音
505	64	0	101	足音
506	64	0	113	マシガン
507	64	0	114	レーザーガン
508	64	0	115	爆発
509	64	0	116	花火

\*楽器No.の前に\*が付いているものがXGliteオプション楽器です。



# ドラムキットリスト

- \* “ ”は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- \* 各パーカッション音の使用発音数は1です。
- \* この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- \* 「Alternate assign」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- \* 「Key off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

	楽器 No.		117		118		119		120		121		122	
	MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)		127/000/001		127/000/002		127/000/009		127/000/017		127/000/025		127/000/026	
	Keyboard	MIDI	Key off	Alternate assign	スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット				
	25	C# 0	13	C# -1										
	26	D 0	14	D -1										
	27	D# 0	15	D# -1										
	28	E 0	16	E -1										
	29	F 0	17	F -1										
	30	F# 0	18	F# -1										
	31	G 0	19	G -1										
	32	G# 0	20	G# -1										
	33	A 0	21	A -1										
	34	A# 0	22	A# -1										
	35	B 0	23	B -1										
	36	C 1	24	C 0										
	37	C# 1	25	C# 0										
C1	38	D 1	26	D 0										
D1	39	D# 1	27	D# 0										
E1	40	E 1	28	E 0										
F1	41	F 1	29	F 0										
G1	42	F# 1	30	F# 0										
A1	43	G 1	31	G 0										
B1	44	G# 1	32	G# 0										
A1	45	A 1	33	A 0										
A#1	46	A# 1	34	A# 0										
B1	47	B 1	35	B 0										
C2	48	C 2	36	C 1										
D2	49	C# 2	37	C# 1										
E2	50	D 2	38	D 1										
F2	51	D# 2	39	D# 1										
G2	52	E 2	40	E 1										
A2	53	F 2	41	F 1										
B2	54	F# 2	42	F# 1										
A2	55	G 2	43	G 1										
A#2	56	G# 2	44	G# 1										
B2	57	A 2	45	A 1										
C3	58	A# 2	46	A# 1										
D3	59	B 2	47	B 1										
E3	60	C 3	48	C 2										
F3	61	C# 3	49	C# 2										
G3	62	D 3	50	D 2										
A3	63	D# 3	51	D# 2										
B3	64	E 3	52	E 2										
C4	65	F 3	53	F 2										
D4	66	F# 3	54	F# 2										
E4	67	G 3	55	G 2										
F4	68	G# 3	56	G# 2										
G4	69	A 3	57	A 2										
A4	70	A# 3	58	A# 2										
B4	71	B 3	59	B 2										
C5	72	C 4	60	C 3										
D5	73	C# 4	61	C# 3										
E5	74	D 4	62	D 3										
F5	75	D# 4	63	D# 3										
G5	76	E 4	64	E 3										
A5	77	F 4	65	F 3										
B5	78	F# 4	66	F# 3										
C6	79	G 4	67	G 3										
D6	80	G# 4	68	G# 3										
E6	81	A 4	69	A 3										
F6	82	A# 4	70	A# 3										
G6	83	B 4	71	B 3										
A6	84	C 5	72	C 4										
B6	85	C# 5	73	C# 4										
C7	86	D 5	74	D 4										
D7	87	D# 5	75	D# 4										
E7	88	E 5	76	E 4										
F7	89	F 5	77	F 4										
G7	90	F# 5	78	F# 4										
A7	91	G 5	79	G 4										
B7	92	G# 5	80	G# 4										
C8	93	A 5	81	A 4										
D8	94	A# 5	82	A# 4										
E8	95	B 5	83	B 4										
F8	96	C 6	84	C 5										
G8	97	C# 6	85	C# 5										
A8	98	D 6	86	D 5										
B8	99	D# 6	87	D# 5										
C9	100	E 6	88	E 5										
D9	101	F 6	89	F 5										
E9	102	F# 6	90	F# 5										
F9	103	G 6	91	G 5										





# スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
8ビート	
1	BritRock
2	8BtModrn
3	Cool 8Bt
4	60sGtPop
5	8BtAdria
6	60s8Beat
7	BblgumPp
8	BritPpSw
9	8Beat
10	Off Beat
11	60s Rock
12	HardRock
13	RockShfl
14	8Bt Rock
16ビート	
15	16Beat
16	PopShf 1
17	PopShf 2
18	Gtr Pop
19	16Bt Up
20	KoolShfl
21	JazzRock
22	HH Light
バラード	
23	PianoBld
24	LoveSong
25	68Modern
26	68SlowRk
27	68OrcBld
28	OrganBld
29	Pop Bld
30	16Bld 1
31	16Bld 2
ダンス	
32	ClubBeat
33	Electron
34	FunkyHse
35	ChartR&B
36	MellowHH
37	SoulR&B
38	Chillout
39	EuTrance
40	Ibiza
41	DreamDnc
42	NewHipHp
43	Pop R&B
44	TrancPop
45	ChartPop
46	HouseMsk
47	Swing H
48	TcnPolis
49	Clubdanc
50	Club Ltn
51	Garage 1
52	Garage 2
53	TcnParty
54	UK Pop
55	HHGroove
56	Hip Shfl
57	HipHopPp

スタイル No.	スタイル名
ディスコ	
58	ModDisco
59	70sDsc 1
60	70sDsc 2
61	LatinDsc
62	DscPhily
63	SatNight
64	DscChoco
65	DscHands
スイング&ジャズ	
66	BB Fast
67	BBMedium
68	BBBallad
69	BB Shfl
70	AcidJazz
71	JazzClub
72	Swing 1
73	Swing 2
74	OrchSwng
75	FiveFour
76	Jazz Bld
77	Dixie
78	Ragtime
79	AfroCubn
80	Charlstn
リズム&ブルース	
81	Soul
82	DetPop 1
83	60s R&R
84	6/8 Soul
85	ModrnR&B
86	CroTwist
87	Rck&Roll
88	DetPop 2
89	Boogie 1
90	Boogie 2
91	6/8Blues
カントリー	
92	Cntry8Bt
93	CntryPop
94	CntrySwg
95	CntryBld
96	Cntry2/4
97	CowboyBg
98	CntryShf
99	Blgrass
ラテン	
100	BrzSamba
101	Bossa
102	PopBossa
103	Tijuana
104	DscLatin
105	Mambo
106	Salsa
107	Beguine
108	GtrRumba
109	Flamenco
110	RmbIsInd
111	Reggae

スタイル No.	スタイル名
ボールルーム	
112	VienWltz
113	EngWaltz
114	Slowfox
115	Foxtrot
116	Quickstp
117	Tango
118	Pasodobl
119	Samba
120	ChaCha
121	Rumba
122	Jive
トラッド&ワールド	
123	USMarch
124	6/8March
125	GerMarch
126	PolkaPop
127	OberPlka
128	Trntella
129	Showtune
130	Xmas Swg
131	XmasWltz
132	Reel
133	Hawaiian
134	Indi Pop
135	Bhangra
136	Garba
137	Goa Pop
138	Bhajan
ワルツ	
139	ItalyWlz
140	MriacWlz
141	Serenade
142	SwingWlz
143	Jz Wlz 1
144	Jz Wlz 2
145	CntryWlz
146	OberWltz
147	Musette
チルドレン	
148	Learn2/4
149	Learn4/4
150	Learn6/8
151	Fun 3/4
152	Fun 4/4
ピアニスト	
153	Stride
154	PnoBlis 1
155	PnoBlis 2
156	Pno Rag
157	Pno R&R
158	PnoBoogi
159	PnoJzWlz
160	PnoJzBld
161	Arpeggio
162	Musical
163	SlowRock
164	8Pno Bld
165	PnoSwing





# アルペジオタイプリスト

アルペジオ No.	アルペジオ名
1	UpOct
2	DownOct
3	UpDnOct
4	SynArp1
5	SynArp2
6	SynArp3
7	SynArp4
8	SyncEcho
9	PulsLine
10	StepLine
11	Random
12	Down&Up
13	SuperArp
14	AcidLine
15	TekEcho
16	VelGruv
17	Trance1
18	Trance2
19	SynChrd1
20	SynChrd2
21	Hybrid1
22	Hybrid2
23	Hybrid3
24	Hybrid4
25	PfArp1
26	PfArp2
27	PfArp3
28	PnClub1
29	PnClub2
30	PfBallad
31	PfChd8th
32	EPArp
33	PfShfl
34	PfRock
35	Clavi1
36	Clavi2
37	ChordUp
38	ChdDance
39	Salsa1
40	Salsa2
41	Reggae1
42	Reggae2
43	Reggae3
44	6/8R&B
45	Gospel
46	BlldEP
47	Strum1
48	Strum2
49	Pickin
50	GuitChd1
51	GuitChd2
52	GuitChd3
53	GuitArp
54	FngrPck1
55	FngrPck2
56	CleanGt
57	Slowfl
58	Samba1
59	Samba2
60	Harp1
61	Harp2
62	FngrBass
63	CooFunk

アルペジオ No.	アルペジオ名
64	SlapBass
65	AcidBas1
66	AcidBas2
67	FunkyBs
68	ComboJaz
69	TranceBs
70	LatinBs
71	PercArp
72	Strings1
73	Strings2
74	Strings3
75	StrngDwn
76	StrngUp
77	Orchestr
78	Pizz1
79	Pizz2
80	Perc1
81	Perc2
82	R&B
83	Funk1
84	Funk2
85	HipHop
86	Trance
87	Dream
88	2 Step
89	Ibiza1
90	ClubHs1
91	ClubHs2
92	EuroTek
93	House
94	Ibiza2
95	Ibiza3
96	Garage
97	African
98	Tamb
99	Latin
100	Arabic



# ミュージックデータベースリスト

MDB No.	MDB 名
<b>オールタイムヒット</b>	
1	Jude Hey
2	New UK
3	MyLoving
4	All OK
5	Buttercup
6	JustCall
7	CheepChp
8	Daddy's
9	Dance?
10	GetBack
11	GtrWheel
12	HighTide
13	IWasBorn
14	Sailing
15	BluJeans
16	Holiday
17	Imagine
18	LoveMe
19	LetItBld
20	LdyMдона
21	YelowSub
22	Marriage
23	MovinOut
24	My Shell
25	NowNever
26	DoLoveMe
27	TcktRide
28	SeeClear
29	Masachus
30	Hard Day
31	USA Pie
32	Norway
33	YesterBd
<b>モダンポップ</b>	
34	Watches
35	SoundMPH
36	Hold Us
37	Unfound
38	NeedSome
39	PrtTmLvr
40	MoonShdw
41	NikitSng
42	Sure of
43	Off Day
44	Tell Her
45	GirlsMne
46	NeedLove
<b>ポップクラシック</b>	
47	Standing
48	RainLaff
49	Sunshine
50	ForNamdo
51	ThankFor
52	ManPiano
53	CoinLane
54	LovesYou
55	Tmbourin
56	Alone
57	GldField
58	Raindrop
59	SultanSw
60	Life'sWk
61	TopWorld
62	WatchGrl
<b>ポップバラード</b>	
63	WnderLnd
64	CanIStop
65	EvryTime

MDB No.	MDB 名
66	IvoryAnd
67	TheWorld
68	LovWoman
69	Dolannes
70	Madigan
71	Paradise
72	Whisper
<b>バラード</b>	
73	AllOdds
74	AtonalFl
75	Hero
76	Woman
77	RunToYou
78	LoveOfAl
79	CndleWnd
80	Cavatina
81	Cherish
82	ToLoveMe
83	YouKnow
84	Evrythng
85	EyesOfBl
86	Hello
87	BeThere
88	FlyAway
89	LoveYou
90	NeverLet
91	JustOnce
92	IfYouGo
93	SavingAl
94	InTheDrk
95	LovePwr
96	Vision
97	Beautifl
98	AllAlone
99	Opposite
100	BeHonest
101	SayYou
102	SayNthng
103	Stranger
104	OneDay
105	TheBayou
106	ThisSong
107	Distance
108	ThisWay
109	LoveGone
110	Inspiring
111	TrueColr
<b>ロックンロール</b>	
112	ShakenUp
113	Beethovn
114	HurryLov
115	BeCruel
116	Jumping
117	Countdwn
118	SuePeggy
119	Champion
120	Jailhous
121	BlueShoe
122	Rockin24
123	Shouting
124	Rock&Rll
125	HonkyTnk
<b>オールディーズ</b>	
126	Daydream
127	Sumertme
128	Diana's
129	Uptown
130	Apache
131	IGottl

MDB No.	MDB 名
132	Tonight
133	MyPillow
134	NoRain
135	FinalDance
136	SpnLion
137	Ghetto
138	LipsLcky
139	PrettyWm
140	TikiGtr
141	TurnThre
142	Sherry
<b>ダンス&amp;ディスコ</b>	
143	Babylon
144	Goodbye
145	Catch22
146	DISCO
147	Survival
148	TheNavy
149	DontHide
150	Celebrat
151	LondonRU
152	10,2 Sun
153	ShakeYou
154	Believe
155	BoySumer
156	I'mSexy
157	StuffHot
<b>スイング&amp;ジャズ</b>	
158	Patrol
159	Charles
160	GiveLove
161	Rhythm
162	LOVE
163	LeroyBad
164	Caraban
165	Misbehav
166	Safari
167	Smiling
168	SoWhatIs
169	TimeGone
170	TasteHny
171	Sandman
172	Tunisian
173	TwoFoot
174	MyBaby
<b>リズム&amp;ブルース</b>	
175	AsPlayed
176	BabyGroV
177	Highwy66
178	SweetCHI
179	JustU&Me
180	ManLoves
181	OurlLove
182	Wish I
<b>カントリー</b>	
183	OnTheRd
184	Breathe
185	InMyMind
186	ContryHw
187	GreenGrs
188	EverNeed
189	Lonesone
190	Lucille
191	HomeRng
192	Tennesse
<b>ラテン</b>	
193	Bananabt
194	DanceMng
195	DntWorry

MDB No.	MDB 名
196	Jamaica
197	FleaSpa
198	I'mPola
199	MamboJm
200	OneNote
201	PasoCani
202	SayNoMor
203	Beguine
204	Tijuana
205	Picture
<b>エンターテイメント</b>	
206	OnTheHil
207	Barnacle
208	Califrag
209	DadClock
210	DanceLd
211	DnceFire
212	BigCntry
213	Cabaret
214	OdeToJoy
215	Mi-Re-Do
216	MyPrince
217	Necessary
218	NoBuiz
219	NoisyOld
220	Sleigh
221	RockBasy
222	Magnifiq
223	Magnfcent
224	SilentNt
225	Nabucco
226	Standing
227	SummerPl
228	Christms
229	Favorite
230	Tubbie
231	Turkish
232	12OClock
<b>ワルツ&amp;トラッド</b>	
233	Blk&White
234	CanCan
235	Charmain
236	Musicbox
237	Clementn
238	Doodah!
239	Dreamer
240	EnterRag
241	Birthday
242	MaryLamb
243	Donald's
244	MoonWlz
245	MoulinHt
246	Sunshine
247	PieceOf
248	GreenSlv
249	TakeFour
250	TexRose
251	ThePolka
252	Scarboro
253	Edelweis
254	AroundWd
255	Whatever
256	Yankee's
<b>ワールド</b>	
257	Hawaii
258	D'amor
259	ElCondor
260	GoodbyRm
261	ILandOn

MDB No.	MDB名
262	ItalyBel
263	Cucarumb
264	Puntuali
265	Cielito
266	ItalySun
267	SantaLuc
268	Trumpetr
269	VanMass
<b>ピアニスト</b>	
270	ItalySun
271	BeGood
272	Birdland
273	BlueRose
274	Chaie's
275	Highwy66
276	Leaves
277	Miload
278	Cabaret
279	Wonderfl
280	Imagine
281	LtleStar
282	MapleRag
283	Mi-Re-Do
284	NoBuiz
285	OhBlah
286	Charades
287	Sally's
288	Nabucco
289	SunnyStr
290	MistyFln
291	LdnBridg
292	GrndClck
293	Importnc
294	Snowman
295	Favorite
296	SongForU
297	SugerSpn
298	ThisWay
299	WenSmile
300	ZipperD



# CD-ROM内のソング

ファイル名	ソング名	作曲者
001Nutcr.mid	箏笛の踊り(くすみ割り人形より)	P.I. Tchaikovsky
002Orphe.mid	「天国と地獄」序曲	J. Offenbach
003Slavo.mid	スラヴ舞曲 Op.72-2	A. Dvořák
004Prima.mid	春「四季」より	A. Vivaldi
005Medit.mid	タイスの瞑想曲	J. Massenet
006Guill.mid	ウィリアム・テル序曲	G. Rossini
007Fruhl.mid	春の歌	F. Mendelssohn
008Ungar.mid	ハンガリー舞曲 第5番	J. Brahms
009Fruhl.mid	円舞曲「春の声」	J. Strauss II
010Dolly.mid	お人形の夢と目覚め	T.Oesten
011Cande.mid	ブルグミュラー：25の練習曲から1番 すなおな心	J.F.Burgmüller
012Arabe.mid	2番 アラベスク	J.F.Burgmüller
013Pasto.mid	3番 牧歌	J.F.Burgmüller
014Petit.mid	4番 こどもの集会	J.F.Burgmüller
015Innoc.mid	5番 無邪気	J.F.Burgmüller
016Progr.mid	6番 進歩	J.F.Burgmüller
017Taren.mid	20番 タランテラ	J.F.Burgmüller
018Cheva.mid	25番 貴婦人の乗馬	J.F.Burgmüller
019Etude.mid	別れの曲	F.Chopin
020Marci.mid	ベートーベンのトルコ行進曲	L.v. Beethoven
021Turki.mid	モーツァルトのトルコ行進曲	W.A. Mozart
022Valse.mid	小犬のワルツ	F.Chopin
023Menue.mid	ポッケリーニのメヌエット	L. Boccherini
024Momen.mid	楽興の時 第3番	F. Schubert
025Enter.mid	エンターテイナー	S. Joplin
026Prelu.mid	平均律第1巻第1番 プレリュード	J.S. Bach
027Violl.mid	すみれ	L.Streabbog
028Angel.mid	天使のセレナーデ	Traditional
029Saraf.mid	赤いサラファン	Traditional
030Ameri.mid	アメリカ・ザ・ビューティフル	S.A. Ward
031Brown.mid	茶色の小瓶	Traditional
032Lomon.mid	ロッホ・ローモンド	Traditional
033Bonni.mid	マイ・ボニー	Traditional
034Londo.mid	ロンドンデリーの歌	Traditional
035Banjo.mid	バンジョーをかき鳴らせ	S.C. Foster
036Vogle.mid	小鳥ならば	Traditional
037Lorel.mid	ローレライ	F. Silcher
038Funic.mid	フニクリ・フニクラ	L. Denza
039Turke.mid	わらの中の七面鳥	Traditional
040Campt.mid	草競馬	S.C. Foster
041Jingl.mid	ジングル・ベル	J.S. Pierpont
042Muss.mid	別れ	F. Silcher
043Liebe.mid	愛の夢 第3番	F. Liszt
044Jesu.mid	主よ、人の望みの喜びよ	J.S. Bach
045Joy.mid	歓喜の歌	L.v. Beethoven
046Pearl.mid	真珠採りの歌	G. Bizet
047Gavot.mid	ゴセックのガボット	F.J. Gossec
048Seren.mid	ハイドンのセレナーデ	F.J. Haydn
049Menue.mid	バッハのメヌエット BWV. Anh114	J.S. Bach
050Canon.mid	パッヘルベルのカノン	J. Pachelbel
051Vogel.mid	俺は鳥刺し「魔笛」より	W.A. Mozart
052Piano.mid	月光の曲	L.v. Beethoven
053Surpr.mid	びっくりシンフォニー	F.J. Haydn
054WildR.mid	野ばらに寄す	E.A. MacDowell
055Chans.mid	闘牛士の歌	G. Bizet
056Babbi.mid	私のお父さん	G. Puccini
057RowRo.mid	こげこげボート (DUET)	Traditional
058Smoky.mid	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (DUET)	Traditional
059WeWis.mid	おめでとくクリスマス (DUET)	Traditional
060ImMai.mid	ちょうちょ (DUET)	Traditional
061Chris.mid	もみの木 (DUET)	Traditional
062MaryH.mid	メリーさんのひつじ (DUET)	Traditional
063TenLi.mid	10人のインディアン (DUET)	S. Winner
064PopGo.mid	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (DUET)	Traditional
065Twink.mid	きらきら星 (DUET)	Traditional
066Close.mid	むすんでひらいて (DUET)	J.J. Rousseau
067Cucko.mid	かっこう (DUET)	Traditional
068Augus.mid	かわいいオーガスティン (DUET)	Traditional
069Londo.mid	ロンドン橋 (DUET)	Traditional
070Three.mid	3匹のいたずらねずみ (DUET)	Traditional

イージーソングアレンジャー機能は、コード情報を含むソングでご利用いただけます。



# エフェクトタイプリスト

## [ハーモニータイプリスト]

No.	タイプ	解説
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニー音が付加されます。 これらハーモニータイプ01～05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合に機能します。また、コード情報を含んだソングを再生したときも機能します。
02	Trio (トリオ)	
03	Block (ブロック)	
04	Country (カントリー)	
05	Octave (オクターブ)	
06	Trill 1/4 (トリル1/4)	ハーモニータイプ06～26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。 これらハーモニータイプ06～26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかかりますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。 3連符の設定も可能です。  ・トリルエフェクトタイプ(06～12)：2つの音を押しえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。  ・トレモロエフェクトタイプ(13～19)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。  ・エコーエフェクトタイプ(20～26)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。
07	Trill 1/6 (トリル1/6)	
08	Trill 1/8 (トリル1/8)	
09	Trill 1/12 (トリル1/12)	
10	Trill 1/16 (トリル1/16)	
11	Trill 1/24 (トリル1/24)	
12	Trill 1/32 (トリル1/32)	
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
20	Echo 1/4 (エコー1/4)	
21	Echo 1/6 (エコー1/6)	
22	Echo 1/8 (エコー1/8)	
23	Echo 1/12 (エコー1/12)	
24	Echo 1/16 (エコー1/16)	
25	Echo 1/24 (エコー1/24)	
26	Echo 1/32 (エコー1/32)	

## [リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

## [コーラストイプリスト]

No.	タイプ	解説
01～02	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
03～04	Flanger 1～2 (フランジャー1～2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。



プログラムチェンジ 設定可能	○ 0~127 *****	○ 0~127	
システム・エクスクルーシブ	○	○	
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム クロック コマンド	○ ○	○ ○	
その他 オール・サウンド・オフ リセット オールコントロール ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × × × ○ ×	○ (120, 126, 127) ○ (121) ○ (122) ○ (123~125) ○ ×	

\*1 120ページの2を参照。

モード1: オムニ・オン、ポリ

モード3: オムニ・オフ、ポリ

モード2: オムニ・オン、モノ

モード4: オムニ・オフ、モノ

○: あり

×: なし



# MIDIデータフォーマット

- MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。
  - MIDIマスターチューン
  - リバーブ、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ
- これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。
- エクスクルーシブ
  - <GMシステムオン>  
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H
    - MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。
  - <MIDIマスターボリューム>  
F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H
    - 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
    - mm の値を MIDI マスターボリューム値として使用します。(IIは無視)
  - <MIDIマスターチューニング>  
F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H
    - 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
    - mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
    - mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

<リバーブタイプ>  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, IIH, mmH, F7H  
 • II: リバーブタイプMSB  
 • mm: リバーブタイプLSB  
 詳細はエフェクトマップを参照してください。

<コーラストाइプ>  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, IIH, mmH, F7H  
 • II: コーラストाइプMSB  
 • mm: コーラストाइプLSB  
 詳細はエフェクトマップを参照してください。

4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (スタイルのスタート)、FCH (スタイルのストップ)を受信します。

5 ローカル オン/オフ  
 <ローカル オン> Bn, 7A, 7F  
 <ローカル オフ> Bn, 7A, 00  
 • n: 無視されます。

## ■ エフェクトマップ .....

- TYPE LSBに、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、受信LSBの値以下で、エフェクトタイプを持つ最大のLSBのタイプとなります。
- ( )内の番号/名前はパネルディスプレイ上でのものです。

### [リバーブ]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(01)Hall1				(02)Hall2	(03)Hall3				
002	Room					(04)Room1		(05)Room2		
003	Stage				(06)Stage1	(07)Stage2				
004	Plate				(08)Plate1	(09)Plate2				
005...127	No Effect									

### [コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000...063	No Effect									
064	Thru									
065	Chorus		(02)Chorus2							
066	Celeste					(01)Chorus1				
067	Flanger			(03)Flanger1		(04)Flanger2				
068...127	No Effect									





# 仕様一覧

## 鍵盤

- レギュラーサイズ61鍵  
(C1~C6:タッチレスボンス付き)

## ディスプレイ

- 液晶ディスプレイ(バックライト付き)

## セットアップ

- [電源切/入](STANDBY/ON)スイッチ
- 全体音量(MASTER VOLUME)コントロール:小~大

## パネルコントロール

- 音色コントロール:[タッチ],[ハーモニー],[デュアル],[スプリット]
- ライブコントロール:[アサイン]
- スタイルコントロール:[スタイルオン/オフ],[シンクロストップ],[シンクロスタート],[イントロ/エンディング/rit],[メイン/フィルイン],[スタート/ストップ]
- ソングコントロール:[],[A⇌B],[],[],[],[]
- レジストレーションメモリー:[メモリー/バンク],[1],[2]
- ソングメモリー:[録音],[1]~[5],[A]
- レッスン:[スタート],[左手],[右手]
- アルペジオ:[オン/オフ],[タイプ]
- [デモ/PC],[パフォーマンスアシスタント],[機能],[ミュージックデータベース],[メトロノーム],[グランドピアノ],[ソング],[イージーソングアレンジャー],[スタイル],[楽器],[ダイアル],[カテゴリ][]/[],[0]~[9],[+],[−],[テンポ/タップ]

## リアルタイムコントロール

- ピッチベンドホイール
- ノブA/B
  - A:カットオフ、リバーブ、アタック、スタイルカットオフ、スタイルテンポ
  - B:レゾナンス、コーラス、リリース、スタイルレゾナンス

## 楽器

- 116パネル音色 + 12ドラム/SFXキット + 361 XGlite音色 + 20アルペジオ音色 (最大同時発音数32)
- デュアルボイス
- スプリットボイス

## スタイル

- 165プリセット + 外部ファイル
- スタイルコントロール:
  - スタイルオン/オフ、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- マルチフィンガリング
- スタイル音量

## ミュージックデータベース

- 300+外部ファイル

## レッスン機能

- コード辞書
- レッスン1~3、くり返し練習

## レジストレーションメモリー

- 8バンク×2

## 機能

- ボリューム : スタイル音量、ソング音量
- オーバーオール: トランスポーズ、チューニング、ピッチベンドドレージ、スプリットポイント、タッチ感度
- メインボイス : 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス
- デュアルボイス: 楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス
- スプリットボイス: 楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス

- エフェクト : リバーブタイプ、コーラスタイプ、マスターEQタイプ
- ハーモニー : ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- アルペジオ : アルペジオタイプ、アルペジオペロシティー
- SFFロード : スタイルファイルロード
- PC : PCモード
- MIDI : ローカルオン/オフ、外部クロック、イニシャルセンド、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト
- メトロノーム : 拍子、1拍の長さ、メトロノーム音量
- レッスン : レッスントラックR、レッスントラックL
- ユーティリティ: 採点オン/オフ、デモキャンセル、スリープ

## エフェクト

- リバーブ : 9種類
- コーラス : 4種類
- ハーモニー : 26種類
- アルペジオ : 100種類

## ソング

- 内蔵ソング30曲+ユーザーソング5曲+付属CD-ROM(70曲)
- ソングクリア、トラッククリア
- ソング音量
- ソングコントロール:
  - くり返し練習、A-Bリビート、一時停止、巻戻し、早送り、スタート/ストップ

## パフォーマンスアシスタント

### 録音

- ソング
  - ユーザーソング: 5曲
  - 録音トラック : 1、2、3、4、5、スタイル

### MIDI

- ローカルオン/オフ、イニシャルセンド、外部クロック、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト

### 付属端子

- USB、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、DC IN 12V

### アンプ実用最大出力

- 2.5W+2.5W

### スピーカー

- 12cm×2+3cm×2

### 電源

- 電源アダプター : PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品
- 電池 : 単3乾電池×6

### 電池寿命

- アルカリ電池で約7時間

### 消費電力

- 12W

### 寸法(幅×奥×高mm)

- 946×402×136

### 質量

- 7.0kg(乾電池含まず)

### 付属品

- 電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、譜面立て、和文シート、CD-ROM、取扱説明書、保証書

### オプション(別売)品

- キーボードスタンド: L-2C/L-2L
- ソフトケース: SCC-53
- ヘッドフォン: HPE-150/HPE-30
- フットスイッチ: FC4/FC5

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



# さくいん

## ボタン名/端子名

	.....57
🔄(くり返し練習)ボタン.....	12, 48
A⇌B(A-B リピート)ボタン.....	12, 78
◀◀(巻戻し)ボタン.....	12, 40
▶▶(早送り)ボタン.....	12, 40
⏸(一時停止)ボタン.....	12, 40
▶/■(スタート/ストップ)ボタン.....	12, 58
アサイン(ASSIGN)ボタン.....	12, 18
アルペジオ オン/オフ (ON/OFF)ボタン.....	12, 14
アルペジオ タイプ (TYPE)ボタン.....	12, 15
イージーソングアレンジャー (EASY SONG ARRANGER) ボタン.....	12, 50
イントロ/エンディング/rit. (INTRO/ENDING/rit.)ボタン.....	12, 71
楽器(VOICE)ボタン.....	13, 28
カテゴリーボタン.....	13, 58
機能(FUNCTION)ボタン.....	13, 83
グランドピアノ (PORTABLE GRAND)ボタン.....	13, 31
SUSTAIN端子.....	11, 13
シンクロスタート (SYNC START)ボタン.....	13, 70
シンクロストップ (SYNC STOP)ボタン.....	12, 71
数字ボタン0~9、 +/YES、-/NO.....	13, 58
スタート/ストップ (START/STOP)ボタン.....	13, 58
スタイル(STYLE)ボタン.....	13, 33
スタイル オン/オフ (ACMP ON/OFF)ボタン.....	12, 34
スプリット(SPLIT)ボタン.....	13, 30
全体音量(MASTER VOLUME).....	12, 57
ソング(SONG)ボタン.....	13, 39
ソングメモリー (SONG MEMORY)ボタン.....	12, 52
ダイヤル.....	13, 58
タッチ(TOUCH)ボタン.....	13, 65
DC IN 12V (電源アダプター)端子.....	10, 13
デモ/PC (DEMO/PC)ボタン.....	12, 40
デュアル(DUAL)ボタン.....	13, 29
電源 切/入 (STANDBY/ON)スイッチ.....	11-12
テンポ/タップ (TEMPO/TAP)ボタン.....	12, 27
ノブA, B.....	12, 18
ハーモニー (HARMONY)ボタン.....	13, 60

パフォーマンスアシスタント (PERFORMANCE ASSISTANT) ボタン.....	12, 23
ピッチベンド(PITCH BEND).....	13, 66
PHONES/OUTPUT (ヘッドフォン/外部出力)端子.....	11, 13
ミュージックデータベース (MUSIC DATABASE)ボタン.....	13, 49
メイン/フィルイン (MAIN/AUTO FILL)ボタン.....	12, 71
メトロノーム (METRONOME)ボタン.....	12, 63
メモリー /バンク (MEMORY/BANK)、1, 2 ボタン.....	13, 80
USB 端子.....	13, 87
レジストレーションメモリー (REGIST MEMORY)ボタン.....	13, 80
レッスン スタート (START)ボタン.....	12, 44
レッスン左手(L)、右手(R) ボタン.....	12, 44
録音(REC)、1~5、Aボタン.....	12, 52

## アイウエオ順

<b>ア</b>	
R-パート.....	91
アタック.....	20
アルペジオ.....	14
アルペジオタイプ.....	15
アルペジオタイプリスト.....	113
アルペジオペロシティー.....	67
<b>イ</b>	
イージーソングアレンジャー.....	50
一時停止.....	40
イニシャルセンド.....	85, 89
イントロ.....	71
<b>エ</b>	
ACMPオン.....	34
A-Bリピート.....	78
SMF(スタンダードMIDIファイル).....	90
XGlite.....	6
エフェクトタイプリスト.....	117
エフェクトマップ.....	120
L-パート.....	91
エンディング.....	71
<b>オ</b>	
オプション.....	121
音量.....	57
<b>カ</b>	
外部クロック.....	88
外部ソング.....	42
楽譜.....	100-105
楽器音.....	28
楽器リスト.....	106
カットオフ.....	19
画面.....	59
簡単なコード.....	38
乾電池.....	10
<b>キ</b>	
キーボードアウト.....	88
機能設定.....	83-84
<b>ク</b>	
クリア(ソング、トラック).....	55
くり返し練習.....	48
くり返し(A-Bリピート).....	78

<b>コ</b>			
コード	.....	36, 38, 75 - 76	
コード辞書	.....	77	
コードタイプ(コード辞書)	.....	77	
コードルート	.....	77	
コーラス	.....	19, 62	
コーラストाइプ	.....	62, 117	
困ったときは(インストールガイド)	.....	97	
困ったときは(楽器)	.....	99	
コンピューター	.....	87	
<b>サ</b>			
サステイン(フットスイッチ)	.....	11	
<b>シ</b>			
CD-ROM	.....	7, 92	
システムメッセージ	.....	86	
自動伴奏鍵域	.....	34	
仕様	.....	121	
小節	.....	59	
初期化	.....	56	
シンクロスタート	.....	34, 36, 70	
シンクロストップ	.....	71	
<b>ス</b>			
スタート、ストップ (ソング、スタイル)	.....	33, 40, 58	
スタイル(自動伴奏)	.....	33 - 37, 70	
スタイルアウト	.....	88	
スタイルオン	.....	34	
スタイル音量	.....	72	
スタイルテンポ	.....	20	
スタイルファイル	.....	74	
スタイルリスト	.....	112	
スプリットボイス	.....	30	
スプリットボイスオクターブ	.....	84	
スプリットボイス音量	.....	84	
スプリットボイスコーラスレベル	.....	84	
スプリットボイスパン	.....	84	
スプリットボイスリバーブレベル	.....	84	
スプリットポイント	.....	30, 72	
スリープモード	.....	82	
<b>ソ</b>			
ソフトウェアのご使用条件	.....	98	
ソング	.....	39	
ソングアウト	.....	88	
ソング音量	.....	78	
ソングクリア	.....	55	
ソングメモリー	.....	52	
ソングリスト	.....	41	
<b>タ</b>			
タッチ感度	.....	65	
タップスタート	.....	65	
<b>チ</b>			
チャンネルメッセージ	.....	86	
チューニング	.....	66	
<b>ツ</b>			
通常のコード	.....	38	
<b>テ</b>			
デモ	.....	40	
デモキャンセル	.....	85	
デュアルボイス	.....	29	
デュアルボイスオクターブ	.....	84	
デュアルボイス音量	.....	84	
デュアルボイスコーラスレベル	.....	84	
デュアルボイスパン	.....	84	
デュアルボイスリバーブレベル	.....	84	
電源アダプター	.....	10	
転送	.....	90 - 91	
テンポ	.....	27	
<b>ト</b>			
トラック	.....	52 - 55	
トラッククリア	.....	55	
ドラムキット	.....	13, 32	
ドラムキットリスト	.....	110	
トランスポーズ	.....	66	
<b>ナ</b>			
内蔵ソング	.....	39, 41 - 42	
長く押す	.....	57	
<b>ハ</b>			
ハーモニー	.....	60	
ハーモニー音量	.....	69	
ハーモニータイプ	.....	60	
バックアップ	.....	56, 91	
パフォーマンスアシスタント	.....	23	
早送り	.....	40	
バンク	.....	80 - 81	
<b>ヒ</b>			
PC設定	.....	89	
ピッチバンド	.....	66	
ピッチバンドレンジ	.....	84	
評価	.....	45	
拍子	.....	64	
<b>フ</b>			
フィルター	.....	19	
フィルター(スタイル)	.....	20	
フットスイッチ	.....	11	
譜面	.....	59	
譜面板	.....	7	
フラッシュメモリー	.....	42	
<b>ヘ</b>			
ヘッドフォン	.....	11	
<b>ホ</b>			
ボイス	.....	28	
保存(バックアップファイル)	.....	91	
保存(パネル設定)	.....	80	
<b>マ</b>			
巻戻し	.....	40	
マスターEQタイプ	.....	69	
<b>ミ</b>			
MIDI	.....	86	
MIDIインプリメンテーション・ チャート	.....	118	
MIDIデータフォーマット	.....	120	
ミュージックデータベース	.....	49	
ミュージックデータベースリスト	.....	114	
ミュート(消音)	.....	79	
<b>メ</b>			
メイン/フィルイン	.....	71	
メインボイス	.....	28	
メインボイスオクターブ	.....	84	
メインボイス音量	.....	84	
メインボイスコーラスレベル	.....	84	
メインボイスパン	.....	84	
メインボイスリバーブレベル	.....	84	
メトロノーム	.....	63 - 64	
メロディー音色	.....	51, 79	
<b>ユ</b>			
USB	.....	87	
USB-MIDIドライバー	.....	95 - 96	
ユーザーソング	.....	52	
<b>リ</b>			
リバーブ	.....	19, 61	
リバーブタイプ	.....	117	
リリース	.....	20	
<b>レ</b>			
レジストレーションメモリー	.....	80	
レゾナンス	.....	19	
レッスン	.....	43	
<b>ロ</b>			
ローカル	.....	88	
ロード(スタイルファイル)	.....	74	
録音	.....	52	
<b>ワ</b>			
和文シート	.....	7	
ワンタッチセッティング(OTS)	.....	68	



# 保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

## ●保証書

本機には保証書がついています。  
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

## ●保証期間

お買い上げ日から1年間です。

## ●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

## ●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。  
右に記載の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

### 消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

## ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

## ●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。


## ●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ■ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

### ◆修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

#### ヤマハ電気音響製品修理受付センター

- 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30（祝祭日および弊社休業日を除く）
- ナビダイヤル  **0570-012-808** ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。  
（全国共通番号）
- FAX (IP 電話、携帯電話などからおかけになる場合 TEL 053-460-4830)  
(053) 463-1127

### ◆修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45（浜松サービスステーションは 8:45～17:30）（祝祭日および弊社休業日を除く）  
\* お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内 14号棟 A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市東区和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中区川玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング 2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

## ■ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1 TEL. 053-460-5272  
● 受付日 月曜日～土曜日（祝日およびセンターの休業日を除く） ● 受付時間 10:00～18:00（土曜日は 10:00～17:00）  
● <http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内営業本部			
ピアノ企画部 企画グループ	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-6795
PA・DMI事業部			
EKBマーケティング部 CL・PKグループ	〒430-8650	静岡県浜松市中区中沢町10-1	TEL (053) 460-3275

※名称、住所、電話番号、URL などに変更になる場合があります。

# ヤマハ株式会社

◆インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/>

電子ピアノ/キーボードのホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ

<http://www.music-eclub.com/>

お客様サポート&サービス

<http://www.yamaha.co.jp/support/>